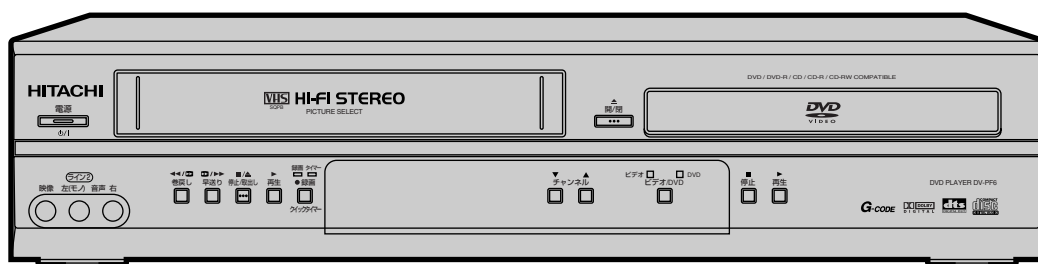
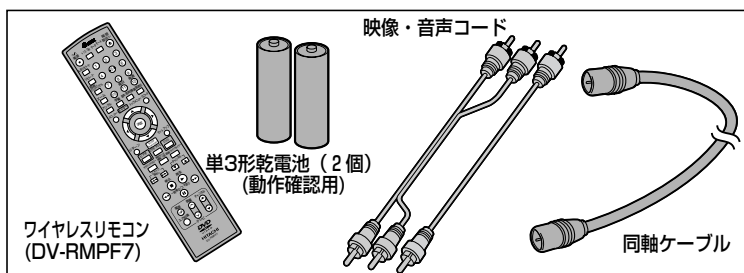
HITACHI
Inspire the Next

ビデオ一体型
DVDプレーヤー

はじめに
接続
ビデオ編
DVD編
故障かな？
その他

取扱説明書

形名
DV-PF6

G-CODE® VHS SQPB
DVD VIDEO COMPACT disc DIGITAL AUDIO dts DIGITAL OUT DOLBY DIGITAL

付属品が同梱されているかお確かめください

このたびは、日立商品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本機の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管してください。

保証書について

・保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

もくじ

はじめに

接続・設定について

ビデオ編 再生のしかた

ビデオ編 録画のしかた

ビデオ編 便利な使いかた

もくじ

DVD編 再生のしかた

DVD編 再生中に切りかえる

DVD編 設定をかえる(セットアップ)

故障かな？と思ったときは

そ の 他

― アナログ放送からデジタル放送への移行について ―

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

安全のために必ずお守りください

安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

■この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

絵表示の意味

• 注意してください。

• 破裂に注意してください。

• 絶対に行わないでください。

• 絶対に触れないでください。

• 絶対に濡らさないでください。

• 必ず指示にしたがい、行ってください。

• 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

• 高温に注意してください。

• 絶対に分解/修理はしないでください。

• 絶対に水場では使用しないでください。

• 絶対に濡れた手で触れないでください。

• 指をはさまないよう注意してください。

• 指のケガに注意してください。

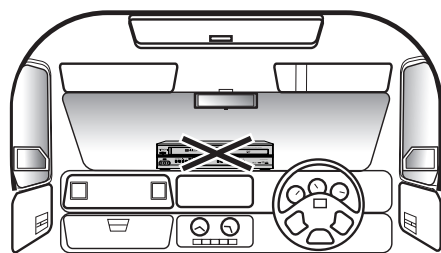
• 手をはさまれないよう注意してください。

おことわり

• 製品本体やワイヤレスリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。

⚠警告　お車の中ではご使用にならないでください

本機は車載用ではありませんので、お車の中ではご使用にならないでください。また、自動車内に放置しないでください。

車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、**発火、発煙事故**の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、**本機の故障の原因になります。**
市販されている電源コンバーターなどや、お車についているACコンセントを使って本機を使用しないでください。

安全のために必ずお守りください

警　　告

本機や電源コードが異常なとき(煙がでている、異常に熱い、変なにおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買求めの販売店に修理をご依頼ください。

本機の開口部(通風孔/テープ挿入口など)から内部に異物をいれない

■ 金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりすると火災・感電の原因になります。
■ 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機の上に水などの入った容器を置かない(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)

■ こぼれて本機の内部に入った場合、火災・感電の原因になります。

電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない

■ 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
■ 時々点検をしてください。

電源プラグのほこりなどはとる

■ 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
■ ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない

■ 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。

本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。
■ 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本機を水でぬらさない 水滴のかかる場所に置かない

■ 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
■ 風呂場では使用しないでください。
■ 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

■ 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
■ 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかもう一度確かめてください。

電源コードを正しく使用する
• 束ねない　• 延長　• タコ足配線しない
• 固定しない

■ 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。
■ タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。

電源コードを傷つけない
• 破損させない　• 加熱しない　• 引っぱらない
• 加工しない　• 切断しない　• ねじらない
• 曲げない　• 重いものをのせない

■ そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

安全のために必ずお守りください

警　告

本機が破損した場合電源プラグをコンセントから抜く

使用禁止　プラグを抜く
■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。

電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。

電源プラグやコードは乳幼児に触れさせない

■ 電源プラグやコードは小さなお子様の手の届くところに放置しないようご注意ください。
■ 感電の原因となることがあります。

注意

本機を改造または分解をしない

改造・分解禁止

■ 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
■ 内部の点検・調整・修理は、お買求めの販売店にご依頼ください。

DVDプレーヤーのピックアップからでるレーザー光線を直接見たり体に浴びない

■ 失明や火傷をするおそれがあります。本機は国際規格 IEC 825 に準ずるクラス1レーザー製品です。

禁止

電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない

■ コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。

電源プラグやコードを温度や湿度の高い場所(こたつの中やサウナなど)で使用しない

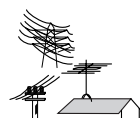
禁止
■ 感電や火災の原因になります。

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

■ 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。

禁止
本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

禁止
■ 故障の原因となることがあります。

アンテナは送配電線から離れた場所に設置する

■ 倒れた場合は感電事故の原因になります。

注　意

電源コードを熱器具に近付けない

高温注意
■ コードの被覆が溶けて火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを引っ張らない

禁止
■ 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く
■ 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源コードを引き回さない

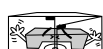
禁止
■ 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

濡れ手禁止　水濡れ禁止　禁止
■ 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
■ 必ずかわいた手で持ってください。

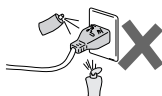
ガラスドアつきラックに入れたときは、ガラスドアを閉めたままワイヤレスリモコンの開/閉ボタンを押さない

■ 故障の原因になることがあります。

禁止

安全のために必ずお守りください

注　　意

電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

禁止

■ 発煙や発火の原因となります。

次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- 長時間外出するとき
- 旅行をするとき

プラグを抜く

■ 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

- アンテナ線や外部の接続線もはずす

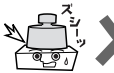
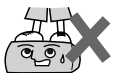
■ そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。
■ ビデオカセットテープは取り出しておいてください。

指や手をはさまれないように注意

注意
注意
注意

■ 小さなお子様がディスクトレイに手を入れないようご注意ください。
■ けがの原因となることがあります。

本機の上に重いものを置かない、乗らない

禁止

■ バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
■ 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

乾電池の取扱いに注意

- ショートさせない　• 分解・加熱をしない
- 火の中に投入しない

破裂注意

■ 破裂したりする危険があります。

指定されていない電池は使用しない

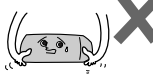
- 新しいものと古いものを混ぜて使わない
- 種類の異なるものを混ぜて使わない

禁止

■ 指定以外のものを使用すると破裂・液もれにより火災・けがの原因となることがあります。

再生中は本機を絶対に動かさない

■ 再生中はディスクが高速回転していますので、本機を動かすと、中のディスクを傷つけたり、破損するおそれがあります。

禁止

乾電池は正しく挿入する

- プラス(+)とマイナス(–)の向きを正しく入れる

正しく入れる

■ 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。

本機を次のような場所に置かない

- 湿気やほこりの多い場所　• 油煙や湯気が当たる場所　• 熱器具の近く　• テレビの近く
- 直射日光の当たる場所
- 押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- 閉めきった自動車内など高温になるところ

設置禁止

■ 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。

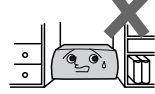
年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する

掃除

■ 内部にほこりがたまったまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
■ 内部の掃除やその費用については、お買求めの販売店にご相談ください。

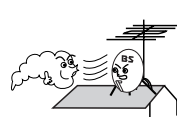
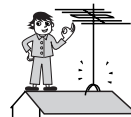
本機の通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない

禁止

■ 内部に熱がこもり火災の原因になります。

海水や塩害に注意

■ 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買求めの販売店にご相談ください

■ アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置してください。

使用上のお願い

トラッキング調整について

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行うのが、**トラッキング調整**で、**デジタル調整(自動)とマニュアル調整(手動)の2つの方法**があります。また、テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整
✐ 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整
✐ **デジタルトラッキング時**にテレビ画面を見ながら**チャンネル(▲▼)ボタン**で、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。
- 再生を**停止したり**、ビデオカセットテープを**入れ直す**とデジタルトラッキングに戻ります。
- マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにするときは、**1度 停止ボタン**を押して**再生を停止してからもう1度** 再生してください。

アンテナについて

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ディスクの取り扱い

■ 再生面(虹色に光っている面)に触れないようにディスクの端を持ってください。
■ 紙やシール、ラベルなどを貼ったり、傷をつけたりしないでください。また、シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスクは使わないでください。

■ 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。(車のダッシュボードやリヤウインドウなどに放置しないでください。)

■ 使用後は、**所定のケースに入れて、保管してください**。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。
■ 指紋やホコリによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。
■ お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外のほうへ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。

■ ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
■ 次のロゴマークがついたディスクをご使用ください。詳しくは[➡ 12ページ]をご覧ください。

レンズクリーナーについて

■ 市販のレンズクリーナーは使用しないでください。故障するおそれがあります。

使用上のお願い

結露について（本機は乾燥した状態でご使用ください。）

■ **結露が発生した場合はビデオテープやディスクを本機に挿入しないでください。**
（ビデオテープやディスクを傷めてしまいます。）
結露が発生しているときに、ビデオテープを本機に挿入されると、ビデオヘッドにテープが貼りつき巻きついてしまい、テープや本機を傷めてしまいます。また、ディスクを本機に挿入された場合、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。

■ **本機はよく乾燥した状態でお使いください。結露が発生した場合、電源ボタン**を「**入**」にしたまま、**最低2時間**は乾燥のため放置した上で本機をご使用ください。

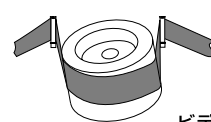
■ **結露とは…**
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを「**結露**」(またはつゆつき)と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のビデオヘッドに水滴がつきます。
乾燥させないかぎり、本機はご使用になれません。

結露が発生したときの
テープが巻きついてしまった状態

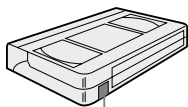
ビデオヘッド

正常なテープローディング状態

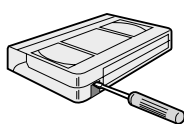
ビデオヘッド

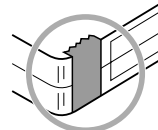
■ **次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。**
- **本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき**
- **エアコンなどの冷風が直接当たるところ**
- **急に部屋を暖房したとき**
- **湿気の多いところ**

ビデオカセットテープについて

このビデオは、VHS 方式のビデオです。VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ

- カセットテープには**誤消去防止用のツメ**がついています。

誤って消さないために…

- ドライバーなどでツメを折ります。
(ツメ折れテープは録画できません)

ふたたび録画したいとき…

- セロハンテープを二重に貼りめくれないようにしてください。

テープの保管は…

■ 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
- **湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ**
- **直射日光が当たるところやストーブの近く**
- **磁気の発生するところ**

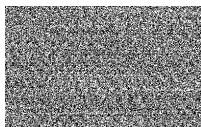
■ 落としたり衝撃を与えないでください。
■ ケースに入れて保管してください。

録画時間について…

標準：画質優先の場合に使用するモードです。
テープに表示されている時間を録画することができます。
3倍：長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

テープの種類	標 準	3 倍
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分
T-180	180分	540分

映像が映らないとき…

■ 突然、画像が下記のようになった場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販の「**クリーニングテープ**」で、ヘッドクリーニングを定期的に行ってください。

“ザラザラ”した映像

“ブルー”一色の映像

“ノイズ”が入った映像

■ **ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。**

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

■ **オートヘッドクリーニング機能について**
カセットテープを入れたときや、だしたときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープでヘッドクリーニングを行ってください。(ただし、取りきれない汚れもあります。)

■ **ビデオヘッドの点検について**
美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ**1000時間**を目安に点検(清掃/注油/部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

■ **ビデオヘッドの交換について**
ビデオヘッドは、レコード針と同じように磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。**交換費用も含め、お買い求めの販売店にご相談ください。**

使用上のお願い

本機の置き場所や取り扱いについて

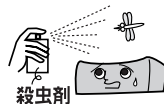
■ 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズがでたりキャビネットが変形するなど故障の原因となります。
■ 不安定な場所や振動の多い場所、ほこりの多い場所には置かないでください。故障や事故の原因となります。
■ 使い終わったあとは電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。
■ 長期間ご使用にならないときは、ディスクを取り出し電源を切ってください。

お手入れについて

キャビネットは…

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
■ シンナーやベンジン、アルコールなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
■ キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。
■ 市販のレンズクリーナーは故障の原因となることがありますので、ご使用にならないでください。

中性洗剤

取り扱いは…

■ **国外では使えません。**
本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。(This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
■ ご使用にならないときは、必ず**停止ボタン**を押してからビデオカセットテープまたはディスクを取り出し、電源を切ってください。

リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

ご使用になる前に、必ずお読みください

本体またはワイヤレスリモコンの電源ボタンを押してから電源が入るまで少し時間がかかります。
表示管が点灯するまで、そのまましばらくお待ちください。

次の場合は画像が乱れたり、再生が停止したり、再生が始まらないことがありますのでご注意ください。

1. **ディスクが指紋などで汚れている。**
ディスクを清掃してください。[➡ 8ページ]
2. **ディスクにキズがついている。**
3. **本機で再生できないディスクが入っている。**[➡ 12～13ページ]

本機の動作について

誤動作や故障などにより、本機が正しく動作しないことがあります。これらによる付随的損害の補償については、ご容赦ください。
■本機は一般家庭用として作られていますので、業務用としてのご使用はしないでください。

著作権について

- **ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。**
- **ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。**
- 本機はマクロビジョンコーポレーション等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの認可が必要です。同社の認可がない限り、一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析（リバースエンジニアリング）または改造することも禁止されています。
- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- Dolby、ドルビー、およびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは商標です。

使用上のお願い

市販テープ・レンタルテープのダビングについて

市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

■ あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

テープ内容補償・ご注意について

■ 万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に録画されなかったり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

■ 本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると映像、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。

■ 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。

・本機の上にテレビを直接置いたとき。　　・テレビの上に本機を直接置いたとき。

この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

操作上、気をつけていただきたい情報を表します。

用語の説明や操作の補足説明を表します。

DVD DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。(本文ではDVDと表現します。)

CD 音楽用CDで楽しめる機能を表します。

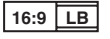
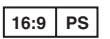
この取扱説明書では操作の説明をワイヤレスリモコン主体で行っています。

使用上のお願い

再生できるディスク

本機では、下表のディスクを再生できます。
【DVDビデオディスク】
本機は、NTSC方式に適合しています。PALやSECAMなどのほかの方式で、記録されたディスクは再生できません。
また、ディスクには下記の様なリージョン番号が表示されます。

ディスクの種類	ディスクの内容	ディスク盤大きさ
DVDビデオディスク リージョン番号 2 ALL 上記リージョン番号のついたNTSC方式のDVDビデオディスク	音　声＋映像(動画)	12cm盤 8cm盤
DVD-R* 記録状態によっては再生できないディスクもあります	音　声＋映像(動画)	12cm盤 8cm盤
音楽用CD**	音　声	12cm盤 8cm盤
CD-R/CD-RW* 音楽CDフォーマットで記録されたディスク	音声	12cm盤 8cm盤

※ファイナライズしていないディスクは再生できません。
※※CDの標準規格に準拠していない「コピーコントロールCD」などのディスクについては、再生の状態を保証できません。
特殊ディスク再生時のみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。
CD規格外ディスクを再生した場合、色々な不具合が発生することがあります。

ディスクレーベル面に上記ロゴマークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用された場合には再生の保証は致しかねます。また再生できた場合であっても、画質・音質の保証は致しかねます。

ディスク表示について

DVDビデオソフトに記載されている表示をご確認のうえお楽しみください。

表示		機能説明
・リージョン番号（再生可能地域番号）を表しています。 2 ALL		・本機は、「リージョン番号」が「ALL」または「2」の含まれるDVDビデオディスクの再生が可能です。
・DVDビデオディスクに記録されている画面サイズを表しています。		・本機を接続するテレビの種類（ワイドテレビや4：3のテレビ）に応じた画面サイズが選べます。
	4:3	・4：3の画面サイズで記録されています。
	16:9 LB	・ワイドテレビではワイド画像を、4：3のテレビでは上下に黒いバーつき（レターボックス）サイズ画像を楽しめるように記録されています。
	16:9 PS	・ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは左右をカットした4:3の画像を楽しめるように記録されています。
・字幕の種類を表しています。 例：2 1：日本語 字幕 2：英語 字幕		・ワイヤレスリモコンの字幕ボタンまたは、ディスクメニュー画面でお好みの字幕が選べます。（ディスクによっては字幕ボタンで字幕が切り換わらない場合があります。）
・DVDビデオディスクに記録されているアングル数（前方からの撮影画像や後方からの撮影画像）を表しています。 例：2		・ワイヤレスリモコンのアングルボタンまたは、ディスクメニュー画面でお好みのアングルが選べます。
・音声トラック数や音声記録方式を表しています。 例：5 音声1：オリジナル<英語>（5.1chサラウンド） 音声2：日本語（ドルビーサラウンド） 音声3：ドルビーデジタル（ステレオ） 音声4：リニアPCM音声 音声5：日本語（5.1chサラウンド/DTS）		・DVDビデオディスクに記録されている音声をワイヤレスリモコンの音声ボタンで切り換えることができます。 ・ディスクによっては音声ボタンで音声が切り換わらない場合があります。

使用上のお願い

ディスクについて

下記のディスクは再生できません。

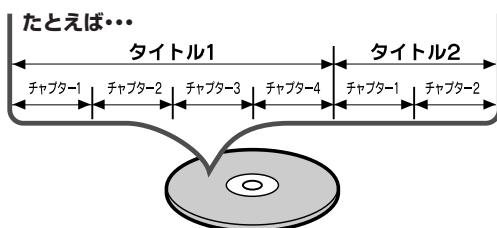
- リージョン番号「2」「ALL」以外のDVD
- DVD-ROM ● CD-ROM ● CDV ● CD-G
- DVD-RW (VRモード) ● DVD+R ● DVD＋RW ● VCD
- DVD-RAM ● DVD-Audio
- CD-R/RW(音楽用データ以外のもの) ● CD-I
- SACD（ハイブリットディスクで通常のオーディオCD層に記録された音は再生することができます。スーパーオーディオCD層に記録された音は再生することができません。）
- フォトCD　など
- 特殊な形状のディスク(ハート形など)（故障の原因となります。）

■ 8cmアダプター(音楽用CD用)は使わないでください。故障の原因となります。

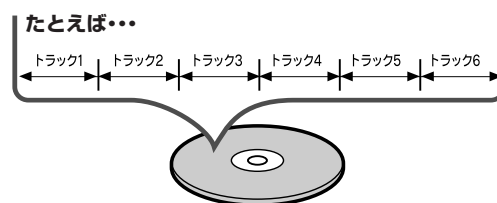
ディスクの構成

■ DVDビデオディスクは、「タイトル」と「チャプター」に区切り構成されています。

●タイトルとは、例えば複数の映画が入っているDVDビデオディスクで各映画ごとをさします。

●チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。

音楽用CD

■ 音楽用CDは、「トラック」に区切り構成されています。

●トラック（ファイル）とは、例えば複数の音楽が入っているCDで各曲ごとをさします。

おもな特長

おもな特長

ビデオ

ステレオ音声多重機能 [➡ 66ページ]
- ステレオサウンドや音声多重放送を楽しむことができます。

Gコード予約 [➡ 56ページ]
- 番組欄の数字を押すだけで録画予約ができます。

CATV対応チューナー [➡ 35ページ]
- C13ch～C63chまでのフルバンドを受信できます。

DVD

ドルビーデジタルサラウンド [➡ 27ページ]
- ドルビー研究所が開発した音声圧縮方式で5.1チャンネルサラウンドによる音の移動感や立体感を楽しむことができます。

DTS(デジタルシアターシステム) [➡ 27ページ]
- デジタルシアターシステム社が開発した、原音に限りなく忠実な5.1チャンネルサラウンドシステムを楽しむことができます。

早送り、早戻し、一時停止(静止)、コマ送り再生、スロー再生 [➡ 75, 77～79ページ]
- 早送り再生、早戻し再生、静止画、コマ送り再生、スロー再生などの再生ができます。

プログラム再生(音楽用CD) [➡ 82, 92ページ]
- 本機は、トラック(ファイル)の順番をプログラムして、お好きな順番で再生することができます。

ランダム再生(音楽用CD) [➡ 83, 93ページ]
- 本機は、トラック(ファイル)の順番をランダムに変えて再生することができます。

DVDメニュー言語切りかえ [➡ 99～101ページ]
- DVDに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。

自動電源オフ機能
- 静止、停止状態で35分間入力がないと、電源が自動的に切れます。

希望する言語で字幕を表示 [➡ 91, 99～101ページ]
- 希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。

カメラアングルの選択 [➡ 96ページ]
- 異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。

音声言語とサウンドモードの選択 [➡ 90, 99～101ページ]
- 複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。

パレンタル設定 [➡ 107～108ページ]
- パレンタルレベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を、制限することができます。

ディスクの自動判別
- DVD、音楽用CDを自動的に判別して再生します。

バーチャルサラウンド [➡ 96ページ]
- バーチャル(疑似)サラウンドを楽しむことができます。

ディスクナビゲーション [➡ 86ページ]
- ディスクに記録されている各チャプターのインデックス画面を表示することができます。

画面表示 [➡ 97ページ]
- 各時点で行っている操作情報を、テレビ画面上に表示します。また、ワイヤレスリモコンを利用してテレビ画面上で、(プログラム再生などの)その時点に有効になっている機能を確認することができます。

サーチ [➡ 87～89ページ]
- チャプターサーチ：
  ユーザーが指定したチャプターでサーチすることができます。
- タイトルサーチ：
  ユーザーが指定したタイトルでサーチすることができます。
- トラックサーチ：
  ユーザーが指定したトラック（ファイル）でサーチすることができます。
- タイムサーチ：
  ユーザーが指定した時間でサーチすることができます。

リピート [➡ 80～81ページ]
- チャプター、タイトル、トラック（ファイル）：
  再生中のディスクのチャプター、タイトル、トラック（ファイル）を繰り返して再生することができます。
- オール（音楽用CD）：
  再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。
- A-B：
  ユーザーが指定したAからBまでの部分を繰り返して再生することができます。

ズーム [➡ 93ページ]
- 2倍または4倍に拡大した画面を表示させることができます。

つづき再生（リジューム機能） [➡ 76ページ]
- 再生をストップした位置から再生することができます。

黒レベル [➡ 94ページ]
- 暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくできます。

ビットレート表示 [➡ 97ページ]
- ディスクの画像情報量を示します。

DRC [➡ 105～106ページ]
- 音量範囲をコントロールします。

マーカー [➡ 96ページ]
- ユーザーが指定した位置を呼び出すことができます。

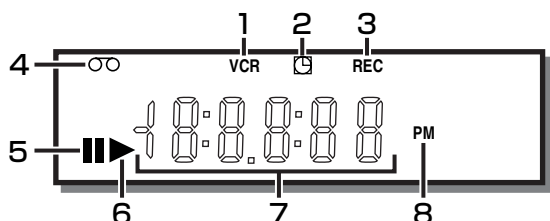
ダウンサンプリング [➡ 105～106ページ]
- デジタル端子接続時、96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに設定することができます。

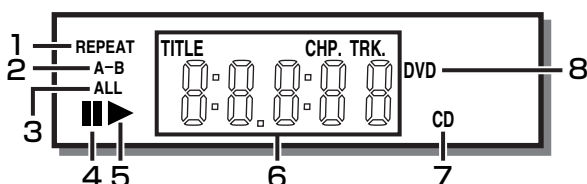
各部のなまえとはたらき

表示部について

ビデオモードのときはビデオの表示、DVDモードのときはDVDの表示をします。

本体前面

［ビデオ］

1. VCR表示
   ビデオモードのときに点灯します。
2. タイマーセット表示
   ビデオが予約スタンバイ中、または予約録画中に点灯します。
3. 録画表示
   録画中に点灯します。また、録画中に一時停止すると点滅します。
4. ビデオテープ表示
   ビデオテープが本体に入っているときに点灯します。
5. 一時停止表示
   入っているビデオテープが一時停止状態になると点灯します。
6. 再生表示
   入っているビデオテープが再生されているときに点灯します。
7. 再生時間表示
   現在の時刻やビデオテープのカウンターを表示します（再生、録画時間の表示）。
8. 午後表示
   午後になると表示します。（午前は表示されません）

［DVD］

1. リピート表示
   リピート機能が選択されているときに点灯します。
2. A-Bリピート表示
   A-Bリピート機能が選択されているときに点灯します。
3. オールリピート表示
   オールリピート機能が選択されているときに点灯します。
4. 一時停止表示
   入っているディスクが一時停止状態になると点灯します。
5. 再生表示
   入っているディスクが再生されているときに点灯します。
6. タイトル/チャプター/トラック/再生時間表示
   現在再生されているディスクの経過時間を表示します。チャプターかトラックを切り換えると、新しいタイトル、チャプターまたはトラック番号が表示されます。
7. CD表示
   CDがトレイに入っているときに点灯します。
8. DVD表示
   DVDがトレイに入っているときに点灯します。

表示管の表示例

動作時のディスプレイ表示について

表示	説明	表示	説明
-:--:--	ディスクが入っていないとき	Load	ディスク読み込み中
OPEN	トレイを開けたとき	▶ 0:00:00	ディスク、ビデオテープが始まるとき
CLOSE	トレイを閉めたとき		

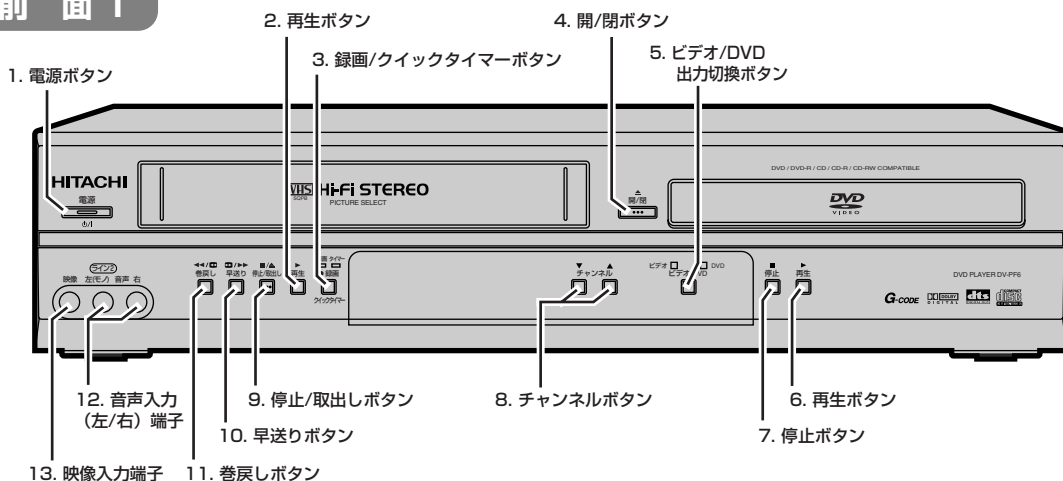
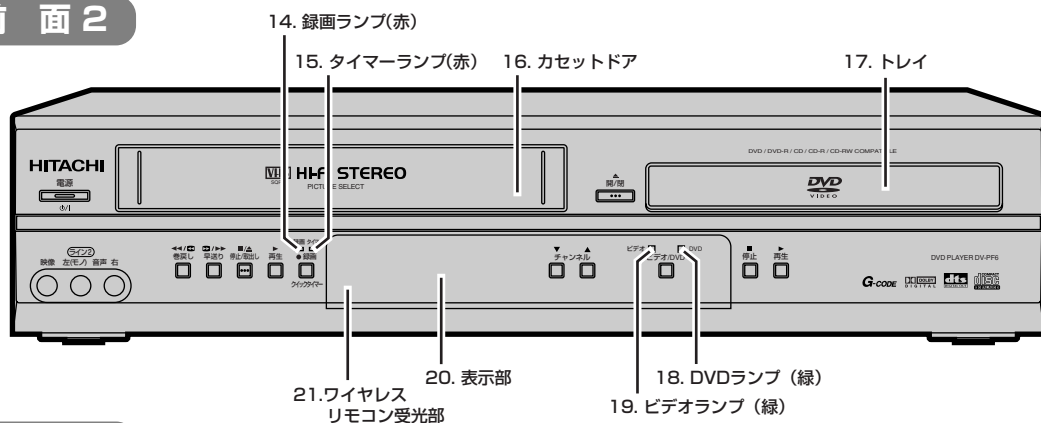
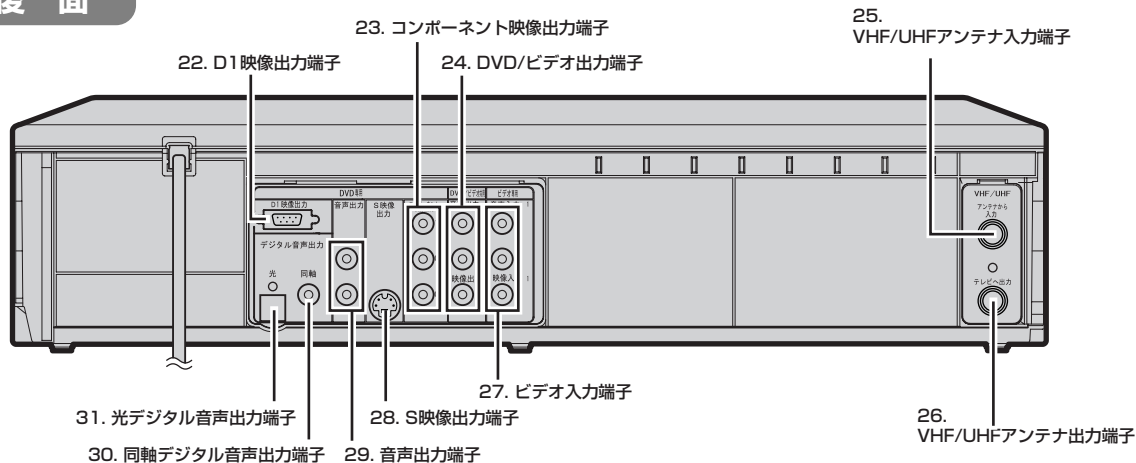
各部のなまえとはたらき

各部のなまえと機能説明

操作ボタンの機能については、次ページをご覧ください。

前　面 1

前　面 2

後　面

- テープ走行中（再生/録画中など）に電源プラグをコンセントから抜かないでください。テープのから回りなど、故障の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、テープを取り出し、電源ボタンで電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。

各部のなまえとはたらき

【　】内は、本文で説明しているおもなページです。

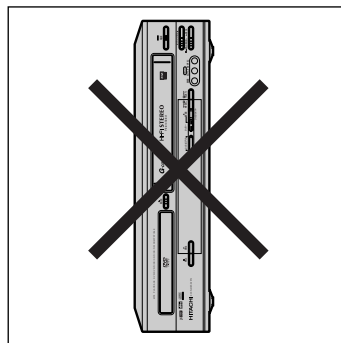
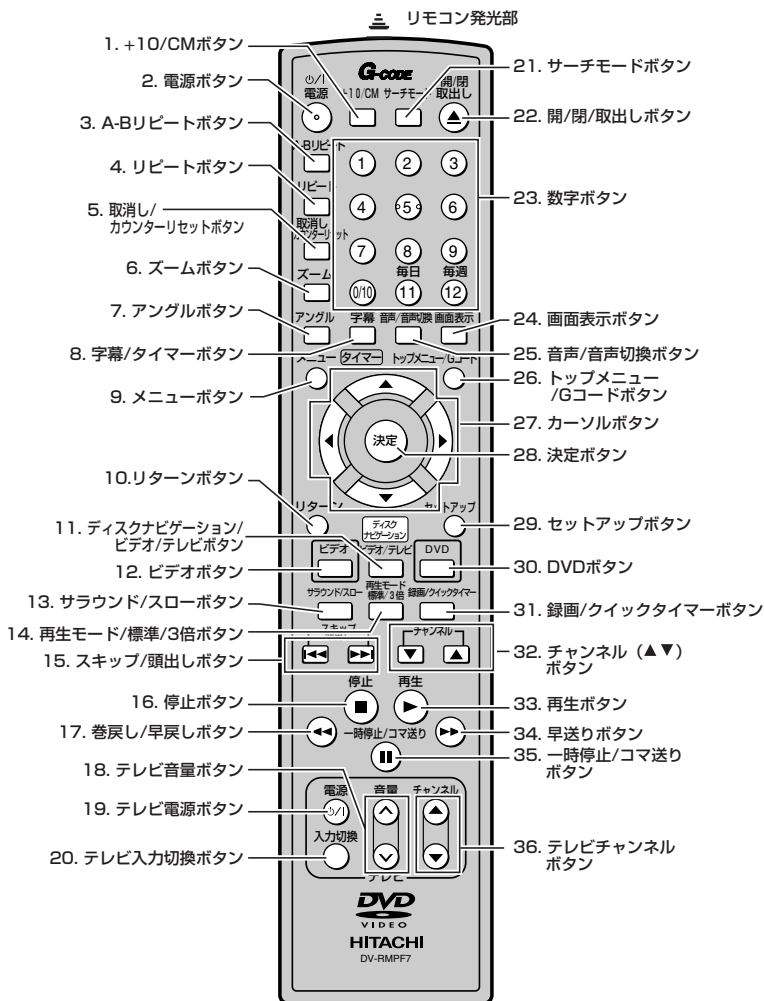
1. **電源ボタン**
   電源の「入」「切」に使用します。
2. **再生ボタン(ビデオ)**【42ページ】
   ビデオの再生を開始します。
3. **録画/クイックタイマーボタン(ビデオ)**【47, 50ページ】
   録画を開始します。クイックタイマー録画の予約設定に使用します。
4. **開/閉ボタン(DVD)**【73ページ】
   トレイを出し入れします。
5. **ビデオ/DVD出力切換ボタン**【28ページ】
   ビデオ/DVDの映像、音声出力切換を行います。
6. **再生ボタン(DVD)**【74ページ】
   ディスクの再生を開始します。
7. **停止ボタン(DVD)**【74ページ】
   ディスクの再生を止めます。
8. **チャンネルボタン(ビデオ)**【8，47ページ】
   ビデオランプ点灯時には、本機のチャンネルを変えます。再生中にマニュアルトラッキング調整するときにも使用します。
9. **停止/取出しボタン(ビデオ)**【42ページ】
   ビデオの再生/録画を止めます。テープの取り出しをします。予約スタンバイ中は、スタンバイを解除します。
10. **早送りボタン(ビデオ)**【43ページ】
    ビデオの早送りをします。
11. **巻戻しボタン(ビデオ)**【43ページ】
    ビデオの巻戻しをします。
12. **音声入力(左/右）端子(ビデオ)**【71ページ】
    他機器との接続に使用します。
13. **映像入力端子(ビデオ)**【71ページ】
    他機器との接続に使用します。
14. **録画ランプ(赤)**【48ページ】
    録画中に点灯します。また、録画中に一時停止すると点滅します。
15. **タイマーランプ(赤)**【51ページ】
    ビデオがタイマー予約スタンバイ中、またはタイマー録画中に点灯します。タイマー録画が終了すると点滅します。
16. **カセットドア**【42ページ】
    テープをセットします。
17. **トレイ**【73ページ】
    ディスクをセットします。
18. **DVDランプ(緑)**【28ページ】
    このランプ点灯時はDVDの映像が出力されます。
19. **ビデオランプ(緑)**【28ページ】
    このランプ点灯時はビデオの映像が出力されます。
20. **表示部**【15ページ】
21. **ワイヤレスリモコン受光部**【20ページ】
22. **D1映像出力端子(DVD専用)**【25ページ】
    市販のD端子ケーブルを接続します。
23. **コンポーネント映像出力端子(DVD専用)**
    【25ページ】市販のコンポーネント映像ケーブルを接続します。
24. **DVD/ビデオ出力端子(DVD/ビデオ共用)**
    【24～26ページ】付属または市販の映像・音声コードを接続します。
25. **VHF/UHFアンテナ入力端子**【21～22ページ】
    アンテナ線を接続します。
26. **VHF/UHFアンテナ出力端子**【21～22ページ】
    付属の同軸ケーブルを接続します。
27. **ビデオ入力端子(ビデオ専用)**【64, 71ページ】
    他機器との接続に使用します。
28. **S映像出力端子(DVD専用)**【25ページ】
    市販のS映像ケーブルを接続します。
29. **音声出力端子(DVD専用)**【25ページ】
    付属または市販の音声コードを接続します。
30. **同軸デジタル音声出力端子(DVD専用)**
    【26～27ページ】市販の同軸ケーブルを接続します。
31. **光デジタル音声出力端子(DVD専用)**
    【26～27ページ】市販のオーディオ用光デジタルケーブルを接続します。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえと機能説明

操作ボタンの機能については、次ページをご覧ください。

ワイヤレスリモコン

タテ置き禁止

タテ置きではご使用にならないでください。

- ワイヤレスリモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい単3形乾電池に交換してください。（※付属の単3形乾電池は動作確認用です。）
- 長期間使用しないときは、ワイヤレスリモコンから乾電池を取り出してください。
- 直射日光の当たる場所には、置かないでください。誤動作することがあります。
- アルカリ電池とマンガン電池を一緒に入れないでください。
- 古い電池と新しい電池を一緒に入れないでください。
- ワイヤレスリモコンのボタン名表示パネルには透明保護シートが貼ってあります。
  一部はがれたり、気泡が入っていても不良ではありません。
  文字が見にくい場合は透明保護シートをはがしてお使いください。
- 付属ワイヤレスリモコンのビデオ部のリモコンコード（IRシステム）は船井電機社コードです。
- ワイヤレスリモコンは、本機付属の（DV-RMPF7）を使用してください。
- 蛍光灯などの近くに設置すると、ワイヤレスリモコンの操作が受けづらくなることがあります。
  このようなときは、本機を蛍光灯などから離した場所に設置してください。

各部のなまえとはたらき

【　】内は、本文で説明しているおもなページです。

1. +10/CMボタン
【ビデオ/70ページ、**DVD**/87ページ**】**
再生中にCMスキップを行います。(ビデオ)
2桁以上のタイトル/チャプター、グループ/トラック番号の入力に使用します。(DVD)

2. 電源ボタン【**ビデオ**/31ページ、**DVD**/73ページ】
電源の「入」「切」に使用します。

3. A-Bリピートボタン(DVD)【81ページ】
お好みの部分だけを繰り返し再生します。

4. リピートボタン(DVD)【80ページ】
再生中のディスク・タイトル/チャプター、トラックを繰り返し再生します。

5. 取消し/カウンターリセットボタン
テープのカウント表示をリセットします。(ビデオ)
間違った設定を消します。(DVD)

6. ズームボタン(DVD)【93ページ】
再生中のDVD画像を大きく表示します。

7. アングルボタン(DVD)【92ページ】
複数の方向から映された映像が記録されたDVDで、お好みの映像を選ぶことができます。

8. 字幕/タイマーボタン
【ビデオ/55ページ、**DVD**/91ページ**】**
録画予約のセットボタンとして使用します。(ビデオ)
字幕の言語を選択します。(DVD)

9. メニューボタン
【ビデオ/31ページ、**DVD**/84ページ**】**
ビデオメニューを表示します。(ビデオ)
ディスクのメニュー画面またはファイルリストを表示します。(DVD)

10. リターンボタン(DVD)【99ページ】
DVDセットアップ画面で前の画面に戻ります。また、テレビ画面からセットアップメニューを消します。

11. ディスクナビゲーション/ビデオ/テレビボタン
【ビデオ/49ページ、**DVD**/86ページ**】**
録画中にテレビを見るときに使用します。(ビデオ)
ディスクナビゲーション画面の中から希望のチャプターを選択します。(DVD)

12. ビデオボタン【28ページ】
ワイヤレスリモコンでビデオ操作をするときに使用します。映像/音声出力をビデオに切り換えます。

13. サラウンド/スローボタン
【ビデオ/45ページ、**DVD**/95ページ**】**
スロー再生時に使用します。(ビデオ)
バーチャルサラウンドの設定を行います。(DVD)

14. 再生モード/標準/3倍ボタン
【ビデオ/47ページ、**DVD**/82～83, 92～93ページ**】**
テープの録画モードを変えます。(ビデオ)
オーディオCDのプログラム再生・ランダム再生の設定をします。(DVD)

15. スキップ/頭出しボタン
【ビデオ/67ページ、**DVD**/77, 87, 89ページ**】**
録画テープの頭出しをします。(ビデオ)
チャプターやトラック(ファイル)をスキップします。(DVD)

16. 停止ボタン
【ビデオ/42ページ、**DVD**/74ページ**】**
ビデオの再生を止めます。(ビデオ)
ディスクの再生を止めます。(DVD)

17. 巻戻し/早戻しボタン
【ビデオ/43ページ、**DVD**/75ページ**】**
ビデオの巻戻しをします。(ビデオ)
お好みの位置まで戻します。逆スロー再生するときに使用します。(DVD)

18. テレビ音量ボタン
テレビの音量を調節するのに使用します。

19. テレビ電源ボタン
テレビの電源の「入」「切」に使用します。

20. テレビ入力切換ボタン【31ページ】
テレビの入力の切り換えに使用します。

21. サーチモードボタン(DVD)【87～89ページ】
お好みの位置を検索します。

22. 開/閉/取出しボタン
【ビデオ/42ページ、**DVD**/73ページ**】**
テープの取り出しをします。(ビデオ)
トレイを出し入れします。(DVD)

23. 数字ボタン
【ビデオ/56ページ、**DVD**/87ページ**】**
本機でテレビチャンネルを選択するときに使用します。また、Gコード入力時に使用します。(ビデオ)
タイトル/チャプター、グループ/トラック(ファイル)番号やタイムサーチ時間の入力に使用します。(DVD)

24. 画面表示ボタン
【ビデオ/68ページ、**DVD**/97ページ**】**
ビデオの状態/テープポジション/カウンター/時刻/チャンネル音声モードを表示します。(ビデオ)
ディスクの情報を画面に表示します。(DVD)

25. 音声/音声切換ボタン
【ビデオ/66ページ、**DVD**/90ページ**】**
ステレオ/モノラル/左音声/右音声または、主音声/副音声の切換をします。(ビデオ)
音声(言語)の切換をします。(DVD)

26. トップメニュー/Gコードボタン
【ビデオ/56ページ、**DVD**/85ページ**】**
Gコード予約をします。(ビデオ)
最上層のDVDディスクメニュー画面を表示します。(DVD)

27. カーソルボタン
【ビデオ/31ページ、**DVD**/84ページ**】**
メニュー画面表示中は、メニュー操作ボタンとして使用します。(ビデオ)
ズームの位置を移動させたり、テレビ画面上での各種設定項目の選択などに使用します。(DVD)

28. 決定ボタン(DVD)【82ページ】
設定を決定したりセットアップメニュー画面で項目を選択します。

29. セットアップボタン(DVD)【99ページ】
設定を変更するときに使用します。

30. DVDボタン【28ページ】
ワイヤレスリモコンでDVD操作をするときに使用します。
映像/音声出力をDVDに切り換えます。

31. 録画/クイックタイマーボタン(ビデオ)【47, 50ページ】
録画を開始します。クイックタイマー予約の設定に使用します。

32. チャンネル(▲▼)ボタン(ビデオ)【47ページ】
本機でテレビチャンネルを選択するときに使用します。再生中にマニュアルトラッキング調整するときにも使用します。

33. 再生ボタン
【ビデオ/42ページ、**DVD**/74ページ**】**
ビデオの再生を開始します。(ビデオ)
ディスクの再生を開始します。(DVD)

34. 早送りボタン
【ビデオ/43ページ、**DVD**/75ページ**】**
ビデオの早送りをします。(ビデオ)
お好みの位置まで送ります。また、スロー再生するときにも使用します。(DVD)

35. 一時停止/コマ送りボタン
【ビデオ/45ページ、**DVD**/77ページ**】**
ビデオの再生/録画を一時止めます。(ビデオ)
ディスクの再生を一時止めます。(DVD)

36. テレビチャンネルボタン
テレビのチャンネルを変えます。

各部のなまえとはたらき

ワイヤレスリモコンについて

ワイヤレスリモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のワイヤレスリモコンでテレビの電源を入れたり、音量を調節したりできます。（テレビの操作ができるボタンは［テレビ電源］、［入力切換］、［音量］、［チャンネル］のみです。）

設定のしかた

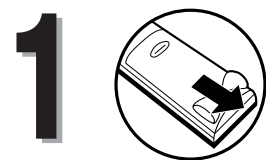
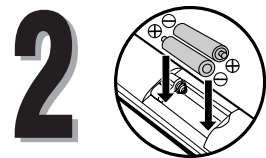
ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押します。その後ワイヤレスリモコンをテレビに向け、電源(テレビ電源ボタン)を押しながら右の表にしたがってお手持ちのテレビのメーカーに対応するボタンを押します。
テレビの電源が入／切すると、お手持ちのテレビに対応した設定の完了です。

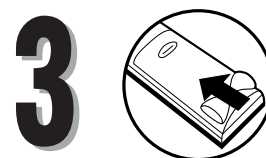
※初期設定は［日立］に設定されています。

メーカー	ボタン
日立	1
松下	2
ビクター	3
ソニー	4
東芝	5
三菱	6
三洋	7
三洋	8

メーカー	ボタン
シャープ	9
富士通ゼネラル	取消し/カウンターリセット
シャープ	0/10
NEC	+10/CM
日立/松下	字幕/タイマー
松下	音声/音声切換
パイオニア	画面表示

ちょっと一言！
- 複数のメーカーボタンがある場合、実際にテレビが動作するボタンを選んでください。
- テレビのメーカーや機種によっては、使えない操作があります。
- ワイヤレスリモコンの乾電池を交換したときは、再設定が必要な場合があります。

ワイヤレスリモコンの乾電池の入れ方

ワイヤレスリモコン裏側のフタをはずす

乾電池（単3形）を入れる
- (+)(−)を確かめる
- (−)側を先に入れる

3

フタをつける

ワイヤレスリモコンの操作方法

センサーにむけて操作してください。

受信許容範囲
距離ーセンサー正面より**7メートル**以内
角度ーセンサーより左右**30度**以内
（但し、上からは**15度**以内）

「アルカリ乾電池ご使用の注意」
アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、ワイヤレスリモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。
アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

接続・設定について

接続の手順

1 接続
- アンテナ線をつなぐ（下記）
- 本機とテレビをつなぐ（24ページ）

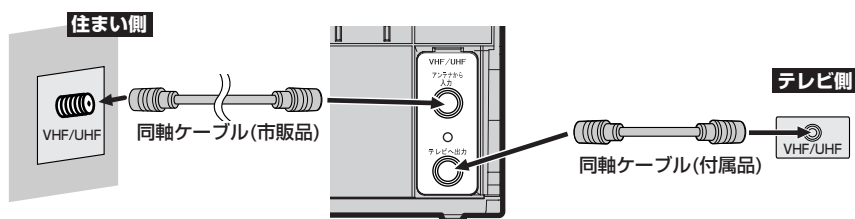
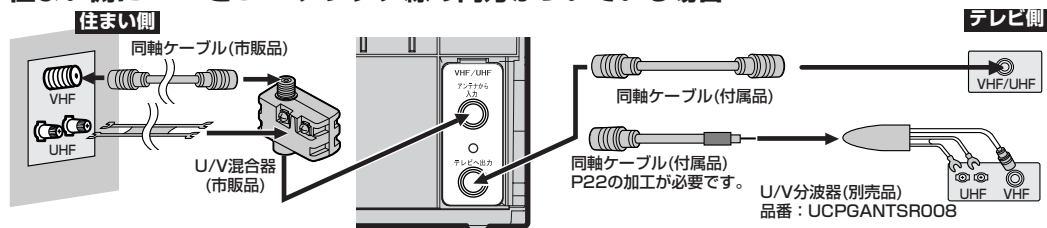
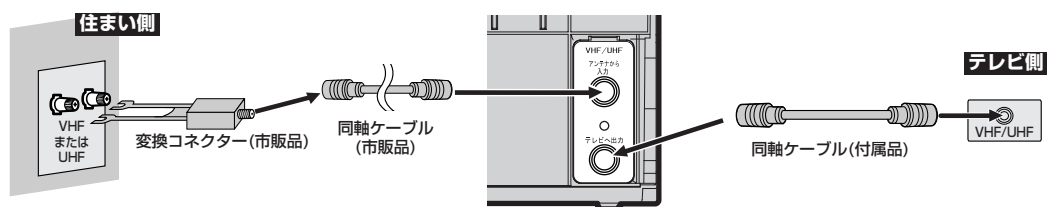
2 ワイヤレスリモコンの準備
- 各部の名前（15ページ）
- 本製品の機能操作について（28ページ）

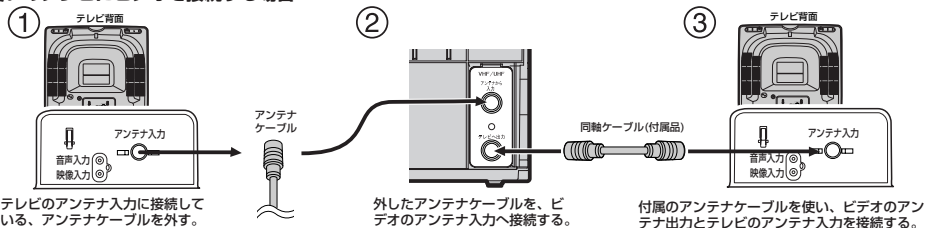
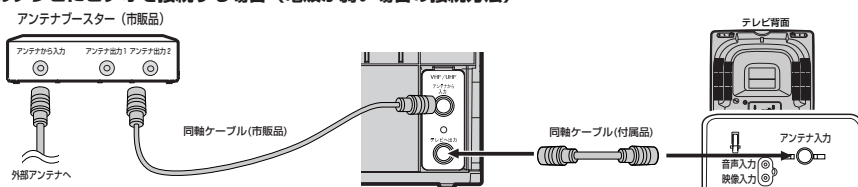
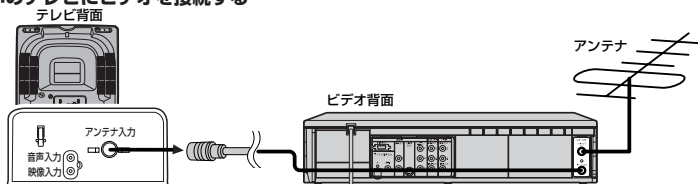
3 時刻設定
- 電源を入れる
- 日付けと時刻を合わせる（31ページ）

4 受信チャンネル設定
- 自動チャンネル設定（33ページ）
- 不要チャンネルの削除（スキップ）と復帰（38ページ）
- チャンネル設定の変更（40ページ）

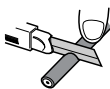
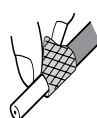
アンテナ線をつなぐ

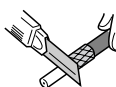
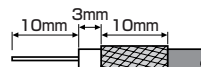
接続に使う部品（必要に応じて付属品または市販品をご準備ください）
1. 現在お使いのテレビアンテナ線をビデオの「アンテナから入力」へ接続してください。
2. ビデオの「テレビへ出力」からテレビのアンテナ線へ接続してください。

住まい側にVHF/UHF混合アンテナ線がついている場合

住まい側にVHFとUHFアンテナ線の両方がついている場合

住まい側にVHFまたはUHFアンテナ線がついている場合

アンテナ接続について…
- アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。
- お住まいの地域によって、アンテナ線の種類やテレビとの接続方法は異なります。
- アンテナ線の種類により、アンテナプラグ(市販品)やU/V混合器(市販品)が必要です。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター（市販品）」をご使用いただくことにより、電波の利得を全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

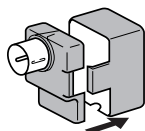
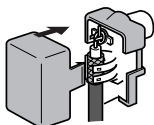
接続・設定について

同軸ケーブルの加工のしかた

1 黒いビニールだけを切り取る

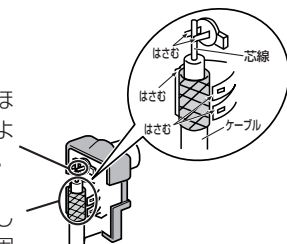
- 金属の網線に傷をつけないように注意してください。（刃物の取り扱いにご注意ください。）

2 金属の網線を折り返す

3 白いビニールだけを切り取る

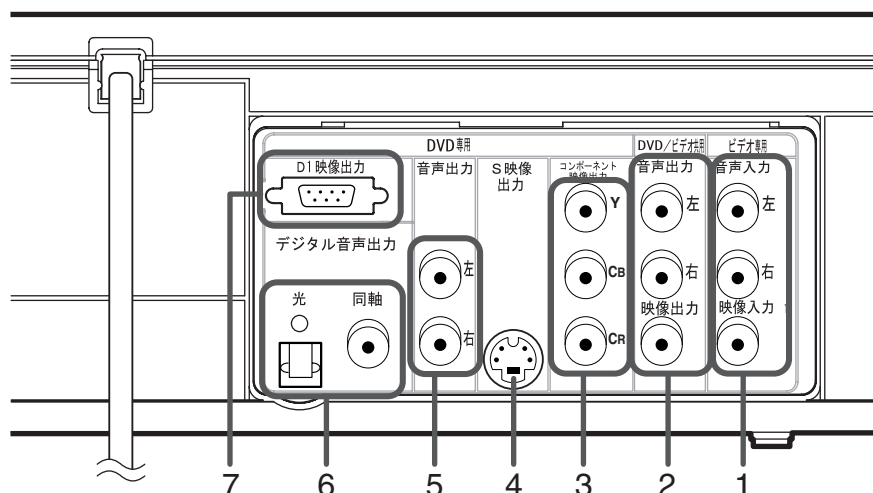
- 芯線に傷をつけないように注意してください。

4 芯線を出す

- 上図の寸法は加工の目安です。

同軸ケーブルとアンテナプラグ（市販品）のつなぎかた

1 アンテナプラグのツメをひらきながらはずす

2 同軸ケーブルを取りつける

- 芯線をはさみ、ほかに接触しないように巻きつける。
- ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。

3 カバーを取りつける

接続・設定について

本機後面の端子について

1, **ビデオ入力端子（ビデオ専用）**
ダビングを行う際に市販の映像・音声コード (黄、白、赤) を使って、ほかのビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオの外部出力端子と接続します。詳しくは、[➥ 71ページ]をご覧ください。

2, **DVD/ビデオ出力端子（DVD/ビデオ共用）**
付属または市販の映像・音声コード (黄、白、赤) を使って、AV対応テレビまたはワイドテレビの外部入力端子と接続します。

3, **コンポーネント映像出力端子（DVD専用）**
市販のコンポーネント映像ケーブルを使って、コンポーネント映像入力端子 (Y、C_B、C_R) のあるAV対応テレビまたはワイドテレビと接続します。S映像出力端子よりも鮮明な映像を楽しむことができます。

4, **S映像出力端子（DVD専用）**
市販のS映像コードを使って、S映像入力端子のあるAV対応テレビまたはワイドテレビと接続します。DVD/ビデオ出力端子よりも鮮明な映像を楽しむことができます。

5, **音声出力端子（DVD専用）**
付属または市販の音声コード (白、赤) を使って、AV対応テレビまたはワイドテレビの外部入力端子 (音声) と接続します。または、オーディオ機器などのアナログ音声入力端子と接続します。

6, **デジタル音声出力端子（DVD専用）**
市販の光デジタルケーブルまたは75Ω同軸コードを使って、デジタル端子つきアンプと接続します。ドルビーデジタルやDTS対応のアンプまたはデコーダーをお使いになる場合もここに接続します。

7, **D1映像出力端子（DVD専用）**
市販のD端子映像ケーブルを使って、D端子のあるAV対応テレビまたはワイドテレビと接続します。コンポーネント映像入力端子 (D端子) については[➥ 25ページ]をご覧ください。

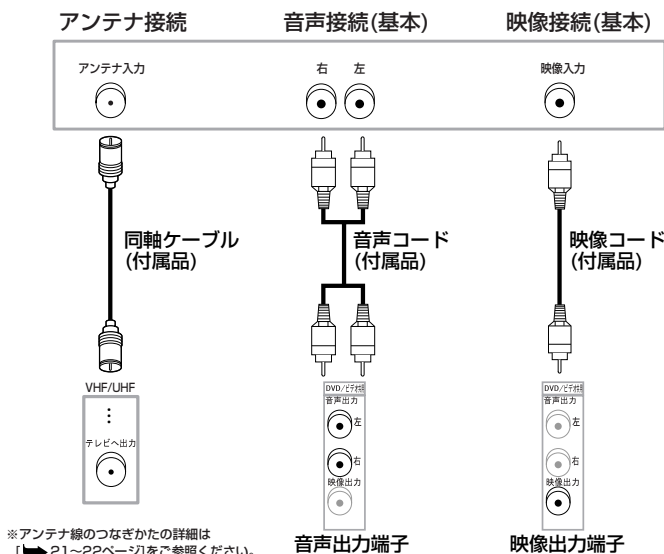
接続・設定について

テレビとの接続（基本）

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- 接続する機器の電源を必ず「**切**」にしてください。
- テレビとの接続のしかたについては、テレビの取扱説明書をご覧ください。

[基本接続・DVD/ビデオ共用接続]

- ビデオとDVDを切り換えてお楽しみいただくための基本的な接続です。
- DVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくには、DVD専用端子への接続をおすすめします。[➡ 25ページ]
（接続端子に対応するテレビが必要です。）

- テレビ側に映像、音声入力端子が装備されていない場合は、アンテナ線のみつないでください。アンテナ線のつなぎかたの詳細については[➡ 21～22ページ]をご覧ください。 この接続の場合、音声の出力はモノラルになります。
- ビデオを見るときはテレビ側をビデオ(外部/AUXなど)にしてください。より鮮明な映像・音声でお楽しみいただけます。

アンテナ線だけでテレビと接続しているとき

本機のビデオ映像の出力されるチャンネル（ビデオチャンネル）をテレビでビデオをご覧になるチャンネル（1CHまたは2CHの放送されてないチャンネル）に合わす必要があります。初期値は2CHに設定されています。空きチャンネルが1CHの場合は下記手順にしたがい切り換えを行ってください。（ビデオを再生する場合は、ワイヤレスリモコンのビデオ/テレビボタンを押し、ビデオモードに切り換えてください。）

ビデオ映像の出力されるチャンネル（ビデオチャンネル）の1CHまたは2CHへの切り換え手順

1) ビデオカセットテープを挿入し、再生ボタンを押します。
2) テレビチャンネルを1CHまたは2CHに合わせます。
3) 再生画面がでている状態で本体の再生ボタンを3秒間押し続けます。出力チャンネルが2CHから1CHに自動的に切り換わります。
（切り換わったチャンネル番号が約5秒間、本体表示部に表れます。再度本体の再生ボタンを3秒間押し続けると、1CHから2CHに切り換わります。再生ボタンを押し続けると3秒毎に1CH←→2CHが交互に切り換わります。）
マニュアルトラッキング調整したあとは、設定できません。一度停止ボタンを押し、やり直してください。
4) 停止ボタンを押します。

ちょっと一言！

- 東京地区では2チャンネル、大阪地区では1チャンネルがビデオ専用チャンネルになります。（地域により異なります。）
- お買いあげ時はチャンネル2CHに合わせてあります。放送されていないチャンネルが1のときは、1CHに切り換えてください。
- 記録済みテープの再生を始めても再生画面が映らないときは、テレビのチャンネル(1または2)の調整をしてください。（調整のしかたはテレビの取扱説明書をご覧ください。）または、ビデオ／テレビボタンで切り換えを行ってください。
- 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。

接続・設定について

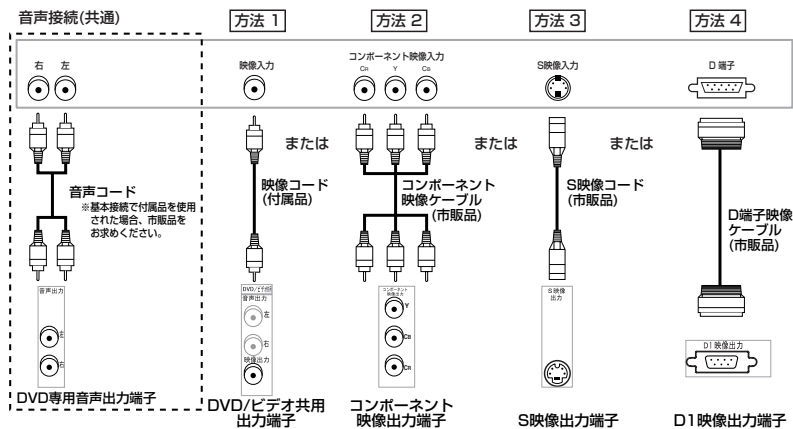
テレビとの接続（より高画質で楽しむ）

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- 接続する機器の電源を必ず「**切**」にしてください。
- テレビとの接続のしかたについては、テレビの取扱説明書をご覧ください。

[基本接続・DVD専用接続]

- これらの接続はDVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくためのもので、ビデオの映像は出力されません。入力端子が2系統以上あるテレビで、ビデオも楽しむときは[基本接続]を同時に行ってください。
- [基本接続]を同時に行う場合、テレビ側は基本接続とは別の入力端子をご使用ください。

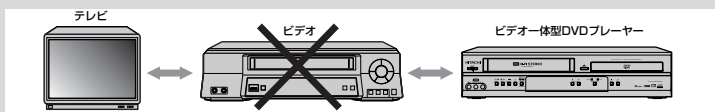
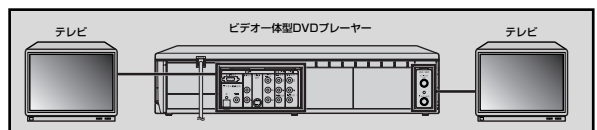
AV対応テレビ
または
ワイドテレビ

本機後面

- **方法 1:** 本機 ＋ 外部入力端子つきのAVテレビまたはワイドテレビ
- **方法 2:** 本機 ＋ コンポーネント映像入力端子つきのAVテレビまたはワイドテレビ
- **方法 3:** 本機 ＋ S映像入力端子つきのAVテレビまたはワイドテレビ
  ※黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用することで、さらに鮮明な映像を楽しむことができます。
- **方法 4:** 本機 ＋ D端子つきのAVテレビまたはワイドテレビ
  ※テレビのコンポーネント（色差）入力端子がY、CB、CRのピンジャックタイプのときは、
  市販品のコンポーネントビデオケーブル（D-ピンプラグx3）をご使用ください。

コンポーネント映像入力端子(D端子)とは？

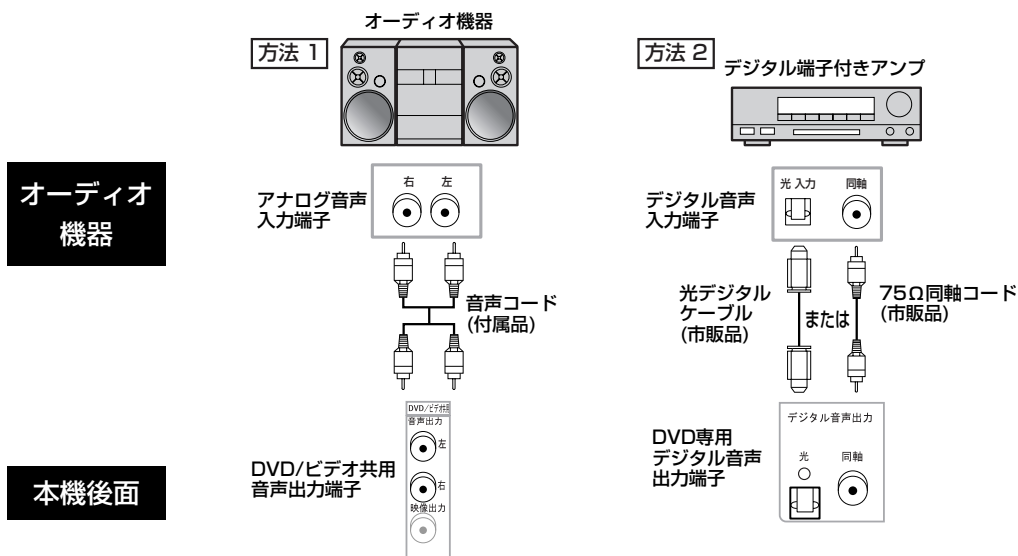
- コンポーネント映像入力端子(D端子)を備えたテレビやモニターに接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
  D1映像の信号に対応した入力端子を持つテレビにつなぐときは、D端子映像ケーブル(市販品)を使って、D映像入力端子につなぎます。ケーブル1本で、簡単にコンポーネント映像の接続ができ、より高画質な映像を楽しめます。
  コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。
  詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。
- プラズマテレビやプロジェクションテレビまたは液晶テレビと接続している場合は、セットアップ設定項目のロゴ設定を“オフ”にしてください。[➡ 104ページ]
  CD再生などで背景画面を表示していると、テレビに背景画面の残像が残ることがあります。

ちょっと一言！

- ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。[➡ 102～104ページ]
- 本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビを間にはさんでテレビに接続したり、録画してテープを再生するとコピープロテクションシステムにより、正常な再生画像にならない場合があります。

■1台のテレビにはビデオ、もう１台にはDVDと接続して２台のテレビでお楽しみいただくこともできます。詳しい接続のしかたについては、各接続の説明をご覧ください。

接続・設定について

オーディオ機器との接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- 接続する機器の電源を必ず「**切**」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

- **方法 1:** 本機 ＋ アナログ音声入力端子つきのオーディオ機器
- **方法 2:** 本機 ＋ デジタル音声入力端子つきのアンプ

ちょっと一言!
- ドルビーデジタルおよびDTSのサラウンドデコード機能に対応していないアンプをご使用の場合は、オーディオ設定の[ドルビーデジタル]を[PCM]に、[DTS]を[オフ]にセットしてください。(工場出荷時はドルビーデジタルは[ビットストリーム]、DTSは[オフ]) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音がゆがみスピーカーが壊れることがあります。[➡ 105～106ページ]
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。

光デジタル音声出力端子について

- 光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電気的影響を受けにくく、またほかの外部装置に悪影響を及ぼす恐れも少なくなります。

光デジタルケーブルについて

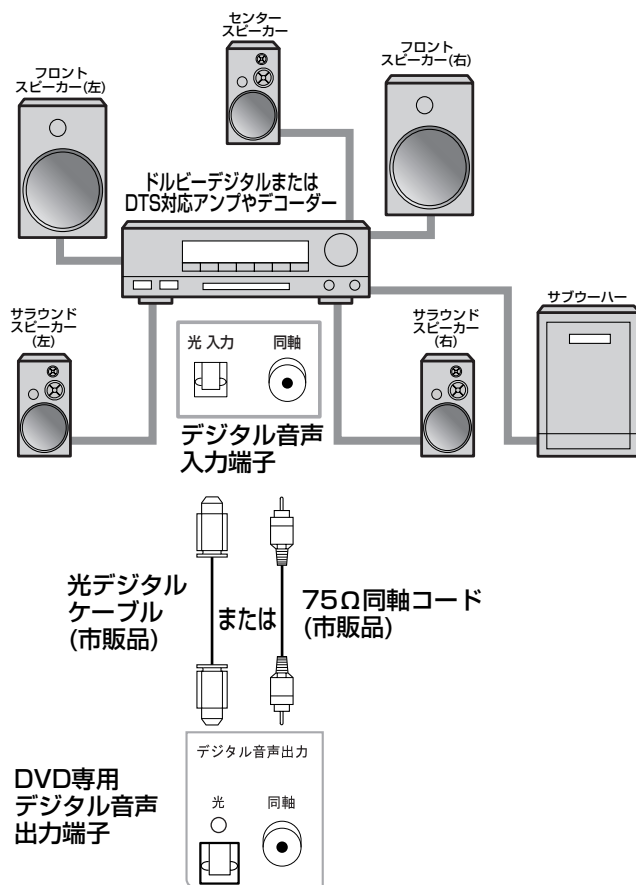
- 光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。
- ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。
- 長さは3m以下のものを使用してください。
- プラグにほこりがある場合には、柔らかい布でふいてから接続してください。

接続・設定について

ドルビーデジタルまたはDTS対応のアンプやデコーダーとの接続

接続を始める前に…

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
- 接続する機器の電源を必ず「**切**」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

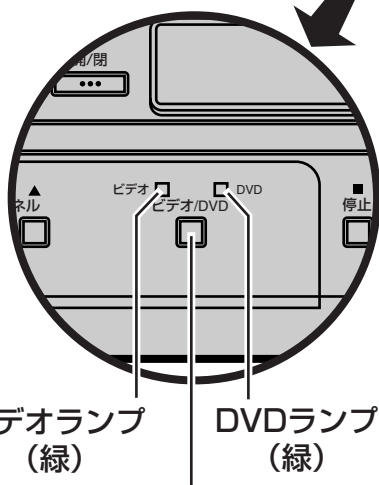
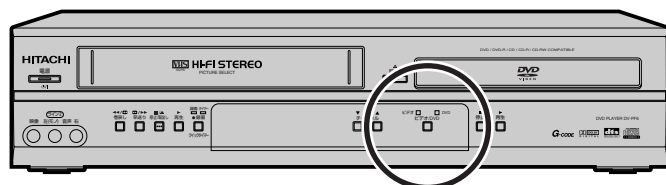
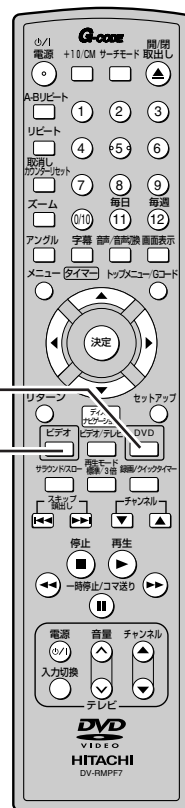
ドルビーデジタルサラウンド、またはDTSデジタルサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルやDTS対応のアンプまたはデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンドサウンド音声をお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、75Ω同軸コード（市販品）、または光デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。

- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、オーディオ設定の[ドルビーデジタル]を[ビットストリーム]にしてください。[➡ 105～106ページ]
- DTS対応のアンプやデコーダーに接続する場合には、オーディオ設定の[DTS]を[ビットストリーム]にしてください。[➡ 105～106ページ]
- ドルビーデジタルおよびDTS対応アンプやデコーダーに接続しない場合には、オーディオ設定の[ドルビーデジタル]を[PCM]に、[DTS]を[オフ]にしてください。(工場出荷時はドルビーデジタルは[ビットストリーム]、DTSは[オフ]）　正しくない設定でDVDディスクを再生すると音がゆがみスピーカーが壊れることがあります。[➡ 105～106ページ]

接続・設定について

ビデオ/DVDの切換操作について

本製品はビデオデッキとDVDプレーヤーが一体型になっており、操作時はビデオとDVDを切り換える必要があります。

電源を入れ、以下の操作を行ってから、各操作を行ってください。

※ 以下（31ページ以降）の説明においては、ワイヤレスリモコンを主体とした説明になります。ご了承ください。

ビデオ操作時

■ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押します。
（本機のビデオランプが点灯します。）

＊本機のビデオ/DVDボタンはDVD/ビデオ共用出力端子、ビデオチャンネル(1CH/2CH)の出力切り換えのみを行います。続いてワイヤレスリモコンでビデオ操作を行うときは、ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押してください。

DVD操作時

■ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押します。
（本機のDVDランプが点灯します。）

＊本機のビデオ/DVDボタンはDVD/ビデオ共用出力端子、ビデオチャンネル(1CH/2CH)の出力切り換えのみを行います。続いてワイヤレスリモコンでDVD操作を行うときは、ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押してください。

本機のビデオ/DVDボタンで映像、音声出力を切り換えたあとにワイヤレスリモコンの操作をする場合、誤操作をさけるために必ずDVDまたはビデオのボタンを押してから操作を行ってください。

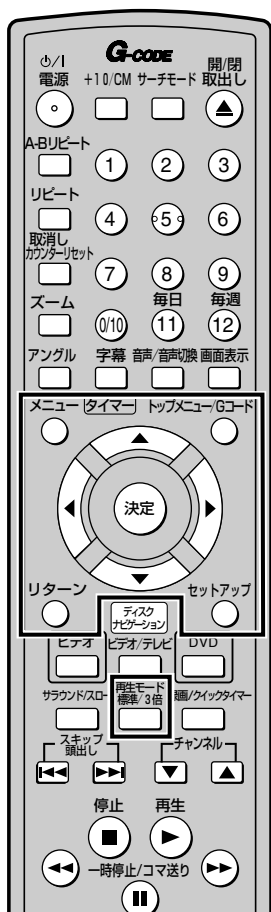
接続・設定について

本製品の機能操作について

セットアップメニューを表示させるためには、ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押してから、セットアップボタンを押してください。

本機はセットアップメニュー(図1)にしたがい、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はワイヤレスリモコンのボタン(図2)を使用し設定します。
※以下(73ページ)の説明においては、ワイヤレスリモコン主体とした説明となります。

図1 セットアップメニュー画面
（テレビ画面）

図2 ワイヤレスリモコン操作ボタン

各ボタンの名称と使用用途

使用用途	ボタン名称	リモコン
・ディスクのメニュー画面を呼び出す	メニュー	メニュー
・タイトルメニューを呼び出す	トップメニュー/Gコード	トップメニュー/Gコード
・セットアップ画面を呼び出す	セットアップ	セットアップ
・選択項目の移動	カーソル	
・選択項目の確定	決定	決定
・項目の戻り	リターン	リターン
・プログラム画面などの切り換え	再生モード 標準／3倍	再生モード 標準/3倍

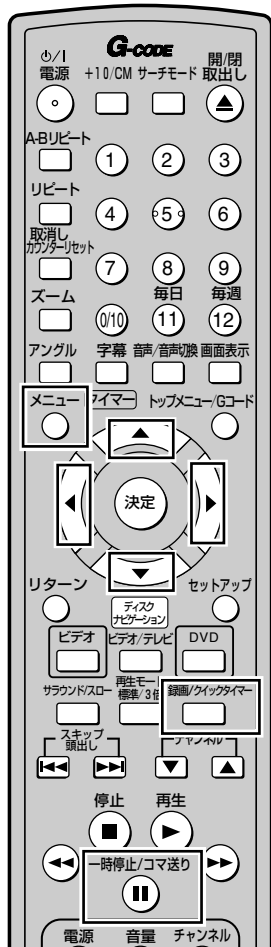
接続・設定について

本製品の機能操作について

ビデオ メニューを表示させるためには、ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押してから、メニューボタンを押してください。

本機はメニュー画面(図1)にしたがい、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はワイヤレスリモコンのボタン(図2)を使用し設定します。
※以下(31ページ)の説明においては、ワイヤレスリモコン主体とした説明となります。

図1 メニュー画面（テレビ画面）

図2 ワイヤレスリモコン操作ボタン

各ボタンの名称と使用用途

使用用途	ボタン名称	リモコン
・メニュー画面を呼び出す	メニュー	メニュー ○
・メニュー項目の選択 ・録画予約時の数値選択	カーソル	▲ ▼
・選択項目の確定/移動	カーソル	▶
・項目の戻り ・予約の取り消し	カーソル	◀
・録画予約の延長	録画/クイックタイマー	録画/クイックタイマー
・録画予約の延長取り消し	一時停止/コマ送り	一時停止/コマ送り

項目の選択は青白反転（白枠）表示を移動させて行います。
これを「カーソル」と言います。

▲ を押すと、上へ移動または大きい数字になり、

▼ を押すと、下へ移動または小さい数字になります。

日付と時刻を合わせる

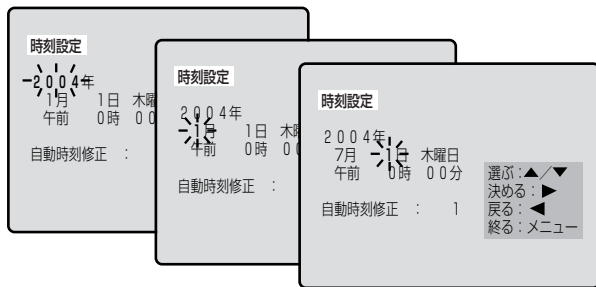
- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。(またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ)
- 時計合わせをしないと、録画予約はできません。
- 本機の電源が「入」になっていることを確認してください。
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

1 メニュー○を押してメニュー画面を表示させ、▲／▼を押して「時刻設定」を選ぶ

▶を押して次画面に移る

2 ▲／▼を押して「年」を合わせる

▶を押して次項目に移る

- 「月／日」についても同様の操作で合わせます。

3 ▲／▼を押して「午前」または「午後」を選ぶ

▶を押して次項目に移る

- 「時／分」についても同様の操作で合わせます。

ちょっと一言！

- 手順2、3は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。

接続・設定について

4 ▲／▼で「自動時刻修正チャンネル」を設定する

● 「自動時刻修正チャンネル」は、各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。

＊ ◀ボタンを押すと、1つ前の操作に戻ることができます。

5 メニュー ○ で終了する

● 設定した時刻が右上に表示され、5秒後に消えます。
● 電話117番などの時報と同時にメニューボタンを押すと、同時に時計カウントがスタートし、正確に時刻を合わすことができます。

午後　４時３０分

ちょっと一言！

- 時計合わせが行われていないときに録画予約を選ぶと、時刻設定の画面になります。
- 年→月→日→午前/午後→時→分→自動時刻修正の設定は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。設定が合っているときは、▶ボタンを押すことにより、設定したい項目に進むことができます。
- 電源プラグを抜いても約30秒間は現在時刻を記憶しています。ほかの設定は消えてしまうので再度設定を行ってください。
- 30秒以上の停電があった場合や、または30秒以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。（そのときの表示は－－：－－）
- 数字を選ぶときに▲/▼ボタンを押し続けると、表示される数字が早く変わります。
- 本機には2004年～2053年まで設定可能な50年カレンダーが内蔵されています。（カレンダーは2004年1月1日から表示されます。）

自動時刻修正について…

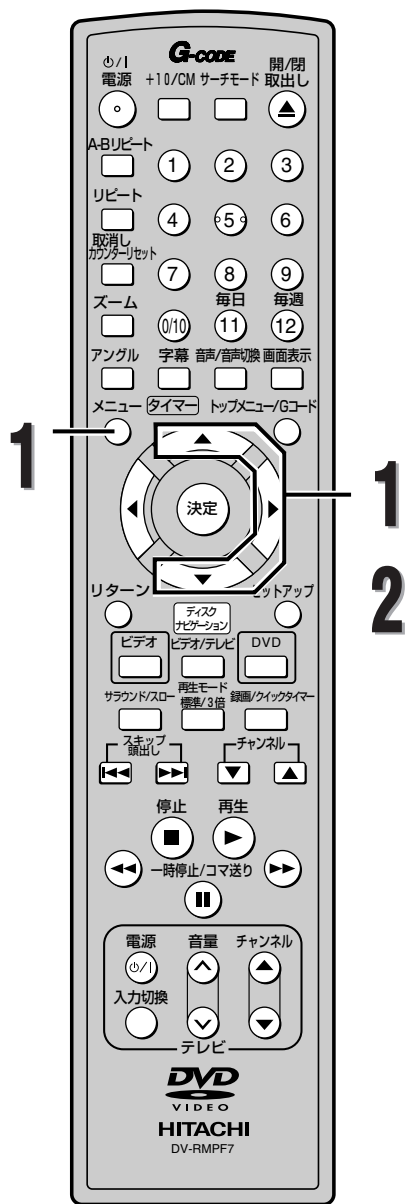
- 時刻のずれが5分以内の場合は自動的に現在時刻に修正されます。5分以上時刻がずれてる場合は、時刻を合わせてください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 自動時刻修正は、NHK教育の時報に合わせて毎日(午後0時、7時)自動的に時計を修正します。ただし本機を使用中（電源が入っているとき）は、動作しません。（2004年4月現在は午後0時のみ実施されています）
- 午後0時と7時に録画予約、サテライト予約が設定されている場合は自動時刻修正されません。
- 時報が放送される時刻に、時報のバックに音楽が流れているとき、「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき、時報以外が放送される（特別番組など）ときは、自動時刻修正されません。

接続・設定について

自動チャンネルの設定

お買いあげ時や、お引っ越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行ってください。お住まいの地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

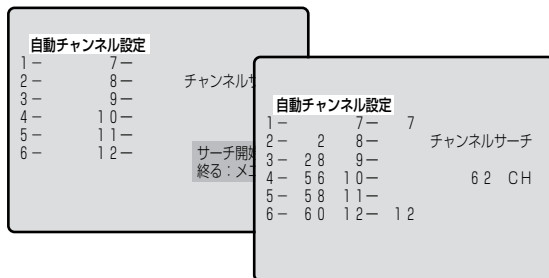
1

メニュー でメニュー画面を表示させ、

▲／▼で「自動チャンネル設定」を選ぶ

▶で次画面に移る

2

▶を押す

- サーチを開始します。
- 1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。

接続・設定について

3

- チャンネルサーチ中
- 最終チャンネルのC63CHが表示されるまで、しばらくお待ちください。
  チャンネルサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。
- チャンネルサーチ終了後、自動的に地域コード設定画面になります。

地域コード　27

選ぶ：▲／▼
終る：メニュー

(例：大阪地区の場合)

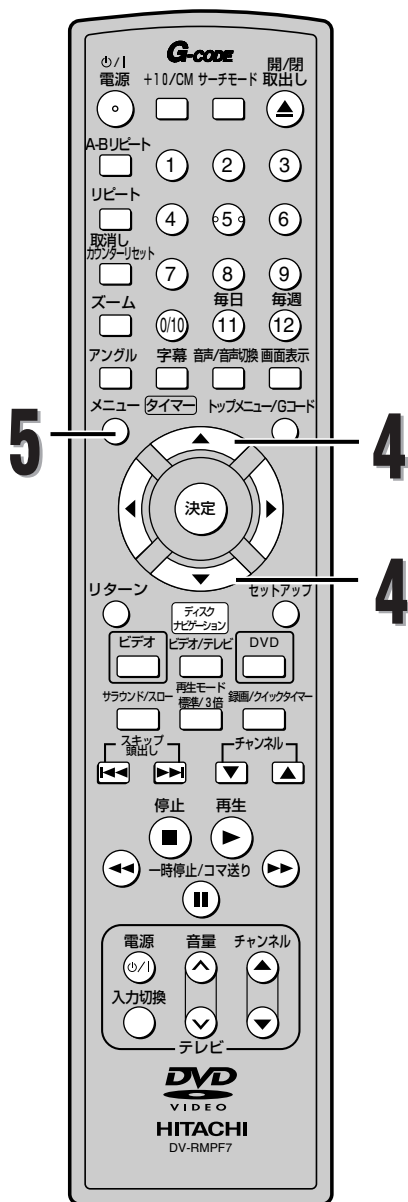
4

▲／▼で受信チャンネル一覧表(36～37ページ)を参考に地域コードを設定する

受信チャンネル一覧表以外の地域(都市)にお住まいの方は…

- 自分の地域と同じ放送局を受信可能な地域コードを設定してください。
  または、地域コード00のまま**メニューボタン**で終了することができます。
  この場合、Gコード予約時に異なるチャンネルが表示されることがあります。[➡ 35、56ページ]

5

メニュー○を押し、通常画面に戻す

- お住まいの地域で「自動チャンネルの設定」ができないときは、「チャンネル設定の変更 [➡ 40ページ]」、「不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰 [➡ 38～39ページ]」の操作を行って、受信チャンネルを合わせてください。

◆チャンネル表示の確認

自動チャンネル設定後、**チャンネルボタン**を押して、テレビに表示されるチャンネル表示と「受信チャンネル一覧表」の放送局が合っているか確認してください。**チャンネル表示は、録画予約およびGコード予約時に、表示チャンネルと受信チャンネルが違うために起こる録画ミスを防ぐため、必ず確認してください。**

＊放送があるのに飛ばされるチャンネル、または追加したいチャンネルがあるときは
飛ばされている受信チャンネルを追加してください。[➥ 39ページ]
飛ばされたチャンネルは、録画や録画予約時に選択しようとしても表示できません。

＊テレビに表示されるチャンネル表示と映っている放送局のチャンネルが違うときは
下の表に、映っている放送局のなまえおよびチャンネル（受信チャンネル一覧表の表示チャンネル）と、テレビに表示されるチャンネルを記入します。
（例）の場合、お住まいの地域では○X放送の新聞の番組欄に載っている47チャンネルでは映らずに、実際は8チャンネルで映るようになっています。このため、新聞の47チャンネルで録画予約しても、○X放送の番組は録画されません。この場合、Gコード予約ではテレビに表示されるチャンネルに設定を変更してください。[➥ 56ページ]

放送局のなまえ	受信チャンネル一覧表の表示CH[➥36～37ページ]	テレビに表示されるチャンネル	放送局のなまえ	受信チャンネル一覧表の表示CH(➥36～37ページ)	テレビに表示されるチャンネル
(例)○X放送	47	8			

◆自動チャンネル設定(受信ステップ)について

(1)【VHF】　1ch～12ch
↓
(2)【UHF】　13ch～62ch
↓
(3)【CATV】C13ch～C63ch

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

※CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。接続方法など詳しくは、CATV会社にご相談ください。

ちょっと一言!

- チャンネル設定を一度行えば本体に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度「自動チャンネルの設定」を行ってください。
- 「自動チャンネルの設定」および「チャンネル設定の変更」でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機は、36チャンネル分を記憶することができます。
  チャンネルサーチ動作途中で、36チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でチャンネルサーチは終了します。
  自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、「不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰」をご覧ください。[➥ 38ページ]

接続・設定について

受信チャンネル一覧表

全国のおもな放送局の表示チャンネルと受信チャンネル番号の一覧表です。
この表を参考にして、33～35ページの手順で地域コードを設定してください。

都道府県	都市	地域コード	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH
北海道	札幌	01	北海道放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	札幌テレビ	5	5	5	NHK教育	12	12	90	テレビ北海道	17	17	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35
	旭川	48	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	11	11	1	テレビ北海道	33	33	17	北海道文化	37	37	27	北海道テレビ	39	39	35
	北見	49	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	53	53	1	北海道文化	59	59	27	北海道テレビ	61	61	35				
	帯広	50	NHK総合	4	4	80	北海道放送	6	6	1	札幌テレビ	10	10	5	NHK教育	12	12	90	北海道文化	32	32	27	北海道テレビ	34	34	35				
	釧路(室蘭)	51	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	11	11	1	北海道テレビ	39	39	35	北海道文化	41	41	27	テレビ北海道	43	43	17
	函館	52	NHK総合	4	4	80	北海道放送	6	6	1	NHK教育	10	10	90	札幌テレビ	12	12	5	テレビ北海道	21	21	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35
青森	青森	02	青森放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	札幌テレビ	12	12	5	北海道文化	27	27	27	青森朝日	34	34	34	北海道テレビ	35	35	35
	八戸	53	岩手放送	2	2	6	NHK教育	7	7	90	NHK総合	9	9	80	青森放送	11	11	1	札幌テレビ	12	12	5	岩手朝日テレビ	27	27	20	めんこい	29	29	33
岩手	盛岡	03	東北放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	岩手放送	6	6	6	NHK教育	8	8	90	仙台放送	12	12	12	岩手朝日テレビ	31	31	20	東日本放送	32	32	32
宮城	仙台	04	東北放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	岩手放送	6	6	6	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34
秋田	秋田	05	NHK教育	2	2	90	NHK総合	9	9	80	秋田放送	11	11	11	秋田朝日	31	31	31	青森朝日放送	34	34	34	秋田テレビ	37	37	37				
	大館	54	青森放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	秋田放送	6	6	11	NHK教育	8	8	90	秋田テレビ	57	57	37	秋田朝日	59	59	31				
山形	山形	06	NHK教育	4	4	90	NHK総合	8	8	80	山形放送	10	10	10	さくらんぼ	30	30	30	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	36	36	36	山形テレビ	38	38	38				
	鶴岡	55	山形放送	1	1	10	NHK総合	3	3	80	NHK教育	6	6	90	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	22	22	36	さくらんぼ	24	24	30	山形テレビ	39	39	38				
福島	福島	07	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90	NHK総合	9	9	80	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島	31	31	31	東日本放送	32	32	32
	会津若松	56	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	福島テレビ	6	6	11	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	福島中央	37	37	33
	いわき	57	東北放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	福島テレビ	8	8	11	NHK教育	10	10	90	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	福島中央	34	34	33
茨城	水戸	08	放送大学	16	16	16	テレビ東京	32	32	12	テレビ朝日	36	36	10	フジテレビ	38	38	8	千葉テレビ	39	39	46	TBS	40	40	6	日本テレビ	42	42	4
栃木	宇都宮	09	放送大学	16	16	16	テレビ東京	17	17	12	テレビ朝日	19	19	10	フジテレビ	21	21	8	TBS	23	23	6	日本テレビ	25	25	4	NHK教育	27	27	90
群馬	前橋	10	テレビ埼玉	38	38	38	放送大学	40	40	16	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48	NHK教育	50	50	90	NHK総合	52	52	80	日本テレビ	54	54	4
埼玉	浦和	11	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
千葉	千葉	12	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
東京	東京	13	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
神奈川	横浜	14	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
新潟	新潟	15	新潟放送	5	5	5	NHK総合	8	8	80	NHK教育	12	12	90	新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟総合	35	35	35				
富山	富山	16	北日本放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	北陸放送	6	6	6	NHK教育	10	10	90	北陸朝日	25	25	25	ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ	32	32	32	富山テレビ	34	34	34
石川	金沢	17	北日本放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	北陸放送	6	6	6	NHK教育	8	8	90	福井放送	11	11	11	北陸朝日	25	25	25	ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ	32	32	32
福井	福井	18	NHK教育	3	3	90	北陸放送	6	6	6	NHK総合	9	9	80	福井放送	11	11	11	北陸朝日	25	25	25	テレビ金沢	33	33	33	石川テレビ	37	37	37
山梨	甲府	19	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10
長野	長野	20	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	2	2	80	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	信越放送	11	11	11	長野朝日	20	20	20	テレビ信州	30	30	30
	飯田	58	東海テレビ	1	1	1	NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5	信越放送	6	6	11	中京テレビ	35	35	35	長野放送	40	40	38
岐阜	岐阜	21	東海テレビ	1	1	1	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33	中京テレビ	35	35	35
静岡	静岡	22	東海テレビ	1	1	1	NHK教育	2	2	90	中部日本放送	5	5	5	NHK総合	9	9	80	静岡放送	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	静岡第一	31	31	31
	浜松	59	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5	静岡放送	6	6	11	NHK教育	8	8	90	テレビ愛知	25	25	25	静岡朝日	28	28	33
愛知	名古屋	23	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	3	3	80	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33
三重	津	24	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	31	31	80	毎日放送	4	4	4	中部日本放送	5	5	5	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	NHK教育	9	9	90
滋賀	大津	25	NHK総合	28	28	80	びわ湖放送	30	30	30	KBS京都	34	34	34	毎日放送	36	36	4	朝日放送	38	38	6	関西テレビ	40	40	8	読売テレビ	42	42	10
京都	京都	26	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19	奈良テレビ	26	26	55
大阪	大阪	27	NHK総合	2	2	80	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19
兵庫	神戸	28	毎日放送	18	18	4	テレビ大阪	19	19	19	朝日放送	20	20	6	関西テレビ	22	22	8	読売テレビ	24	24	10	NHK教育	26	26	90	NHK総合	28	28	80
奈良	奈良	29	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19	KBS京都	34	34	34
和歌山	和歌山	30	NHK教育	26	26	90	テレビ和歌山	30	30	30	NHK総合	32	32	80	毎日放送	42	42	4	朝日放送	44	44	6	関西テレビ	46	46	8	読売テレビ	48	48	10
鳥取	鳥取	31	日本海テレビ	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90	山陰放送	22	22	10	山陰中央	24	24	34								
島根	松江	32	NHK総合	6	6	80	山陰放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	日本海テレビ	30	30	1	山陰中央	34	34	34								
	浜田	61	NHK総合	2	2	80	山陰放送	5	5	10	NHK教育	9	9	90	日本海テレビ	54	54	1	山陰中央	58	58	34								
岡山	岡山	33	NHK教育	3	3	90	NHK総合	5	5	80	西日本放送	9	9	9	山陽放送	11	11	11	テレビせとうち	23	23	23	瀬戸内海	25	25	33	岡山放送	35	35	35
広島	広島	34	NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4	NHK教育	7	7	90	南海放送	10	10	10	広島テレビ	12	12	12	あいテレビ	29	29	29	テレビ新広島	31	31	31
	福山	60	NHK教育	3	3	90	NHK総合	5	5	80	中国放送	7	7	4	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	広島テレビ	11	11	12	あいテレビ	29	29	29
山口	山口	35	NHK教育	1	1	90	九州朝日	2	2	1	大分放送	5	5	5	RKB毎日	8	8	4	NHK総合	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11
徳島	徳島	36	四国放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10
香川	高松	37	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	読売テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	テレビせとうち	19	19	23	山陽放送	29	29	11	岡山放送	31	31	35
愛媛	松山	38	NHK教育	2	2	90	中国放送	4	4	4	NHK総合	6	6	80	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	広島テレビ	12	12	12	テレビせとうち	23	23	23
	新居浜	62	NHK総合	2	2	80	NHK教育	4	4	90	南海放送	6	6	10	西日本放送	9	9	9	山陽放送	11	11	11	広島テレビ	12	12	12	愛媛朝日	14	14	25
高知	高知	39	四国放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	NHK教育	6	6	90	高知放送	8	8	8	テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40	西日本放送	41	41	9
福岡	福岡	40	九州朝日	1	1	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	NHK教育	6	6	90	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11	TVQ九州	19	19	19
	北九州	63	九州朝日	2	2	1	山口放送	4	4	11	NHK総合	6	6	80	RKB毎日	8	8	4	テレビ西日本	10	10	9					NHK教育	12	12	90
佐賀	佐賀	41	長崎放送	5	5	5	熊本放送	11	11	11	TVQ九州	14	14	19	テレビ熊本	34	34	34	サガテレビ	36	36	36					NHK総合	38	38	80
長崎	長崎	42	NHK教育	1	1	90	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11	熊本朝日	16	16	16
熊本	熊本	43	九州朝日	1	1	1	NHK教育	2	2	90	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5	NHK総合	9	9	80	熊本放送	11	11	11	熊本朝日	16	16	16
大分	大分	44	九州朝日	1	1	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5	宮崎放送	6	6	10	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11
宮崎	宮崎	45	NHK総合	8	8	80	宮崎放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ宮崎	35	35	35	鹿児島読売	42	42	30	鹿児島放送	48	48	32	鹿児島テレビ	52	52	38
	延岡	64	NHK教育	2	2	90	NHK総合	4	4	80	宮崎放送	6	6	10	テレビ宮崎	39	39	35	鹿児島放送	48	48	32	鹿児島テレビ	52	52	38	南日本放送	62	62	1
鹿児島	鹿児島	46	南日本放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	宮崎放送	10	10	10	熊本放送	11	11	11	鹿児島読売	30	30	30	鹿児島放送	32	32	32
	阿久根	65	熊本放送	6	6	11	NHK総合	8	8	80	南日本放送	10	10	1	NHK教育	12	12	90	鹿児島読売	17	17	30	鹿児島放送	23	23	32	熊本朝日	32	32	16
沖縄	那覇	47	NHK総合	2	2	80	沖縄テレビ	8	8	8	琉球放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	琉球朝日	28	28	28								

接続・設定について

- 一覧表に掲載されている地域コードはおもな放送局と地域になっているため、中継局などの受信地域では受信チャンネルが異なっている場合があります。
- 地域コードとは、お住まいの地域に割り当てられたコードをいい、ガイドチャンネルとは、その地域の放送局につけられた番号です。
  自動チャンネル設定時に地域コードを入力すると、本機にあらかじめ登録されているガイドチャンネルにその地域の放送局が割り当てられます。
  正しくGコード予約を行うためには、自動チャンネル設定後にチャンネル表示の確認をしてください。[➡ 33～35ページ]

地域コード	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH
01																												
48																												
49																												
50																												
51																												
52																												
02	青森テレビ	38	38	38																								
53	青森朝日	31	31	34	青森テレビ	33	33	38	テレビ岩手	37	37	35																
03	めんこい	33	33	33	宮城テレビ	34	34	34	テレビ岩手	35	35	35	青森テレビ	38	38	38												
04																												
05																												
54																												
06																												
55																												
07	福島中央	33	33	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	35	35	35																
56	福島放送	41	41	35	ﾃﾚﾋﾞｭｰ福島	47	47	31																				
57	福島放送	36	36	35	ﾃﾚﾋﾞｭｰ福島	62	62	31																				
08	NHK総合	44	44	80	NHK教育	46	46	90																				
09	NHK総合	29	29	80	テレビ埼玉	38	38	38	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48												
10	TBS	56	56	6	フジテレビ	58	58	8	テレビ朝日	60	60	10	テレビ東京	62	62	12												
11	メトロポリタン	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48								
12	メトロポリタン	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ神奈川	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
13	メトロポリタン	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ神奈川	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
14	メトロポリタン	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ神奈川	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
15																												
16	石川テレビ	37	37	37																								
17	テレビ金沢	33	33	33	富山テレビ	34	34	34	石川テレビ	37	37	37	福井テレビ	39	39	39												
18	KBS京都	34	34	34	福井テレビ	39	39	39																				
19	信越放送	11	11	11	テレビ東京	12	12	12	静岡第一	31	31	31	静岡朝日	33	33	33	テレビ静岡	35	35	35	テレビ山梨	37	37	37				
20	中京テレビ	35	35	35	長野放送	38	38	38																				
58	テレビ信州	42	42	30	長野朝日	44	44	20																				
21	岐阜放送	37	37	37	NHK総合	39	39	80																				
22	静岡朝日	33	33	33	テレビ静岡	35	35	35																				
59	静岡第一	30	30	31	テレビ静岡	34	34	35																				
23	中京テレビ	35	35	35	岐阜放送	37	37	37																				
24	読売テレビ	10	10	10	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33	中京テレビ	35	35	35								
25	NHK教育	46	46	90																								
26	NHK総合	32	32	80	KBS京都	34	34	34	サンテレビ	36	36	36																
27	KBS京都	34	34	34	サンテレビ	36	36	36																				
28	サンテレビ	36	36	36																								
29	サンテレビ	36	36	36	NHK総合	51	51	80	奈良テレビ	55	55	55																
30	奈良テレビ	55	55	55																								
31																												
32																												
61																												
33																												
34	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	37	37	37																				
60	テレビ愛媛	37	37	37	テレビ新広島	54	54	31	広島ホームテレビ	57	57	35																
35	TVQ九州	23	23	19	テレビ新広島	31	31	31	福岡放送	35	35	37	テレビ山口	38	38	38	山口朝日	52	52	28								
36	山陽放送	11	11	11	テレビ大阪	19	19	19	サンテレビ	36	36	36	NHK教育	38	38	90	テレビ和歌山	55	55	30								
37	瀬戸内海	33	33	33	NHK総合	37	37	80	NHK教育	39	39	90	西日本放送	41	41	9												
38	愛媛朝日	25	25	25	あいテレビ	29	29	29	テレビ新広島	31	31	31	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	37	37	37								
62	テレビせとうち	23	23	23	あいテレビ	27	27	29	テレビ新広島	31	31	31	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	36	36	37								
39																												
40	サガテレビ	36	36	36	福岡放送	37	37	37																				
63	山口朝日	21	21	28	TVQ九州	23	23	19	テレビ山口	33	33	38	福岡放送	35	35	37	サガテレビ	36	36	36								
41	NHK教育	40	40	90	RKB毎日	48	48	4	福岡放送	52	52	37	九州朝日	57	57	1	テレビ西日本	60	60	9								
42	TVQ九州	19	19	19	熊本県民	22	22	22	長崎国際	25	25	25	長崎文化	27	27	27	テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	九州朝日	57	57	1
43	TVQ九州	19	19	19	熊本県民	22	22	22	テレビ熊本	34	34	34	サガテレビ	36	36	36	テレビ長崎	37	37	37								
44	NHK教育	12	12	90	TVQ九州	19	19	19	大分朝日	24	24	24	テレビ大分	36	36	36	福岡放送	37	37	37								
45	南日本放送	62	62	1																								
64																												
46	熊本朝日	36	36	16	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本県民	40	40	22	テレビ熊本	42	42	34												
65	鹿児島テレビ	35	35	38	熊本県民	36	36	22	テレビ熊本	38	38	34																
47																												

不要なチャンネルの削除(スキップ)とチャンネル復帰

自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行ってください。空チャンネルや電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。(またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ)
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

■CH番号「3」に19チャンネルが記憶されている場合、19チャンネルを削除(スキップ)するには…

1

メニュー ○ でメニュー画面を表示させ、

▲ / ▼ で「チャンネル設定変更」を選ぶ

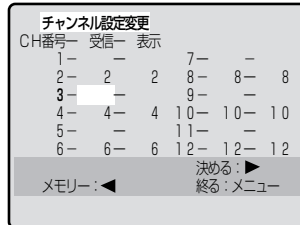
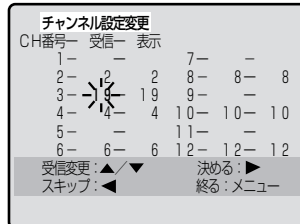
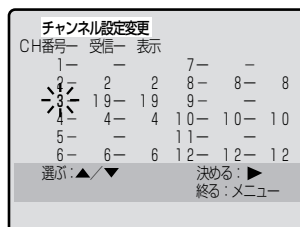
▶ で次画面に移る

2

▲ / ▼ で削除(スキップ)したい「CH番号」を選ぶ

チャンネル設定変更
CH番号ー 受信ー 表示
1ー ー　7ー ー
2ー 2 2　8ー 8ー 8
3 19ー 19　9ー ー
4ー 4ー 4　10ー 10ー 10
5ー ー　11ー ー
6ー 6ー 6　12ー 12ー 12
選ぶ:▲/▼　決める:▶　終る:メニュー

▶ を押して受信チャンネルを選び、

◀ で削除(スキップ)する

- 自動チャンネル設定をしていない場合、「受信ー表示」欄の番号は表示されません。
- ほかの不要なチャンネルを削除(スキップ)したい場合は、▶ でカーソルを「CH番号」に戻し、上記の操作を繰り返してください。

3

メニュー ○ を押し、通常画面に戻す

■1度削除(スキップ)したチャンネルを復帰するには…

1

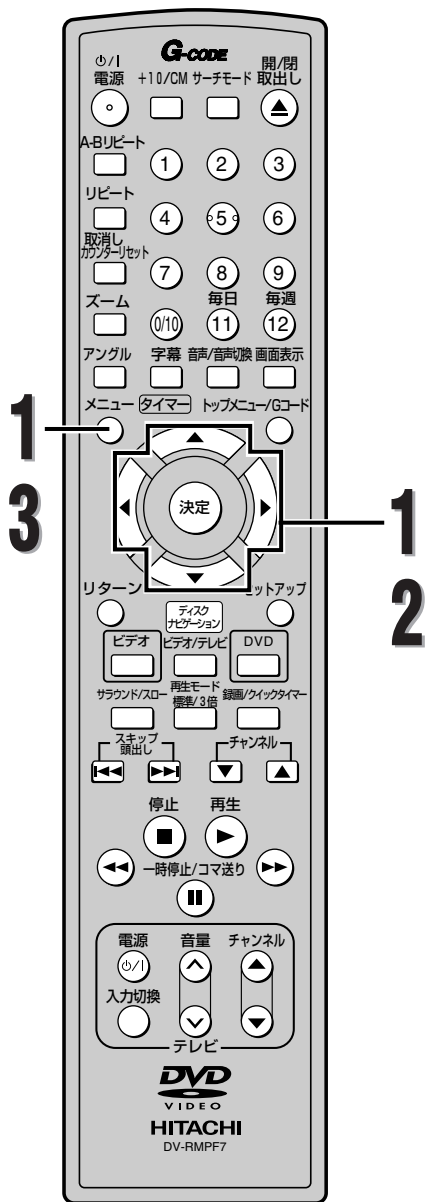
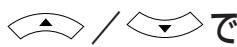
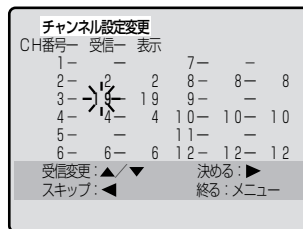
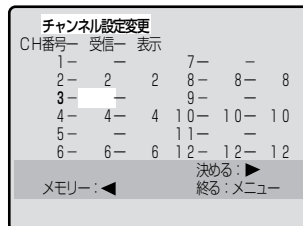
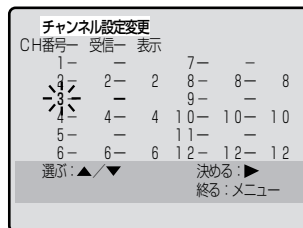
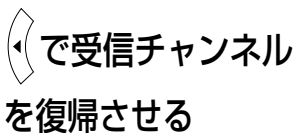
メニュー ◯ でメニュー画面を表示させ、

▲/▼ で「チャンネル設定変更」を選ぶ

▶ で次画面に移る

2

▲/▼ で復帰したい「CH番号」を選ぶ

▶ を押し、

◀ で受信チャンネルを復帰させる

● ほかのチャンネルを復帰したい場合は、▶ でカーソルを「CH番号」に戻し、上記の操作を繰り返してください。

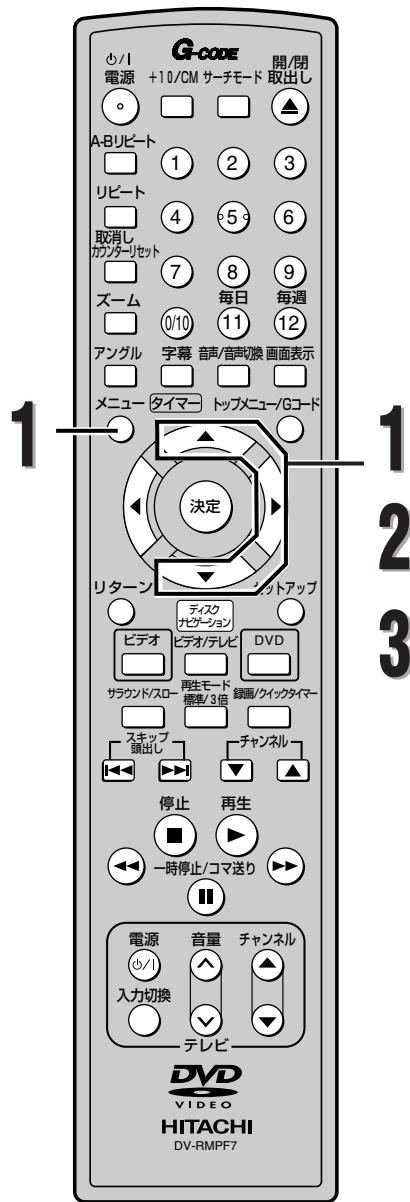
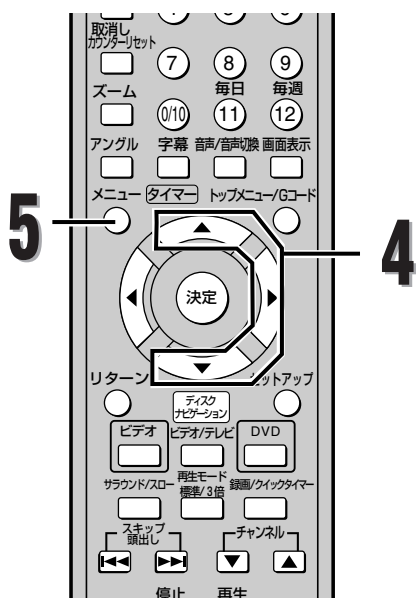
3

メニュー ◯ を押し、通常画面に戻す

チャンネル設定の変更

受信チャンネル及び画面に表示されるチャンネル番号（画面表示番号）を設定・変更することができます。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

■CH番号「3」に19チャンネルを受信させ、画面表示を「3」にするには…

4

▲/▼で表示内容を変更する

※CH番号か受信番号の表示になります。

- ほかのチャンネル表示も変更したい場合は、▶でカーソルを「CH番号」に戻し、**2**～**4**の操作を繰り返してください。

5

メニュー○を押し、通常画面に戻す

チャンネル表示設定画面について

CH番号(チャンネル番号)
- 本機に記憶される番号です。
（1～12はワイヤレスリモコンの数字ボタンで選択可能です。）

画面表示番号
- 画面に表示されるチャンネル番号です。
- チャンネル表示は、録画予約およびGコード予約時に、表示チャンネルと受信チャンネルが違うために起こる録画ミスを防ぐため、必ず確認してください。[➡ 35ページ]

受信チャンネル番号(受信)
- 実際に受信した放送チャンネルです。

- 画面表示番号はCH番号（チャンネル番号）か、受信チャンネル番号（受信）のどちらかのみになります。任意に数字を設定することはできません。
- CH番号（チャンネル番号）と受信チャンネル番号（受信）が同じときは、画面表示番号の変更はできません。すべて同じ番号となります。
- チャンネル設定の変更中に画面表示ボタンを押すと、テレビをご覧になれます。

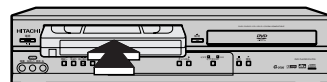
再生のしかた［ビデオ編］

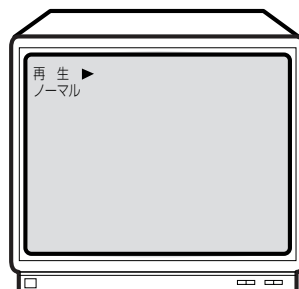
再生のしかた

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

■ビデオカセットテープの再生をするには…

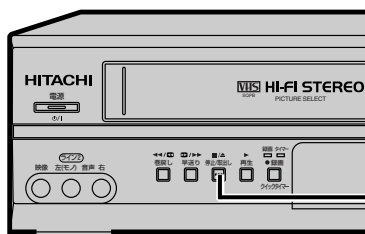
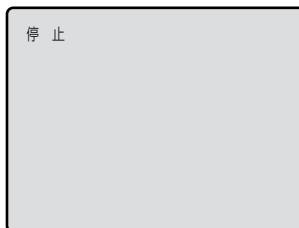
1 ビデオカセットテープを挿入する

- 電源「切」の状態でビデオカセットテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。
- ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。

2 再生（►）を押す

- 再生が始まります。
- 画面上の「ノーマル」表示は、ピクチャーセレクトの設定項目を表しています。

3 再生をやめるとき、停止（■）を押す

- ビデオカセットテープをテープを取り出すときは、ビデオ停止中に本体の ■/⏏ 停止/取出し または ワイヤレスリモコンの 開/閉 取出し（⏏）を押します。

再生のしかた［ビデオ編］

ちょっと一言!

ビデオの再生について

- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。（クイックプレイ機能）ただし停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを再生／静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- トラッキング調整の詳しいことは、[➡ 8ページ]をご覧ください。

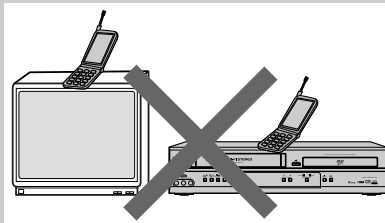
画面表示について

- テープカウンターや時計、チャンネルを画面上に表示させるときは画面表示ボタンを押してください。[➡ 68ページ]
- テープカウンターを0:00:00にするときは、取消し/カウンターリセットボタンを押してください。

S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

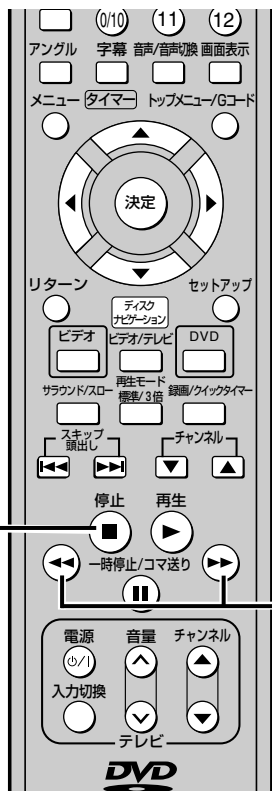
- S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。
- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- ビデオサーチ／静止のときは、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。

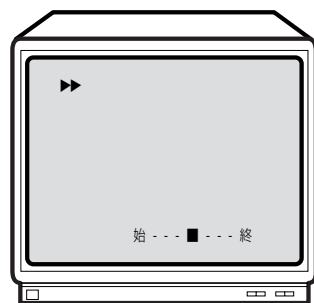
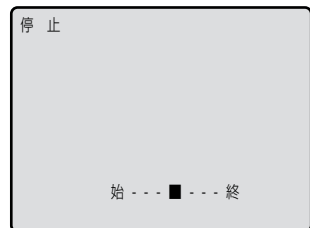
携帯電話をご使用になるときはテレビや本機に近づけないでください。

- 音声に異音が入ったり、テレビにノイズがでたりする場合があります。
  異音がでたり、テレビにノイズがでたりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。

早送り/巻戻しのしかた

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

■早送り/巻戻しをするには…

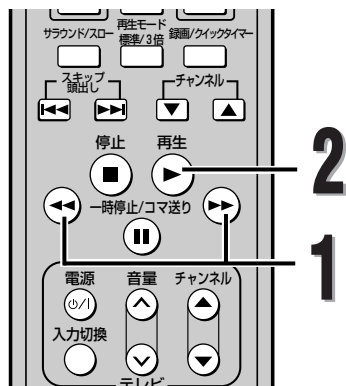
再生中の場合、停止(■)を押します。

1 巻き戻しは⏪を、早送りは⏩を押す

- 早送り/巻戻し中は走行音が少し大きくなりますが、故障ではありません。

2 早送り／巻戻しをやめるとき、停止(■)を押す

再生のしかた［ビデオ編］

ビデオサーチ

画面を見ながら、早送り再生／巻戻し再生ができます。

■ビデオサーチ

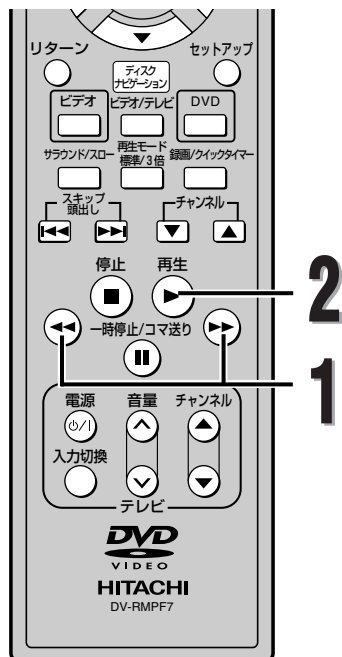
[録画モード標準で録画したテープの場合]

1 再生中に ◀◀ または ▶▶ を押す

(ビデオの音声はでません。)

- 5倍速で再生します。

2 再生 ▶ を押すと通常の再生速度に戻る

■2段階ビデオサーチ

[録画モード3倍で録画したテープの場合]

1 再生中に ◀◀ または ▶▶ を押す

(ビデオの音声はでません。)

- 5倍速と15倍速の2段階でビデオサーチできます。
  - **1度押す**…**5倍速**で再生します。
  - **2度押す**…**15倍速**で再生します。

録画モード／操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す		15倍速で再生

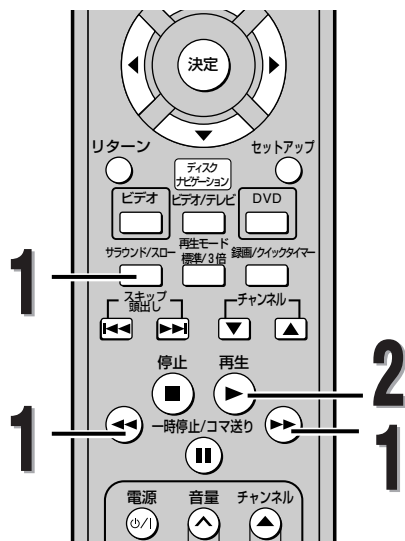
2 再生 ▶ を押すと通常の再生速度に戻る

ちょっと一言!

- ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
- ビデオサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- ビデオサーチを始めるときや、通常の再生に戻すとき、一瞬画面が乱れることがありますが故障ではありません。

再生のしかた［ビデオ編］

スロー再生

1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。（初期値は1/12倍速）

1 再生中に サラウンド/スロー を押す

（ビデオの音声はでません。）

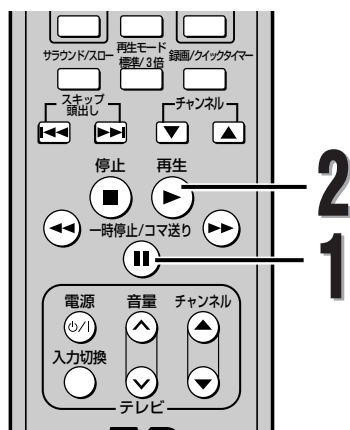
- スロースピードを変えるときは…
  ▶▶ を押す…速くなります。
  ◀◀ を押す…遅くなります。
- スロー再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2 再生 ▶ を押すと通常の再生速度に戻る

ちょっと一言！
- スロー再生は再生時以外は操作できません。
- 逆スロー再生はできません。

スロー画面でノイズがでるときは…
- チャンネル(▲▼)ボタンでノイズがでないように調整してください。

静止画再生

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。

1 再生中に 一時停止/コマ送り Ⅱ を押す

（ビデオの音声はでません。）

- 静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2 再生 ▶ を押すと通常の再生に戻る

ちょっと一言！
- 静止画再生中に一時停止ボタンを押すと、1コマ送ることができます。
- 静止画再生は再生時以外は操作できません。

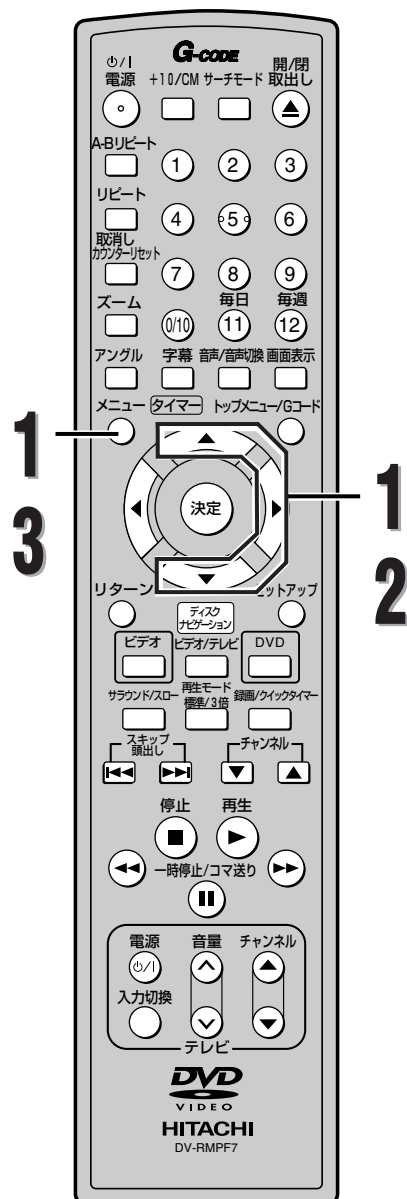
静止画面でノイズがでるときは…
- 一旦、スロー再生にしてチャンネル(▲▼)ボタンでノイズをなくしたあともう一度、静止画面に戻してください。
- 画像がブレる場合は、チャンネル(▲▼)ボタンで画像のブレがなくなるように調整してください。
  (場合によっては調整で改善できないことがあります。)
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、
  トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

再生のしかた［ビデオ編］

ピクチャーセレクト

ビデオを再生する際に映像(ノーマル・ソフト・クッキリ)を選択できます。この設定はテープを取り出しても変わりません。

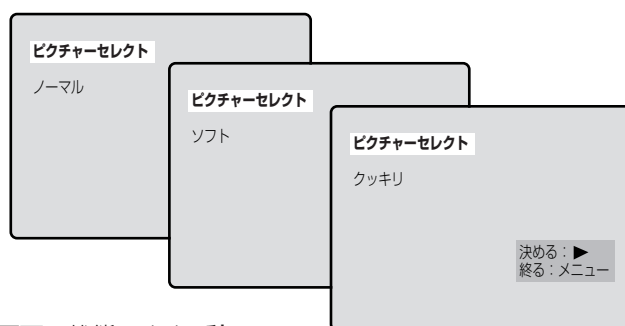
- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。(またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ)
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

1

メニュー でメニュー画面を表示させ、

▲／▼ で「ピクチャーセレクト」を選ぶ

2

▶ で「ピクチャーセレクト」画面に移り、

▶ で［ノーマル／ソフト／クッキリ］を選ぶ

※この画面の状態のまま**5秒経過**すると設定モードが自動的に終了します。

3

メニュー を押し、通常画面に戻す

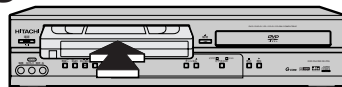
録画のしかた［ビデオ編］

テレビ番組の録画

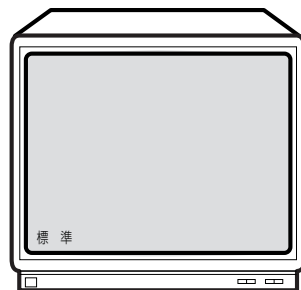
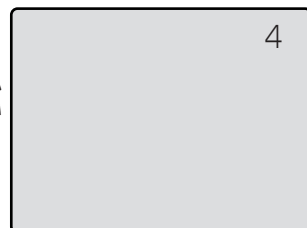
本機のDVDからは録画できません。

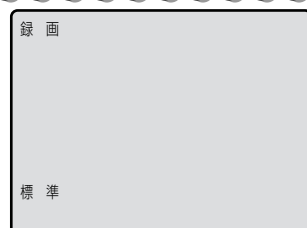
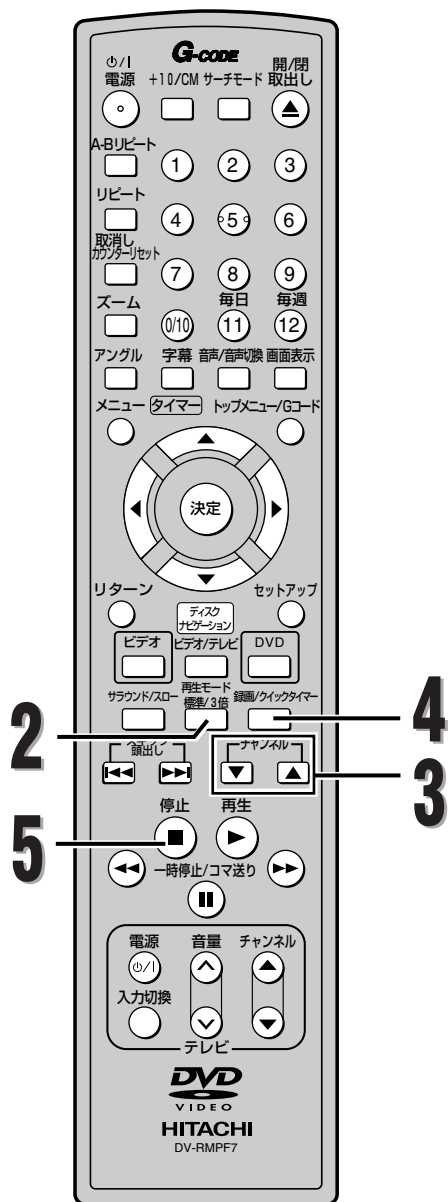
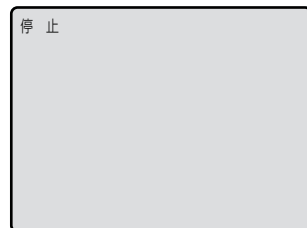
- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

■番組を見ながら録画するには…

1 ツメの折れていないビデオカセットテープを挿入する

- ツメが折れている場合は録画できません。

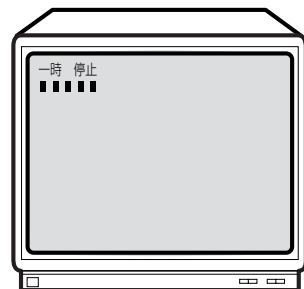
2 再生モード 標準/3倍 を押して、録画モードを選ぶ

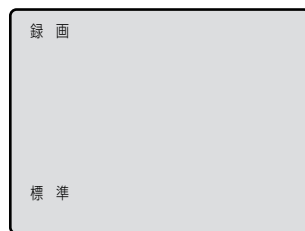
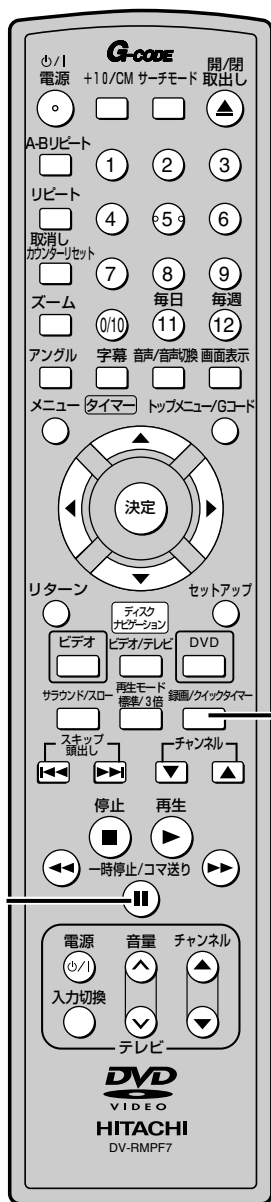
- 標準(SP)モード
  …画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード
  …録画時間を長くしたいとき

3 チャンネル ▼ ▲ を押して、お好みのチャンネルを選ぶ

4 録画／クイックタイマー を押す

- 録画が始まります。

5 録画をやめるときは、停止 (■) を押す

録画のしかた［ビデオ編］

■録画中にコマーシャルなどをカットするには…

1 録画中に 一時停止/コマ送り（Ⅱ） を押す

- テープの走行が一時停止します。
- 画面上に■マークが表示され、1分で1個ずつ左から消えていきます。また、本体表示部の録画表示と本体の録画ランプが点滅します。
  最後の■マークが点滅し合計5分経過すると、テープ保護のため、自動的に録画が停止します。

2 一時停止/コマ送り（Ⅱ） または 録画／クイックタイマー を押し、録画を再開させる

- 一時停止が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に録画が停止します。

ちょっと一言！

録画モードについて
- 録画モードを変更するときは、ワイヤレスリモコンの標準／3倍ボタンで録画モードを選びます。
- 画質、音声を優先するときは「標準」、録画可能時間を優先するときは「3倍」で録画してください。
  ただし3倍で録画すると画質／音質は、標準より劣ります。

録画中に録画チャンネルを変えるには…
- 一時停止／コマ送りボタンを押してからチャンネル(▲▼)ボタンで変えます。

録画中にテープが終わると…
- 自動的にテープを巻戻し、排出します。

録画のしかた［ビデオ編］

■録画中にテレビの番組を見るには…

1 録画中に［ディスクナビゲーション ビデオ/テレビ］を押す

2 テレビ側で見たい番組を選ぶ

■録画中にDVDを見るには…

1 録画中に［DVD］を押す

- ビデオ/テレビの切り換えが正しくないとテレビ番組の映りが悪くなります。次のような場合は［ディスクナビゲーション ビデオ/テレビ］を押し、テレビ番組がきれいに映るように切り換えてください。
  - ➡ テレビ番組が映らない。
  - ➡ テレビ画面にノイズが入る。
  - ➡ テレビ画面が乱れる。
- 本機とテレビを映像/音声ケーブルを使って接続している場合[➡ 24ページ]はテレビの入力切換後、テレビ側で見たい番組を選んでください。

録画のしかた［ビデオ編］

クイックタイマー録画

簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。
テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

■クイックタイマー録画をするには…

1

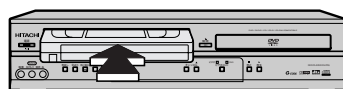
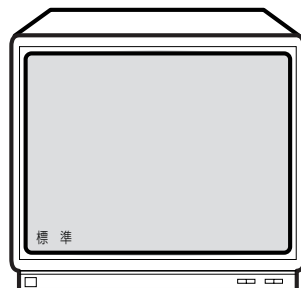
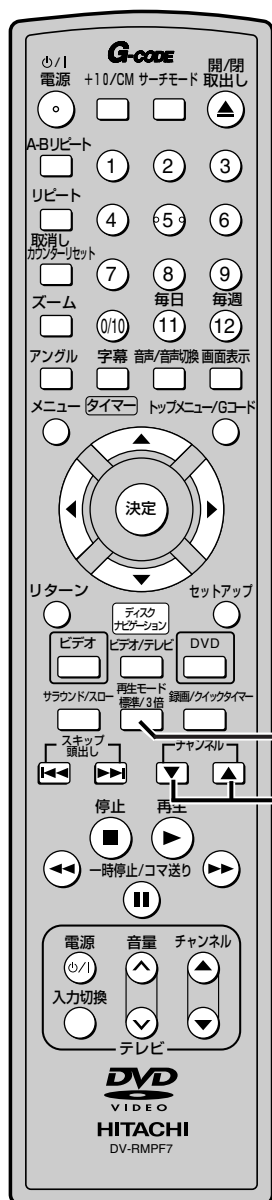
ツメの折れていないビデオカセットテープを挿入する

- ツメが折れている場合は録画できません。

2

再生モード 標準/3倍 を押して、録画モードを選ぶ

- 標準(SP)モード…画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード…録画時間を長くしたいとき

3

チャンネル ▼ ▲ を押して、お好みのチャンネルを選ぶ

録画のしかた［ビデオ編］

4

録画／クイックタイマー を数回押して、
希望の録画時間に設定する

- 録画／クイックタイマー を1回押すと、通常の録画が始まります。
- 録画／クイックタイマー を押すごとに30分単位で録画時間が加算されます。
- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。その後ビデオを使用する場合は、本体の停止／取出しボタン、またはワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンを押してください。
- クイックタイマー録画中は、本体表示部のタイマーセット表示と録画表示、また本体の録画ランプとタイマーランプが点灯します。

録画時間セットについて

- クイックタイマー録画は、本体の録画／クイックタイマーボタンからも設定できます。録画（または録画／クイックタイマー）ボタンを押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のように変わります。

(1回押すと) 録 画 → (2回押すと) 録 画 0：30 → (3回押すと) 録 画 1：00 ····→ (17回押すと) 録 画 8：00

通常の録画　　クイックタイマー録画になります。

5

クイックタイマー録画をやめるときは、
停止 ■ を押す

ちょっと一言!

- クイックタイマー録画中は、クイックタイマー機能とストップ機能以外は働きません。一時停止などもできません。
- クイックタイマー録画中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
- クイックタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。

録画時間表示について

- クイックタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。(残りの録画時間を確認するには画面表示ボタンを押してください。[➡ 68ページ])

録画のしかた［ビデオ編］

録画予約

あらかじめ予約した開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると電源が切れます。
1年以内の8つの番組の録画、または毎日録画、毎週録画を予約できます。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

■予約番号**「1」**に、**2004年7月16日(金曜日)**、**午前11時30分〜午後2時50分**に放映される**「7」**チャンネルの番組を、録画モード**3倍**で録画するには…
（時計合わせをしないと録画予約できません。）

1

メニュー でメニュー画面を表示させ、

で次画面に移る

2

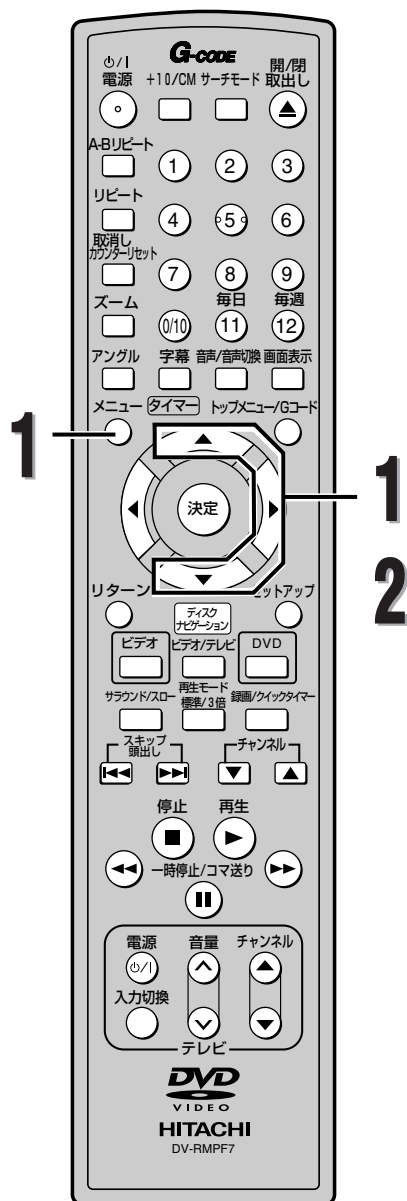
例）予約番号を「1」に設定するには…

／ で「予約番号」を選ぶ

- 予約番号1が選択されているときに
   を押すと予約番号8を選択できます。

で次画面に移る

録画のしかた［ビデオ編］

3
4

3

例）録画日を「7月16日（金曜日）」にするには…

▲／▼で「月」を選ぶ

▲／▼で毎週・毎日録画が選べます。

7月…12月…6月⇔毎週 日曜日…毎週 土曜日⇔毎日 月曜日－金曜日

※毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。

▶で次項目に移る

- 「日」についても同様の操作で設定します。
  (曜日は自動的に変わります。)

4

例）開始時刻を「午前11時30分」にするには…

▲／▼で開始時刻の「午前」を選ぶ

▶で次項目に移る

- 「時／分」についても同様の操作で設定します。

ちょっと一言！

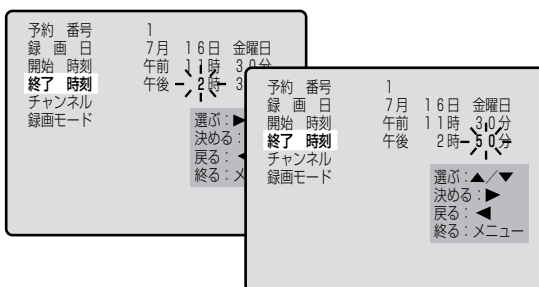
- 手順3～6は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。

5

例）終了時刻を「午後2時50分」にするには…

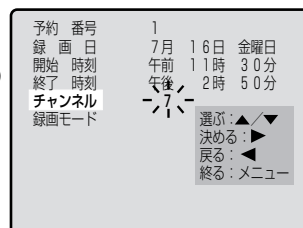
▲／▼で終了時刻の「時」を選ぶ

▶で次項目に移る

- 「分」についても同様の操作で設定します。
- 終了時刻は開始時刻から12時間以内となりますので、「午前／午後」は自動的に設定されます。

6

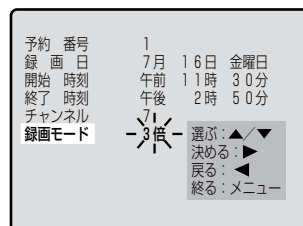
例）チャンネルを「7」にするには…

▲／▼で「チャンネル」を選ぶ

▶で次項目に移る

7

例）録画モードを「3倍」にするには…

▲／▼で「録画モード」を選ぶ

- 標準(SP)モード…画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード…録画時間を長くしたいとき

ちょっと一言！
- 手順7の録画モード設定後▶を押すと、予約番号確認画面に移ります。続けてほかの予約番号に録画予約する場合は、再度手順2～7を行ってください。
- 外部機器から録画するときのチャンネルは「ライン１」または「ライン２」を選びます。

録画のしかた［ビデオ編］

8

メニュー ◯ を押して通常画面に戻り、

字幕 □ タイマー を押す

- 予約スタンバイ（タイマー待機中）状態になります。

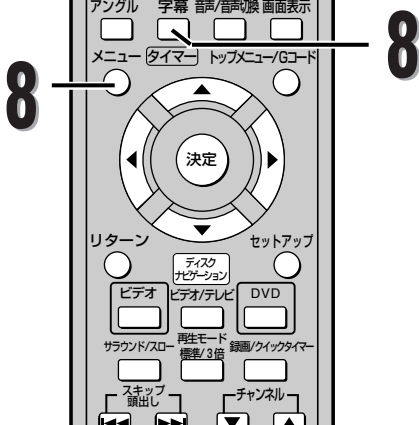
- 録画予約動作中および予約スタンバイ中の電源ボタンは、DVDの電源のオン/オフを行います。また、録画予約動作中にDVDを使用する場合は、ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押してから操作してください。（DVDランプ点灯）
- 録画予約動作中に録画を止めるには、本体の停止／取出しボタンを押します。
- 録画予約設定後に予約内容の修正/取り消しをするには、[➡ 62～63ページ]をご覧ください。

予約録画完了後の本機のご使用について

すべての予約録画が完了すると、本機のタイマーセット表示と、タイマーランプが点滅します。この時、電源はオフになりますので、再び本機をご使用になるには再度ワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンまたは本体の停止／取出しボタンを押し、タイマーセット表示とタイマーランプの点滅が消えたことを確認してください。

ビデオ編

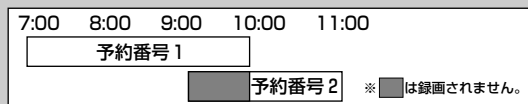
録画予約

ちょっと一言！

- 時計が合っていることを確認してください。（録画予約は、時計を合わせていないと設定できません。）
  時計合わせが行われていないときに録画予約を選ぶと、時刻設定の画面になります。
- ツメの折れていないビデオカセットテープを入れてください。
- ツメ折れテープを入れ予約設定を行った場合、予約スタンバイ状態になるとテープが排出されます。ツメの折れていないビデオカセットテープを入れ直してください。
- 手順3～6の設定では、操作してから8秒後に次の設定へ自動的に移ります。
- 初めから設定が合っているときは、▶ボタンを押すと次の操作に進むことができます。
- ワイヤレスリモコンの◀ボタンを押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。

録画予約セット後は…

- 録画開始時刻までは電源が切れています。録画開始時刻までに本機を使用するときは、ワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタン、または本体の停止/取出しボタンを押し、予約スタンバイを解除してください。本機を使用されたあとは、必ずワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンを押して予約スタンバイにしてください。（DVDを使用する場合は、予約スタンバイを解除しなくても操作できます。）
- ワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンで予約スタンバイ状態にしたあとDVDを使用しない場合は、電源ボタンでDVDの電源を切ってください。
- 録画予約動作中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。（テープは巻き戻しされません。）新しいテープを挿入すると、録画を再開します。
- 録画予約動作中は、本体の停止/取出しボタンを押すと録画が止まります。

予約した時間が重なると…

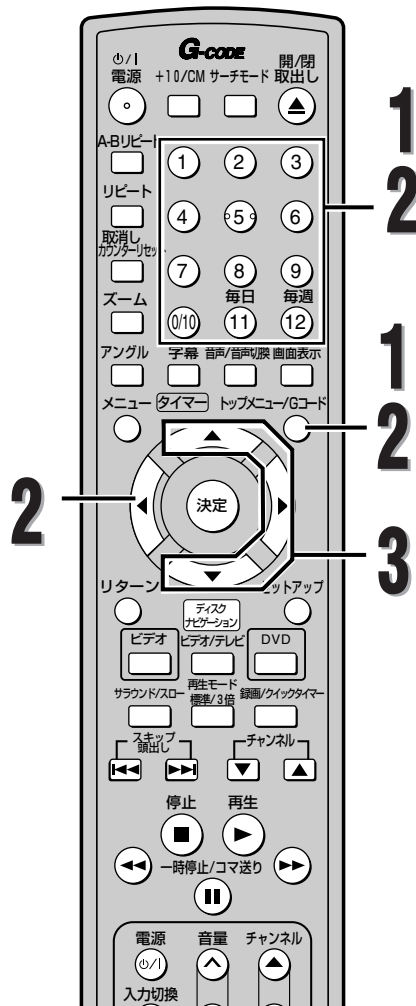
- 同じ時間に予約が重なっている場合は、録画時刻の早いほうを優先します。
  たとえば下図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から10時まで録画されたあと、予約番号2の番組が10時から11時まで録画されます。

- スポーツ中継などで番組がずれる可能性がある場合は、予約終了時間を長めにセットしておくことをおすすめします。

録画のしかた［ビデオ編］

Gコード予約

G-CODE®

新聞や雑誌などのテレビ番組欄に掲載されているGコード予約番号を使い、簡単に録画予約することができる機能です。
Gコード予約をする場合、地域コードが正しく設定されている必要があります。[➡ 33〜35ページ]

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

1

トップメニュー/Gコード ○ を押す

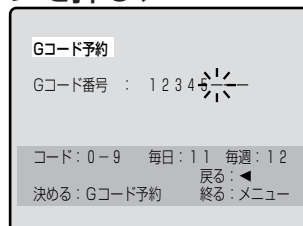
- Gコード予約画面が表示されます。

この時点で 毎日⑪ で毎日、毎週⑫ で毎週録画が選べます。
※毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。
※毎日、毎週録画を解除するには、再度 毎日⑪、毎週⑫ を押してください。
（押すごとに設定と解除が切り換わります。）

2

① 〜 ⓪/10 の数字ボタンを押し、Gコード予約番号を入力する

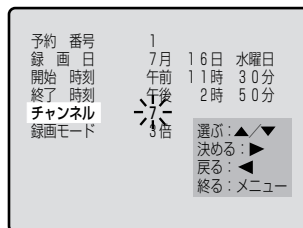
- ◀ を押すと、1桁ずつ戻ることができます。

Gコード予約
Gコード番号　：　12345
コード：0－9　毎日：11　毎週：12
戻る：◀
決める：Gコード予約　終る：メニュー

トップメニュー/Gコード ○ を押す

- 「コードエラー」または「予約エラー」がテレビ画面に表示された場合、手順1に戻ります。詳しくは[➡ 57ページ]を参照ください。

3

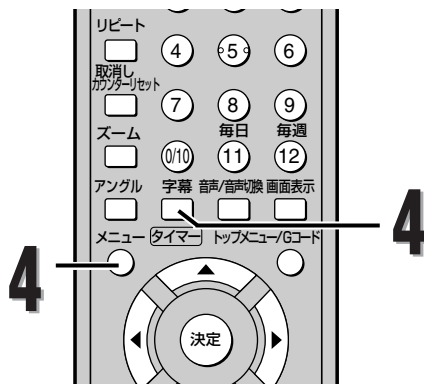
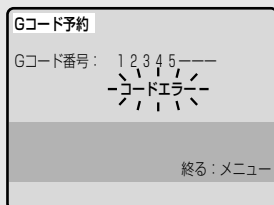
予約内容を確認する

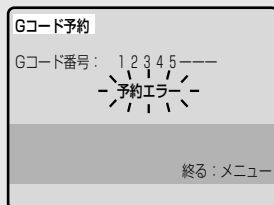
- チャンネルが違う、または「−−」が表示されている場合は、▲ / ▼ でチャンネルを変更します。
- 録画モードの設定を変更する場合は、▶ でカーソルを移動して ▲ / ▼ で変更します。
- そのほか、録画日や時刻も同様に変更できます。

ちょっと一言！
- チャンネルは、テレビに表示されるチャンネルで合わせてください。テレビに表示されるチャンネルと映っている放送局のチャンネルが違うときは、Gコード予約時に異なったチャンネルが表示されることがあります。[➡ 35ページ]
例えば、新聞などの番組欄では「47」チャンネルと掲載されていても表示チャンネルが「8」の場合は、「8」を選んでください。一度変更するとそのチャンネルを記憶しますので、次回のGコード予約からは変更不要です。

4

メニュー ◯ を押して通常画面に戻り、

字幕 □ タイマー を押す

- 予約スタンバイ（タイマー待機中）状態になります。
- 続けてほかの予約番号にGコード予約で設定する場合は、メニュー ◯ を押したあとに再度、手順1～3を行ってください。

手順2でエラー表示がでた場合

コードエラーが表示された場合

- Gコード予約番号が入力されていますか？
- Gコード予約番号が間違っていませんか？
- 現在日時以前のGコード予約番号を入力していませんか？
- 受信チャンネルは正しいですか？[➡ 35ページ]

予約エラーが表示された場合

- すでに入力したGコード予約番号と**重複**してませんか？

重複とは…

- 曜日/予約時間が同じで、放送局(チャンネル)が違う場合。

例えば…

- 午後8:00～午後9:00に、**6チャンネル**の番組を予約
  午後8:00～午後9:00に、**8チャンネル**の番組を予約

5秒後、画面表示は通常画面に戻りますので、手順１から再度設定をやり直してください。

G-CODE®

Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

- Gコード予約は、時計を合わせていないと設定できません。
- Gコード予約動作中は、本体の停止／取出しボタンを押すと録画が止まります。
- 時刻設定がされていない場合、Gコード予約をすると自動的に時刻設定の画面になります。
- 0の入力は数字ボタンの (0/10) を利用してください。
- Gコード予約の有効期限は当日から28日です。
- 本機は自動チャンネル設定機能がついておりますが、お住まいの地域により受信チャンネルが受信チャンネル一覧表[➡ 36～37ページ]と異なる場合は、Gコード予約ができない場合があります。
  このような場合は受信チャンネルの設定を変更してください。
- 本機は、自動受信チャンネル設定時に自動的に地域に応じたGコード予約のチャンネル設定を行いますが、地域によっては違うチャンネルまたは「––」が表示され、Gコード予約が正しく行われない場合があります。チャンネル表示が合っているか手順3で確認してください。

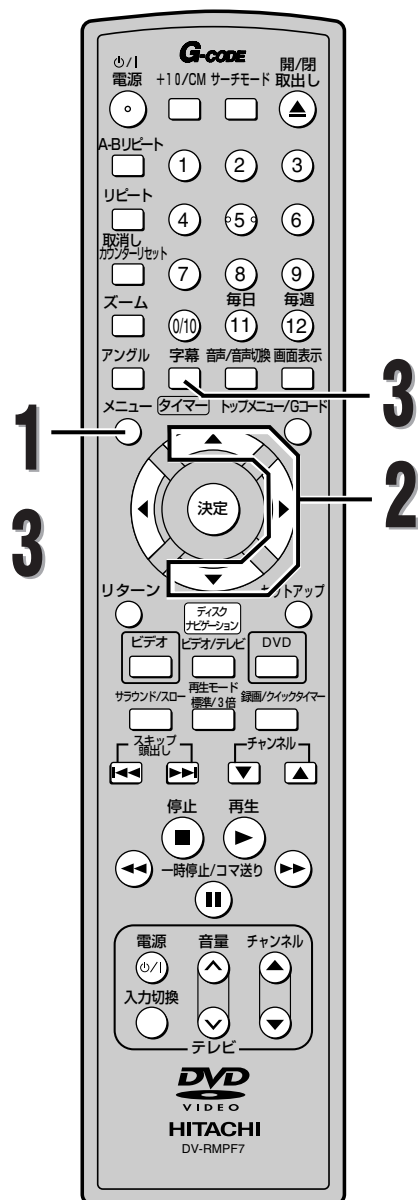
録画のしかた［ビデオ編］

予約内容の確認

録画予約セット後に予約内容を確認できます。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- 予約スタンバイ状態の場合は、ワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンを押してください。
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

ビデオ編 予約内容の確認

■一覧表で確認するには…

1 メニュー を押す

- メニュー画面が表示されます。

2 ▶で次画面へ移る

- 予約内容が一目で確認できます。
- ▲/▼を押していくと、予約番号4以降を確認することができます。

予約	録画日	開始／終了	チャンネル
1	7／16	午前11：30 午後 2：50	7 標準
2			
3			

選ぶ：▲/▼　決める：▶
キャンセル：◀　終る：メニュー

3 メニュー を押して通常画面に戻り、

字幕/タイマー を押す

- 予約スタンバイ（タイマー待機中）状態になります。

ちょっと一言！

- 予約内容の確認後は、必ずワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンを押して、予約スタンバイの状態にしてください。

録画のしかた［ビデオ編］

留守録リターン

すべての録画予約終了後、自動的に最初の録画開始位置までテープを巻戻し電源が切れます。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- 予約スタンバイ状態の場合は、ワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンを押してください。
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

1

メニュー ○ でメニュー画面を表示させ、

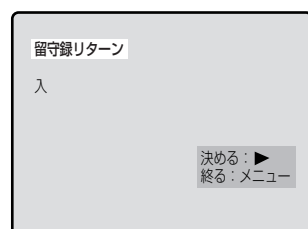
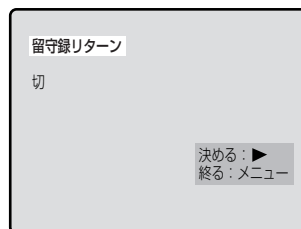
▲ / ▼ で「留守録リターン」を選ぶ

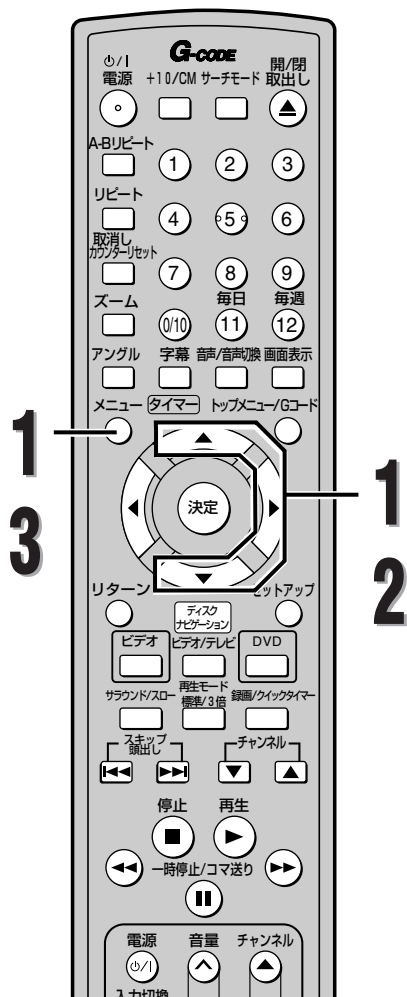
録画予約
録画延長
留守録リターン
ピクチャーセレクト
サテライト予約
時刻設定
自動チャンネル設定
チャンネル設定変更
選ぶ：▲/▼
決める：▶
終る：メニュー

2

▶ で次画面に移り、▶ で「入/切」を選ぶ

留守録リターン
切
決める：▶
終る：メニュー

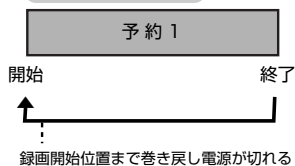
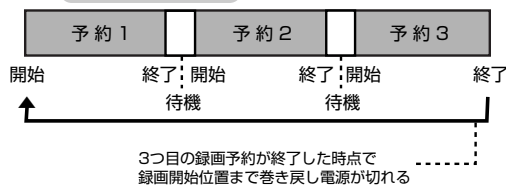
留守録リターン
入
決める：▶
終る：メニュー

3

メニュー ○ を押し、通常画面に戻す

留守録リターン入を選択したとき

1.録画予約が1つの場合

予約１
開始　終了
録画開始位置まで巻き戻し電源が切れる

2.録画予約が3つの場合

予約１　予約２　予約３
開始　終了 開始　終了 開始　終了
待機　待機
3つ目の録画予約が終了した時点で
録画開始位置まで巻き戻し電源が切れる

• 毎日/毎週、サテライト予約、クイックタイマー録画では留守録リターン機能は働きません。

録画のしかた［ビデオ編］

予約延長設定

スポーツ中継などの番組延長で、後ろの番組の放送時間がずれた場合に、簡単に予約時間を変更することができる機能です。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- 予約スタンバイ状態の場合は、ワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンを押してください。
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

■録画予約が開始されていない場合…

1

メニュー でメニュー画面を表示させ、

▲／▼ で「録画延長」を選ぶ

▶ で次画面に移る

2

▲／▼ で時間延長をしたい「予約番号」を選び、

▶ で次画面に移る

3

希望の予約時間になるまで、

録画／クイックタイマー を押す

- 押すごとに開始／終了時刻が同時に10分間ずつ延長されます。
- ワイヤレスリモコンの録画ボタンで時間延長したあとに、ワイヤレスリモコンの一時停止/コマ送りボタンを押すと、時間延長をする前の元の時間に戻すことができます。

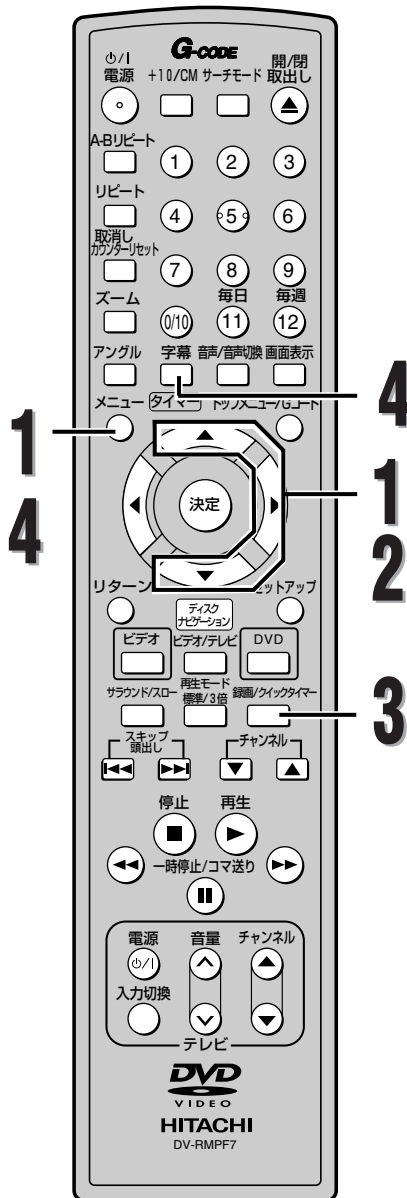
予約　番号	1
録　画　日	7月　16日　金曜日
開始　時刻	午前　11時 40分
終了　時刻	午後　3時　00分
チャンネル	7
録画モード	3倍

延長：録画
戻る：一時停止
終る：メニュー

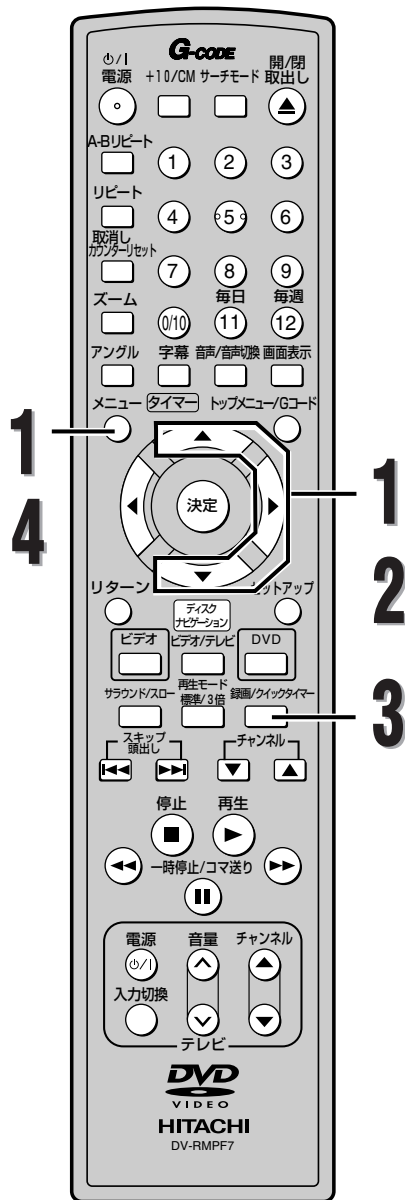
4

メニュー を押して通常画面に戻し、

を押す

- 予約スタンバイ（タイマー待機中）状態になります。

ちょっと一言！
- 毎日、毎週録画で設定された予約の場合は、予約延長設定はできません。
- 予約時間の延長中に開始時刻が次の日になった場合は、自動的に録画日／曜日が次の日に替わります。
- 予約開始時刻または終了時刻のみを延長することはできません。

■録画予約が開始されている場合…

1

メニュー ◯ でメニュー画面を表示させ、

▲/▼ で「録画延長」を選ぶ

▶ で次画面に移る

2

▲/▼ で録画中の「予約番号」を選び、

▶ で次画面に移る

3

希望の終了時刻になるまで、

録画／クイックタイマー ▭ を押す

- 押すごとに終了時刻が10分間ずつ延長されます。
- ワイヤレスリモコンの録画ボタンで時間延長したあとに、ワイヤレスリモコンの一時停止/コマ送りボタンを押すと、時間延長をする前の元の時間に戻すことができます。

4

メニュー ◯ を押し、通常画面に戻す

ちょっと一言!

- 録画中の予約時間を延長した場合は、自動的に録画モードが3倍に変更されます。また、ワイヤレスリモコンの一時停止/コマ送りボタンでもとの時間に戻された場合も3倍モードのままになります。

予約内容の修正・取り消し

録画予約セット後に予約内容を修正／取り消すことができます。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- 予約スタンバイ状態の場合は、ワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンを押してください。
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

■予約内容を修正するには…

1 メニュー ○ でメニュー画面を表示させ、

▷ で次画面に移る

2 △／▽ で修正したい「予約番号」を選び、

▷ で次画面に移る

予約	録画日	開始／終了	チャンネル
1	7／16	午前11：30 午後 2：50	7 標準
2			
3			

選ぶ：▲/▼　決める：▶
キャンセル：◀　終る：メニュー

3 ▷ で修正したい項目まで送り、

△／▽ で修正し、▷ を押す

4 メニュー ○ を押して通常画面に戻り、

字幕/タイマー □ を押す

- 予約スタンバイ（タイマー待機中）状態になります。

ちょっと一言！
- 予約内容の修正／取り消し後は、必ずワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンを押して予約スタンバイ状態にしてください。

録画のしかた［ビデオ編］

■予約内容を取り消しするには…

1

メニュー ○ でメニュー画面を表示させ、

▶ で次画面に移る

2

▲ ／ ▼ で取り消したい「予約番号」を選び、

◀ で予約内容を取り消す

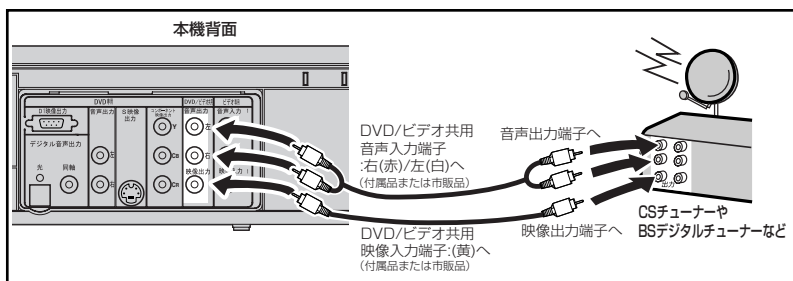
3

メニュー ○ を押して通常画面に戻る

• 録画予約が開始されている途中で予約を取り消すには、本体の停止/取出しボタンを押し、その後、手順1から操作してください。

録画のしかた［ビデオ編］

サテライト予約

24時間以内に始まるCSやBSデジタル放送などの外部入力に連動して録画するときに便利です。
背面入力端子(ライン1)に接続してください。

● サテライト予約の設定をする前に本機とCSチューナーやBSデジタルチューナーなどを接続してください。

録画予約/クイックタイマー録画とサテライト予約が重なったときは…

録画予約/クイックタイマー録画を優先して録画します。

	例1	例2	例3
録画予約/クイックタイマー録画 サテライト予約			
実際の録画			

ちょっと一言!
- サテライト予約は前面入力端子(ライン2)では動作しません。
- CSチューナーやBSデジタルチューナーの信号を感知してからビデオの動作に入るため、録画開始時間は数秒間の遅れが生じる場合があります。
- 本体の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- 録画モードはサテライト予約の設定に入る前に、標準/3倍ボタンで切り換えてください。
- サテライト予約のスタンバイは、ワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンまたは本体の停止/取出しボタンを押し、本機の電源がオンになると解除されます。
- サテライト予約動作中に録画を止めるには、本体の停止/取出しボタンを押します。

ちょっと一言!
外部機器（CSチューナーやBSデジタルハイビジョンチューナー・テレビ）のビデオコントローラーや、IRシステムなどを使用して本機に録画する場合・・・
本機で録画する場合や外部機器の設定を行う場合は、必ず本機で次の操作を行ってください。
操作を忘れると録画できない場合があります。
1. ツメの折れていないテープを入れる。
2. 電源が「入」状態でワイヤレスリモコンのビデオボタンを押す。
（本機のビデオランプが点灯します。）
3. 電源ボタンを押し電源を「切」にする。

- メーカー名を「フナイ」に設定してください。
（IRシステムは、船井電機社コードを使用しています。）
- 入力切換え設定がある場合は、入力切換え設定を「しない」に設定してください。
- 入力切換え設定にマニュアル設定があり、設定により入力切換えができる場合は、マニュアル設定でご使用ください。
- 外部機器により、ご使用できない場合があります。

詳しい設定方法は、外部機器の取扱い説明書をお読みください。
- サテライト予約やビデオコントローラー、IRシステムを使用した録画が正しくできない場合は、録画予約を使用してください。[➡ 52ページ]

録画のしかた［ビデオ編］

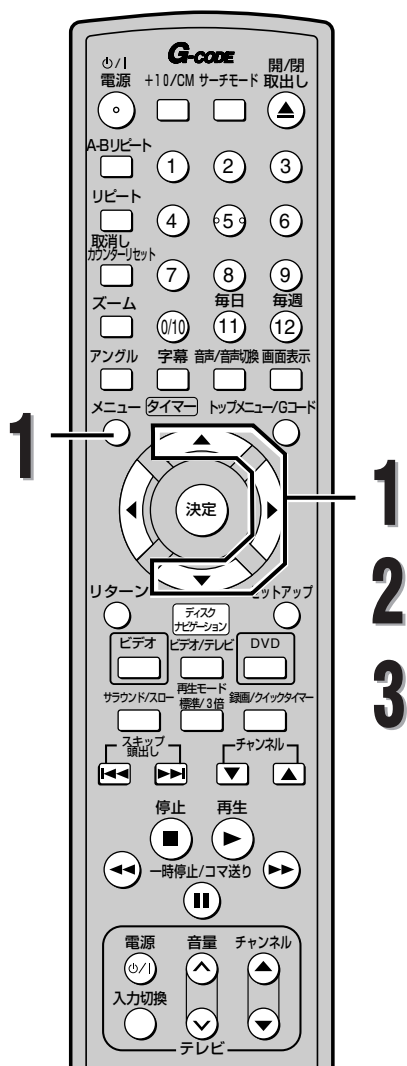
- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

1

メニュー ○ でメニュー画面を表示させ、

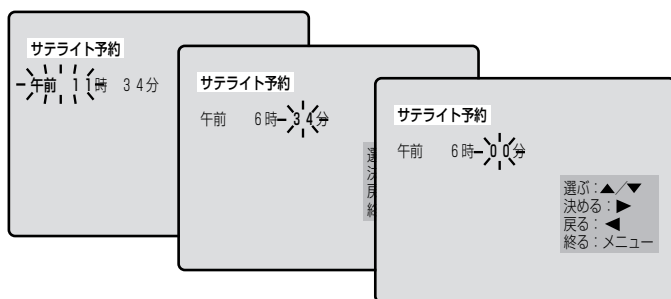
▲／▼で「サテライト予約」を選ぶ

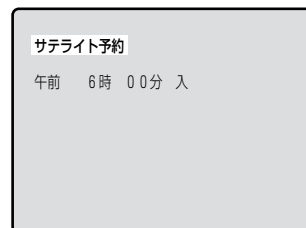
▶で次画面に移る

2

▲／▼で「サテライト予約」の時間設定をする（24時間以内）

▶で次項目に移る

- 始めは現在の時刻が表示されます。
- "分"についても同様の操作で設定します。

3

▶を押す

- 「入」が表示されます。
- 1秒後自動的にサテライト予約スタンバイモード（タイマーランプが点灯）になります。

- サテライト予約のスタンバイ中は設定された時間になると、CSチューナーやBSデジタルチューナーの入力信号を感知させるために電源ランプが点灯します。
- サテライト予約録画終了後も電源ランプは点灯したままとなります。引き続きサテライト予約録画を行わない場合や、ビデオの操作をするときは、ワイヤレスリモコンの字幕/タイマーボタンを押して予約スタンバイを解除し、ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押してください。
- 予約スタンバイを解除したときは、再度タイマーセットボタンを押してもサテライト予約はスタンバイモードにはなりませんので、手順1〜3をやり直してください。

便利な使いかた［ビデオ編］

音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声(2カ国語)放送を楽しめます。

送られてくる音声の画面表示について

● **画面表示ボタン**を押すとテレビ画面右上に
音声モードが表示され確認できます。

ステレオ放送を受信したときや、Hi-Fi録画されたテープを再生したときは…

● 自動的に**ステレオモード**に切り換わります。
● **音声/音声切換ボタン**を押すことにより音声と音声表示が、**ステレオ→左音声→右音声→モノラル**に切り換わります。

音声モード	ステレオ放送受信時 Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左（主）	両方のスピーカーから 左の音声が聞こえる	左音声
右（副）	両方のスピーカーから 右の音声が聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル

二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは…

● 音声は自動的に**二重音声モード**に切り換わります。
● **音声/音声切換ボタン**を押すことにより音声と音声表示が、**主音声→副音声→主：副**に切り換わります。
このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声（日本語） 右から副音声（外国語）が聞こえる	主：副
左（主）	両方のスピーカーから 主音声（日本語）が聞こえる	主音声
右（副）	両方のスピーカーから 副音声（外国語）が聞こえる	副音声

（2カ国語放送が録画されたテープを再生するときも、同様です。）

本機は常に次の2つの方法で録音します。

Hi-Fi録音

• 音声専用回転ヘッドによる**FM録音方式**を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(2カ国語)放送は**左に主音声、右に副音声**が記録されます。
モノラル放送は、**左右に同じ音声**が録音されます。

ノーマル録音

• 従来のビデオと同じ録音方式で**モノラル**で録音します。
ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、**二重音声(2カ国語)放送は主音声(日本語)**だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

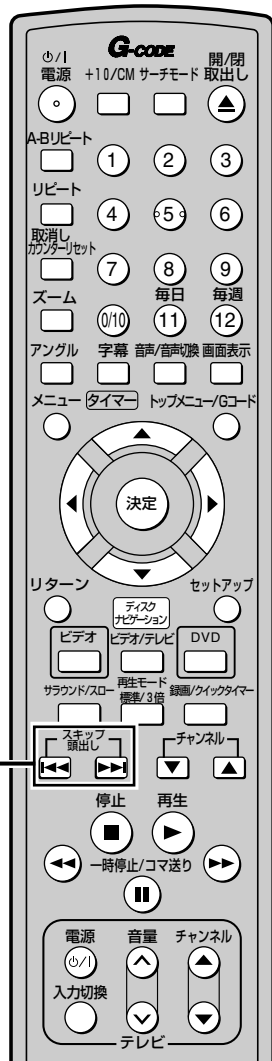
• Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
• Hi-Fi録音されたテープを、Hi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合はノーマル音声になります。

便利な使いかた［ビデオ編］

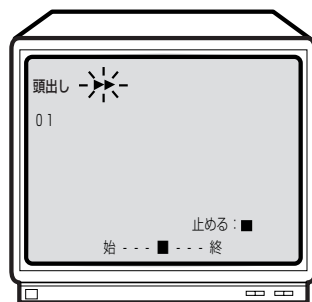
テープの頭出し

インデックス記録された番組の頭出しをします。
インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。
（録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。）

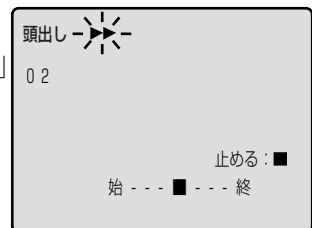
- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

■2つ先の番組を頭出しする場合…

1

スキップ/頭出し（▶▶|）を押す

- 頭出し検索が始まります。

2

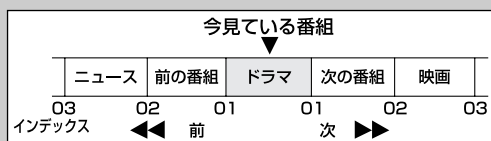
スキップ/頭出し（▶▶|）を再度押し、インデックス番号「02」を選ぶ

- ボタンを押しすぎて、「02」を越えてしまった場合は、スキップ/頭出し（|◀◀）で数字を減らすことができます。

- 頭出し検索中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。
- **頭出しは、最大20まで設定できます。**

3

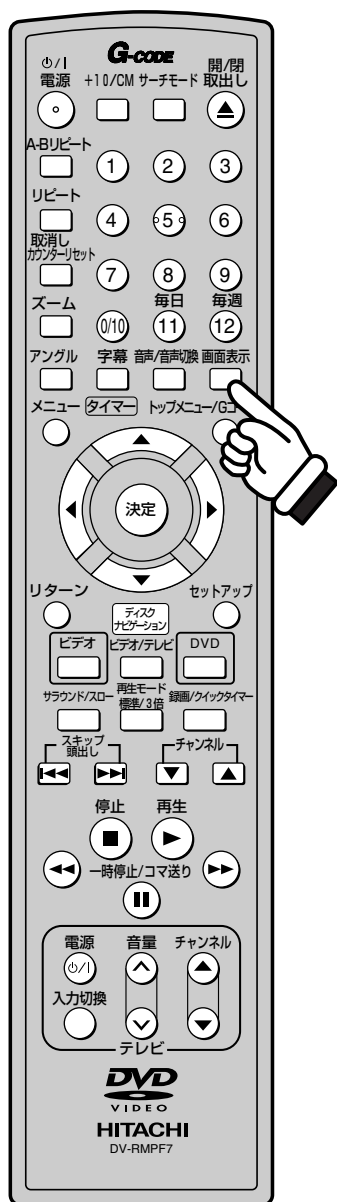
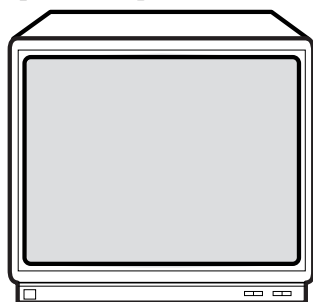
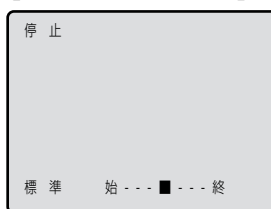
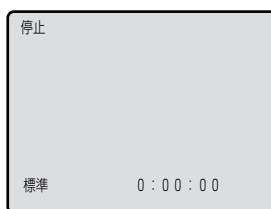
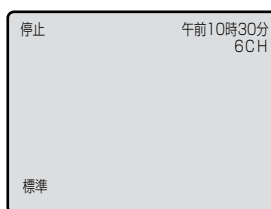
設定した位置にくると、自動的に再生が始まる

再 生 ▶
ノーマル

ちょっと一言！ 頭出しについて

- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。ただし、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1～2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
- 手順1でスキップ/頭出し(|◀◀)ボタンを押すと、前の番組方向に頭出し検索をすることができます。スキップ/頭出し(|◀◀)ボタンまたはスキップ/頭出し(▶▶|)ボタンを押すごとにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。
- 再生開始位置は若干前後する場合があります。

便利な使いかた［ビデオ編］

画面表示の切り換えかた

画面表示ボタンを繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。

- テープポジションについては、［ ➡ 69ページ］をご覧ください。
- クイックタイマー録画中は、画面表示ボタンを押すと残り時間が表示されます。

便利な使いかた［ビデオ編］

テープポジション

現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

1 画面表示 を押す

- 現在のテープの位置が「■」で表示されます。
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。（ただし、カウンター/時計表示の場合は、テープポジション表示にはなりません。）
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。

ビデオ編 テープポジション

- 画面表示ボタンを繰り返し押すと、テレビ画面の表示がテープポジション→カウンター→時計表示の順に切り換わります。[➡ 68ページ]
- 録画や再生中にテープポジション表示に切り換えた際、テープ位置を示す「■」が表示されるまで2分ほどかかる場合があります。
- T-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、テープ位置が正しく表示されない場合があります。

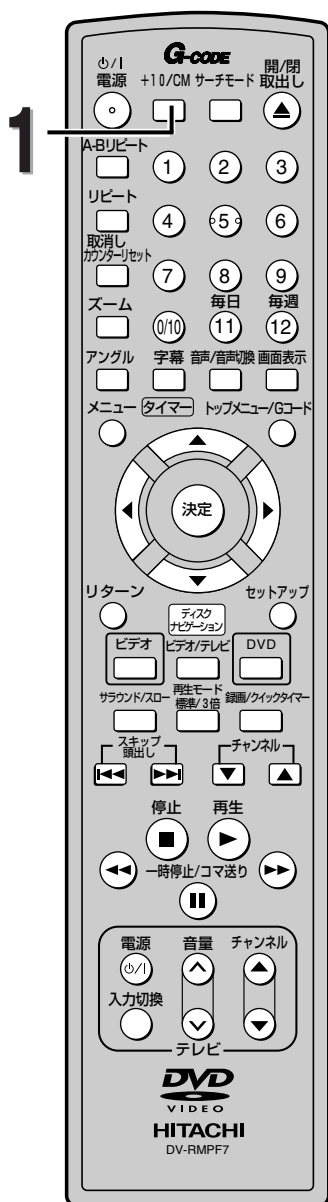
CMスキップ

コマーシャルを早送りさせたいときなどに、テープを30秒単位で早送り再生します。

1 再生中に +10/CM を押す

（ビデオの音声はでません。）

- 押すごとに約30秒ずつ加算されます。(最大180秒の早送り再生ができます。)
- 1回押すと：約30秒早送り再生します。
- 2回押すと：約60秒早送り再生します。
- 3回押すと：約90秒早送り再生します。

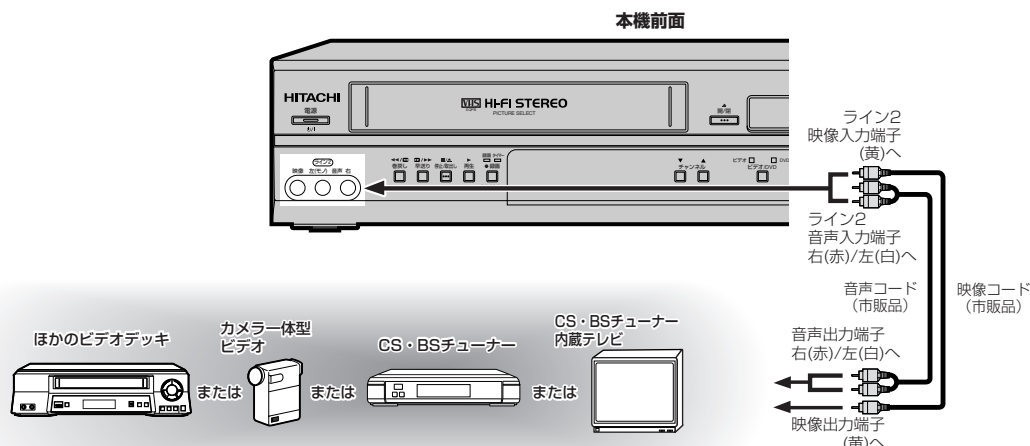
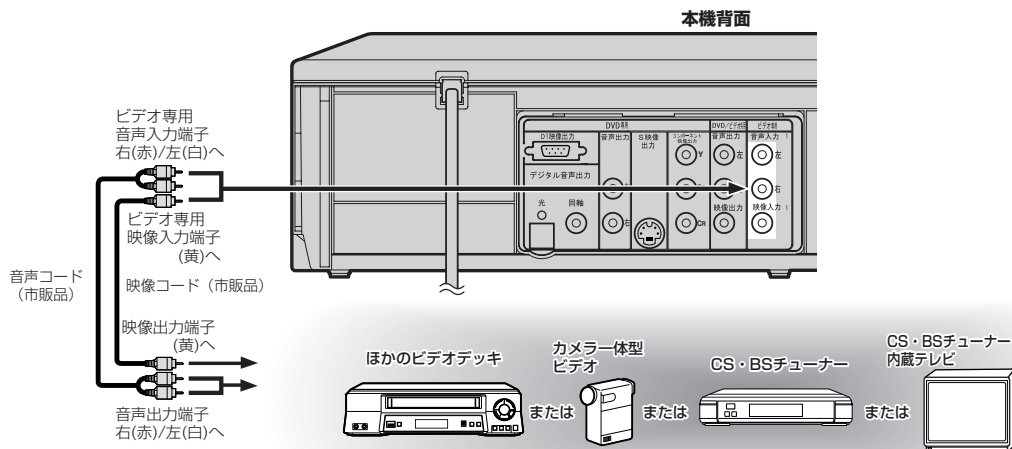
2 指定した時間が経過すると、通常の再生速度に戻る

ちょっと一言！

- CMスキップは再生時以外は操作できません。

便利な使いかた［ビデオ編］

テープのダビング・外部機器からの録画について

■ほかのビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオからダビングするには…
（本機を録画専用ビデオとした場合）
■外部機器(CS・BSチューナーまたはCS・BSチューナー内蔵テレビなど)から
録画するには…

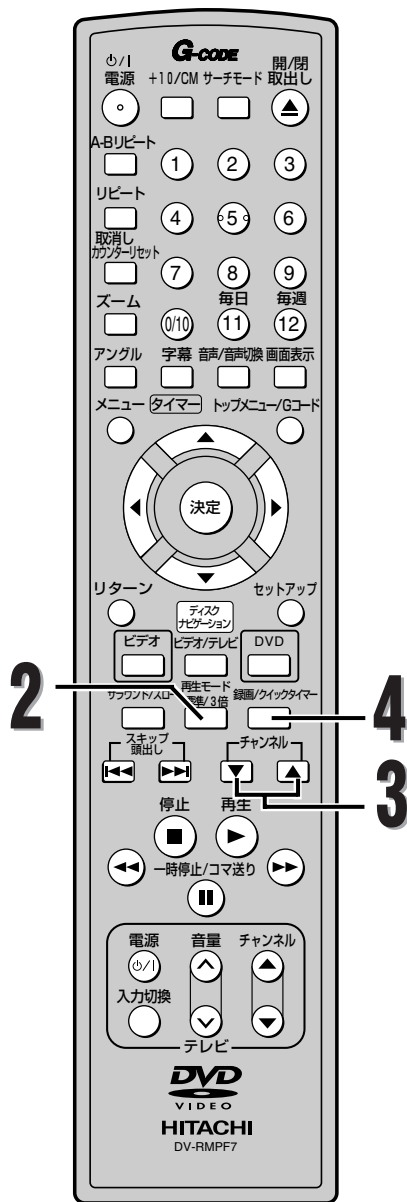
前面入力端子(ライン2)を使用する場合のダビング接続例

背面入力端子(ライン1)を使用する場合のダビング接続例

詳しくは、ほかのビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオ、CS・BSチューナーなど外部機器の取扱説明書をお読みください。

- 市販のテープやレンタルテープ、およびそのほかのメディア（DVDなど）をダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。
- 本機のDVDからビデオへはダビングできません。
- あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

便利な使いかた［ビデオ編］

テープのダビングをするには

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にします。（またはテレビチャンネル1か、2を選ぶ）
- ワイヤレスリモコンのビデオボタンを押し、本体のビデオランプを点灯させてから操作してください。

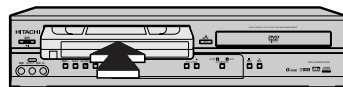
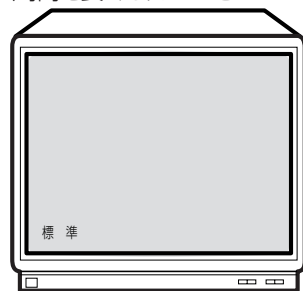
1

ツメの折れていないビデオカセットテープを挿入する

- ツメが折れている場合はダビングできません。

2

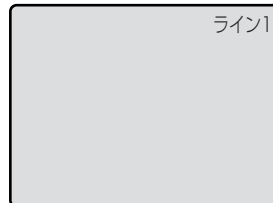
再生モード 標準/3倍 を押して「録画モード」を選ぶ

- **標準(SP)モード**…画質を優先したいとき
- **3倍(EP)モード**…録画時間を長くしたいとき

3

チャンネル ▼ ▲ を押して「ライン1」または「ライン2」を選ぶ

ライン1

- 本機の背面入力端子に接続している場合は、「ライン1」を選びます。
- 本機の前面入力端子に接続している場合は、「ライン2」を選びます。

4

録画／クイックタイマー を押す

- 録画を開始します。

5

ほかのビデオデッキ（またはカメラ一体型ビデオ）の再生ボタンを押す

- 外部機器からの録画には、この操作は必要ありません。

- 接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。

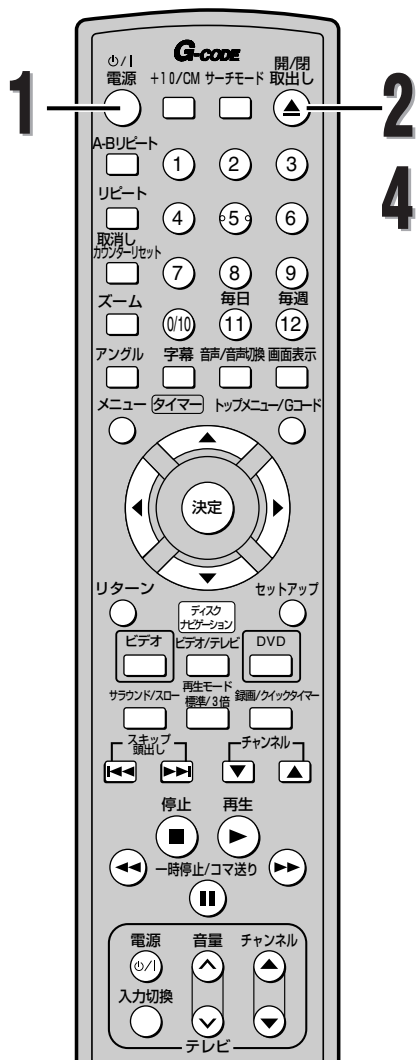
再生のしかた［DVD編］

DVDの操作を始める前に[➡ 28ページ]をご覧ください。

DVD、音楽用CDの再生

DVD　CD

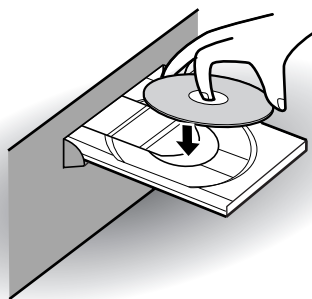
- テレビ、アンプ、そのほか、本機に接続されている機器の電源をすべて入れます。（入力方式を本機に適合するように切り換えたうえで、音声のボリュームが適正かどうか確かめてください。）
- **本体のDVDランプが点灯していることを確認してください。（点灯していない場合は、ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押してから操作してください。）**
- ディスク走行中に電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 電源プラグを抜くときは、ディスクを取り出し、電源ボタンで電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

■再生を始めるには…

1 電源 を押して電源を入れる

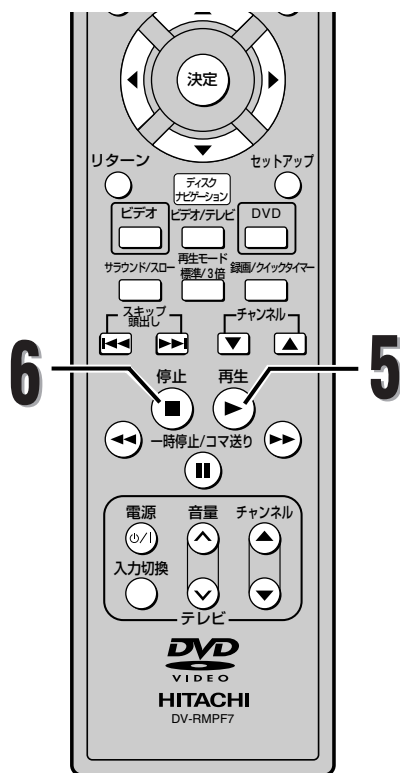
2 開/閉 取出し を押してディスクトレイを開ける

OPEN

3 再生するディスクをトレイにのせる

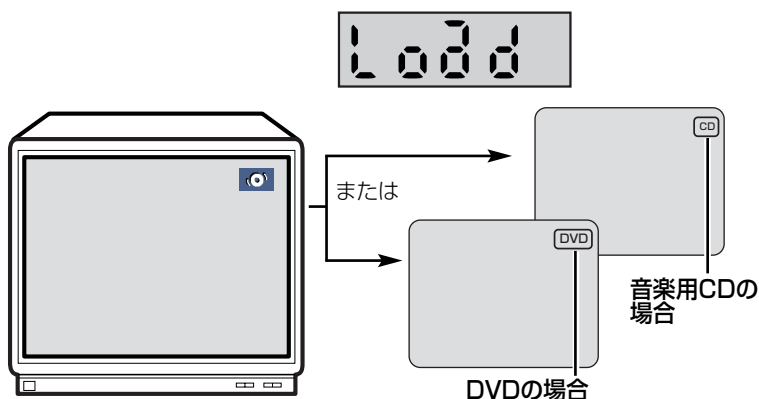
- ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

4 開/閉 取出し を押してディスクトレイを閉める

ちょっと一言!
- ディスクが裏表逆になっていると、ディスクに傷をつけたり、誤動作の原因となります。
- 電源「切」の状態でも、開/閉 取出し を押すと電源が入り、トレイが開きます。
- 2層ディスクの再生中に映像が一瞬止まることがあります。これはディスクの1層と2層が切り換わるために起こるもので、故障ではありません。ディスク付属の説明書も合わせてご覧ください。

再生のしかた［DVD編］

5

再生 ► を押す

- ディスクの最初のチャプター、またはトラック（ファイル）から再生が始まります。
- メニュー画面が記録されているDVDを再生すると、画面表示されたメニューを使って、再生することができます。[➡ 84～85ページ]の項をご覧ください。
- DVDには自動的に再生するディスクがあります。
- DVDの場合、映像/音声がでるまで約5秒かかります。

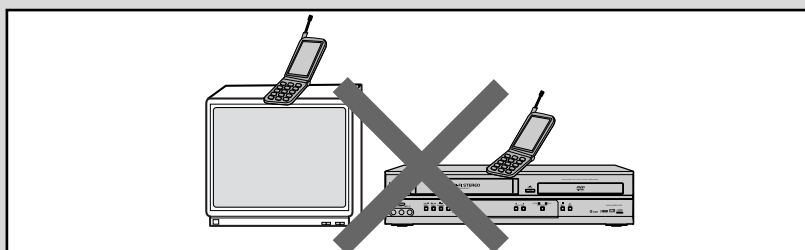
6

再生をやめるとき、停止 ■ を押す

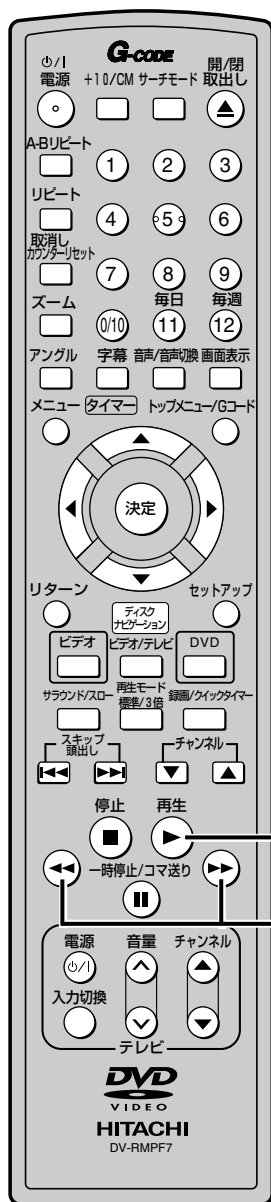
画面に下記の表示がでた場合は、[➡ 113ページ]をご覧ください。

ディスクエラー	リージョンエラー	パレンタルエラー
––ディスクを取り出してください。–– 再生可能なディスクを挿入してください。	––ディスクを取り出してください。–– この地域での再生は禁止されています。	現在のパレンタル設定では再生が制限されています。

ちょっと一言！

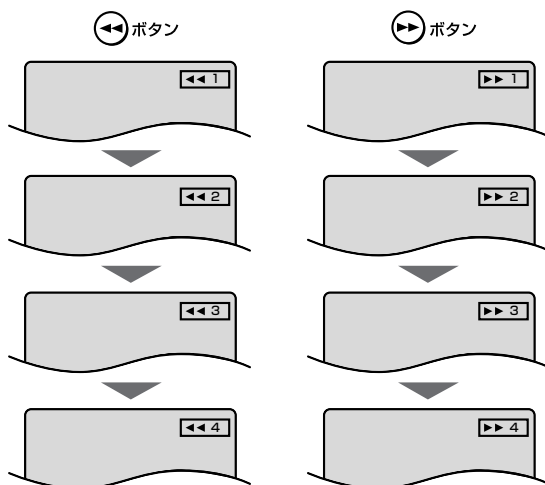
- 本機の動作中にTV画面の右上隅に「禁止アイコン」が表示されることがあります。これは、禁止されている操作でDVDプレーヤーかディスクに対して行われていることを警告するためのものです。
- ディスクに汚れや傷があると、画像がゆがんで見えたり、再生が停止したりすることがあります。このような場合には、ディスクを清掃して電源コードをいったん抜き取り、コードを差し込みなおしてから再生を再開してください。
- 再生プログラムが備わっているDVDの場合は、最初のタイトルから再生が始まらない場合があります。

- 携帯電話をご使用になるときはテレビやDVDに近づけないでください。
  音声に異音が入ったり、テレビにノイズがでたりする場合があります。
  異音がでたり、テレビにノイズがでたりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。

再生のしかた［DVD編］

早送り／早戻し（サーチ）をする　DVD　CD

1 再生中に◀◀か▶▶を押す

(DVDの音声はでません。)

- DVDの場合、ディスクによって早送り/早戻しの速度が異なる場合がありますが、目安は1（×2）、2（×8）、3（×50）、4（×100）です。

DVDの場合

- オーディオCDの早送り/早戻しの速度の目安は16倍速です。
- 再生速度の倍速は通常再生を1としたときの目安です。実際の速度ではありません。

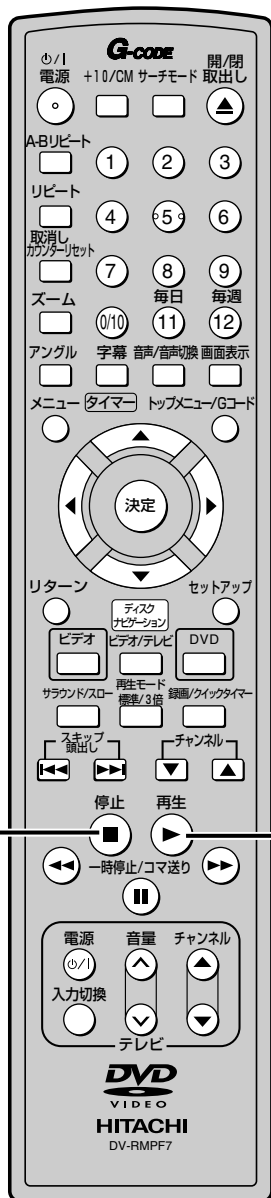
2 再生▶を押すと通常の再生速度に戻る

- タイトルからタイトルの早送り/早戻しはできません。
- DVDで早送り／早戻し中に映像にブレが生じる場合は、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。[➡ 102～103ページ]

DVD編　早送り／早戻し（サーチ）をする

再生のしかた［DVD編］

続きから再生する（リジューム機能） DVD CD

1

再生中に 停止(■) を押す

- 再生が停止し、次いで画面中央に約10秒間メッセージが表示されます。

リジューム　オン

続きから再生する時は‘再生’ボタンを押してください。
先頭から再生する時は、もう一度‘停止’ボタンを押してから‘再生’ボタンを押してください。

2

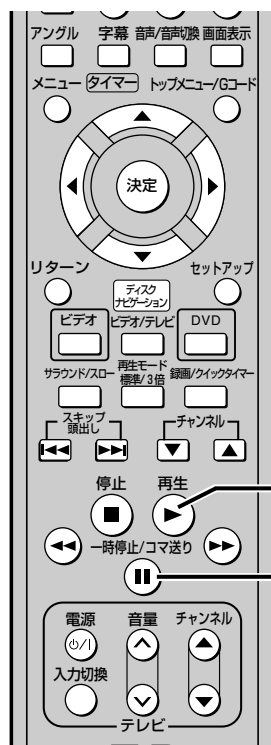
再生(►) を押す

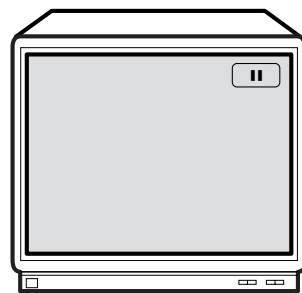
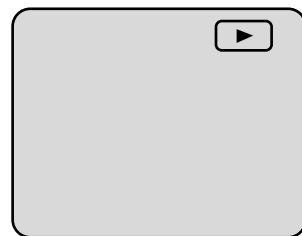
- 停止した位置から、続けて再生されます。

ちょっと一言！

- 停止ボタンを2回押すか、ディスクトレイを開くと、つづき情報（リジューム）はリセットされます。
- 電源を切っても、つづき再生（リジューム）の情報は消えません。
- つづき情報を保持しているとき、約10秒間「再開メッセージ」が表示されます。

再生のしかた［DVD編］

一時停止（静止） DVD CD

1 再生中に 一時停止/コマ送り (Ⅱ) を押す

- 再生が一時停止し、音声は消音となります。
- DVDは静止画再生となります。
- 音楽用CDは、一時停止となります。

2 再生に戻すには 再生 (▶) を押す

ちょっと一言！

■ 静止中の映像にブレが生じる場合、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。
[➡ 102〜103ページ]

チャプターやトラック（ファイル）を頭出しする（スキップ） DVD CD

1 再生中に スキップ頭出し ▶▶| か スキップ頭出し |◀◀ を押す

- DVDの場合は、同一タイトル内のチャプターの頭出しができます。
- 音楽用CDの場合は、トラック（ファイル）の頭出しができます。

スキップ頭出し ▶▶| — 次のチャプターを頭出しします。

または

スキップ頭出し |◀◀ — 現在のチャプターを頭出しします。さらに押すと前のチャプターに戻ります。

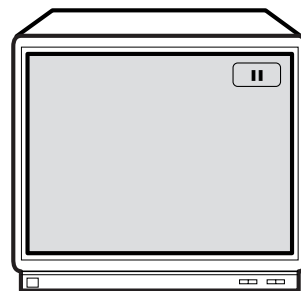
ちょっと一言！

- タイトルからタイトルのスキップはできない場合があります。

一時停止（静止） DVD編 チャプターやトラック（ファイル）を頭出しする（スキップ）

コマ送り再生

1 一時停止中に 一時停止/コマ送り ⏸ を押す

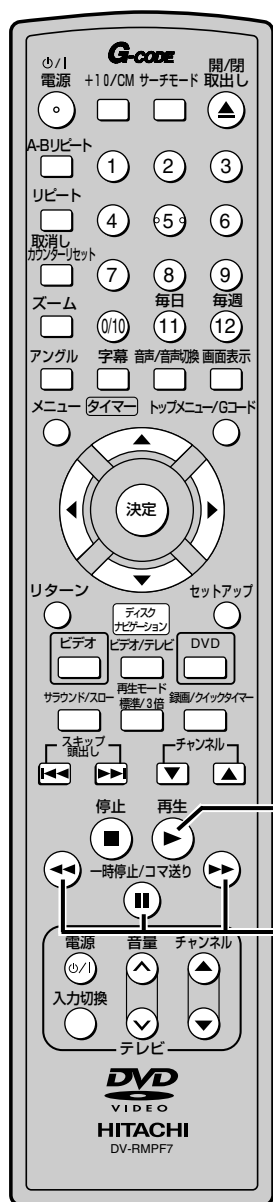
- ボタンを押すたびに、音声は消音されたまま、コマ送りされます。

2 再生に戻すには 再生 ▶ を押す

ちょっと一言！

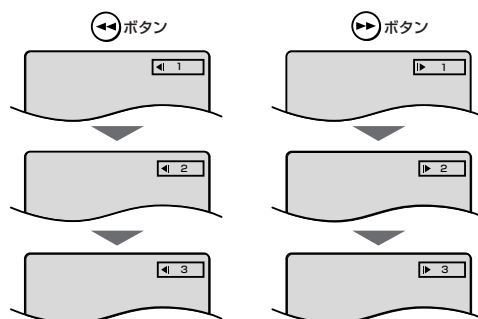
- 本機はコマ戻しできません。
- コマ送り中に映像にブレが生じる場合、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。［➡ 102～103ページ］

再生のしかた［DVD編］

スロー再生

DVD

1 一時停止中に◀◀または▶▶を押す

(DVDの音声はでません。)

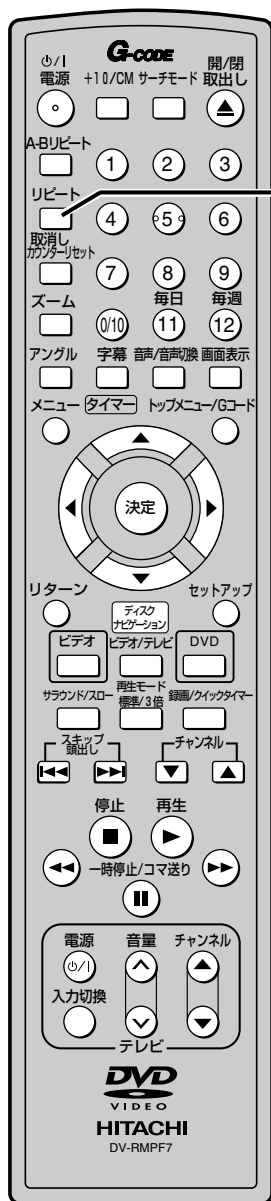
- ボタンを押すたびに3段階に再生速度が変わります。

- ディスクによって再生速度が異なる場合がありますが、目安は1(1/16)、2(1/8)、3(1/2)です。

2 再生▶を押すと通常の再生速度に戻る

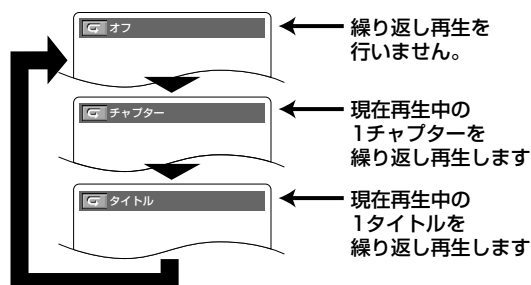
- ディスクによっては、表示されている速度より遅くなる場合があります。
- スロー再生中の映像にブレが生じる場合、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。[➡ 102〜103ページ]

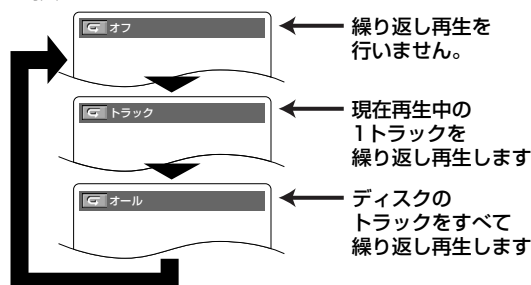
再生のしかた［DVD編］

繰り返し再生（リピート再生）

DVD CD

1 再生中に リピート を押す

DVDの場合

- １つのタイトルまたはチャプターを、繰り返し再生することができます。
- リピート を押すと画面上の表示が下図のように切り換わります。

音楽用CDの場合

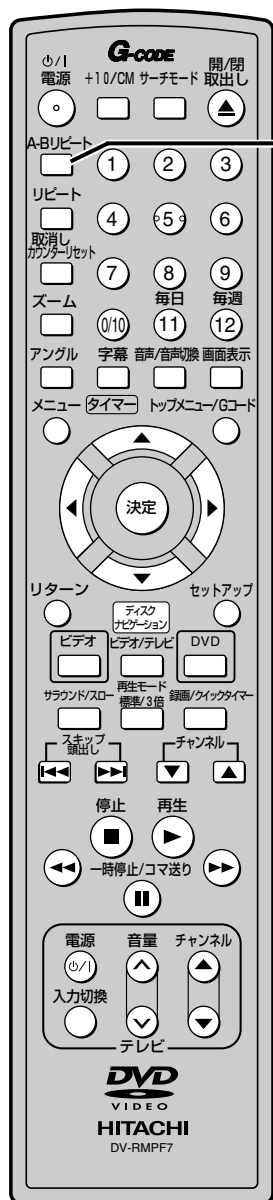
- ディスク全体または1つのトラックが繰り返し再生されます。
- リピート を押すと画面上の表示が下図のように切り換わります。

プログラム/ランダム再生中に リピート を押し、“リピート[オール]”にするとプログラム/ランダム再生が繰り返し実行されます。（CD：82〜83ページ）

ちょっと一言!
- ディスクによっては、再生の繰り返しができないものがあります。
- “リピート”の設定をしたあと、別のタイトル、チャプター、トラック（ファイル）に移ったとき、この設定は消去されます。
- リピート設定をしても、タイトル、チャプターの先頭に戻らず、次の場面に移るディスクがあります。
- A-Bリピート設定中は、リピート設定できません。

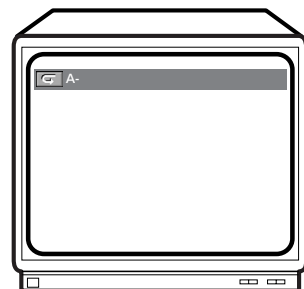
再生のしかた［DVD編］

繰り返し再生（A-Bリピート再生）

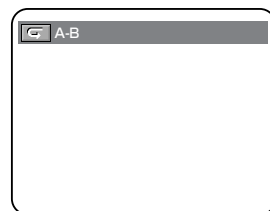
DVD　CD

繰り返し再生するように、設定することができます。

1

再生中に、繰り返し再生の開始点にしたい個所で A-Bリピート を押す

● 開始ポイント（A）が選択されます。

2

リピート再生の最終点にしたい個所で、再度 A-Bリピート を押す

● 最終点ポイント（B）が選択されます。
● 選択された区間が繰り返し再生されます。

3

A-Bリピート再生を終わらせるには、A-Bリピート を押してリピート再生をオフに切り換える

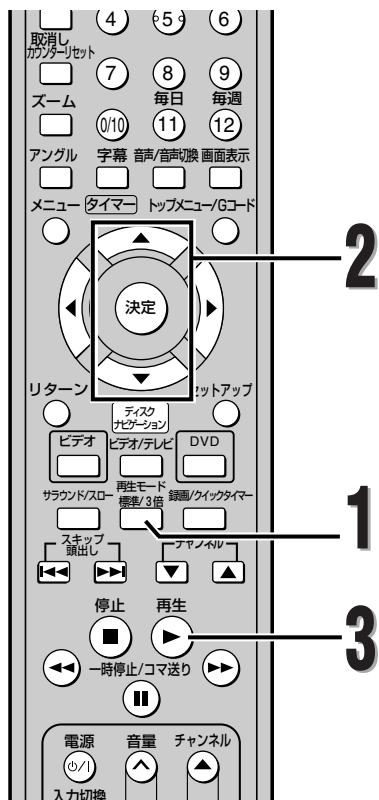
オフ

- DVDの場合、A-Bリピートは、現在のタイトル内にのみ設定することができます。
- 音楽用CDの場合、A-Bリピート区間は、現在のトラック（ファイル）内に設定することができます。
- DVDの場面によっては、A-Bリピート機能を利用できない場合もあります。
- 選択されたAポイントをキャンセルするには、取消し カウンターリセット を押すと、“ ［オフ］”と表示されます。
- リピート設定中は、A-Bリピート設定できません。

再生のしかた［DVD編］

プログラム再生

CD

- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れ、ディスクを挿入します。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

1 停止中に 再生モード標準/3倍 を押す

- プログラム設定画面が表示されます。

2 ／ を押して、希望するトラック番号を選択し、決定 を押す

- 選択したトラックの合計時間が画面上側に表示されます。
- 最後に入力したプログラムを取り消すには、取消し カウンターリセット を押します。

3 再生 を押す

- プログラムされている順序で再生が開始します。

ちょっと一言！

- プログラム再生中は追加のプログラムは実行できません。このような操作を行う前に現在の再生を停止してください。
- プログラム再生中は、希望のトラックからの再生およびランダム再生はできません。
- プログラムの設定は、電源が切れたり、ディスクが入っているトレイが開くと、消去されます。
- すべてのプログラムを消すには、手順2で“オールクリア”を選択してください。
- プログラム再生中に、プログラム設定した次のトラックを再生するときは スキップ頭出し ▶▶| を押してください。
- 最大99曲までプログラムできます。
- 設定したプログラム画面のページを切り換えるときは、スキップ頭出し |◀◀ ▶▶| を押してください。

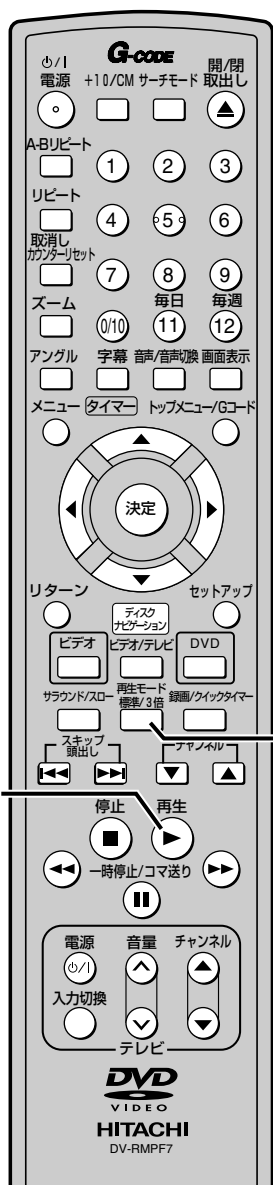
プログラム再生中、停止ボタンは次のように作動します。

- 停止ボタンを1回押した場合、一旦停止となります。
  再生再開時：停止されていた位置から、プログラム再生を続けることができます。
- 停止ボタンを2回押した場合、プログラム再生“オフ”となります。プログラム設定は保持されます。
  再生再開時：トラック1から通常再生を始めます。

再生のしかた［DVD編］

ランダム再生

CD

- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れ、ディスクを挿入します。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

1 停止中に 再生モード 標準/3倍 を押す

- プログラム設定画面が表示されます。

2 再生モード 標準/3倍 をもう一度押す

- ランダム設定画面が表示されます。

3 再生 ▶ を押す

- ランダム再生が始まります。

ちょっと一言！

- ランダム再生中は、プログラム再生はできません。
- ランダム再生中に停止ボタンを押すと、ランダム再生は解除されます。

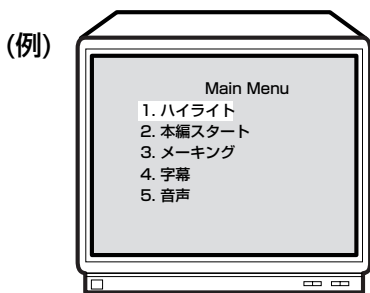
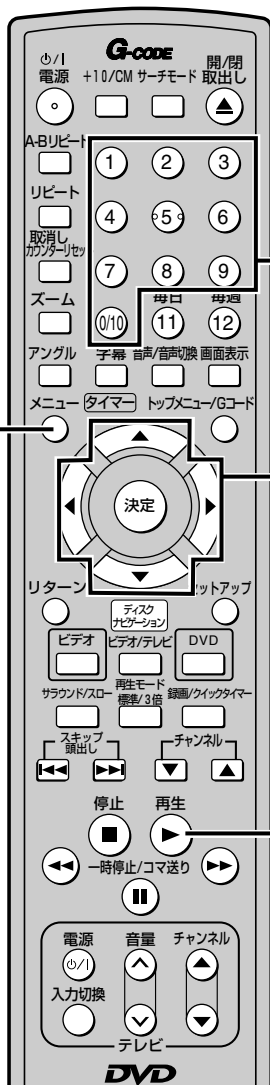
再生のしかた［DVD編］

ディスクメニューを使う

DVD

ディスクの内容を表示し、ディスクメニューから再生することができます。

- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れ、ディスクを挿入します。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

（例）

- 表示される内容はDVDによって異なります。ここでは一般的な操作の例を示しています。

1 メニュー を押す

- ディスクメニューが表示されます。

2 希望するタイトルを選択する

- カーソルボタン ◀/▲/▶/▼ を押して選びます。

次に（決定）を押します。

- ディスクによっては、数字ボタンや再生ボタンが有効な場合があります。
- 選択したタイトルから再生が始まります。

ちょっと一言！

- ディスクの取扱説明書をお読みください。

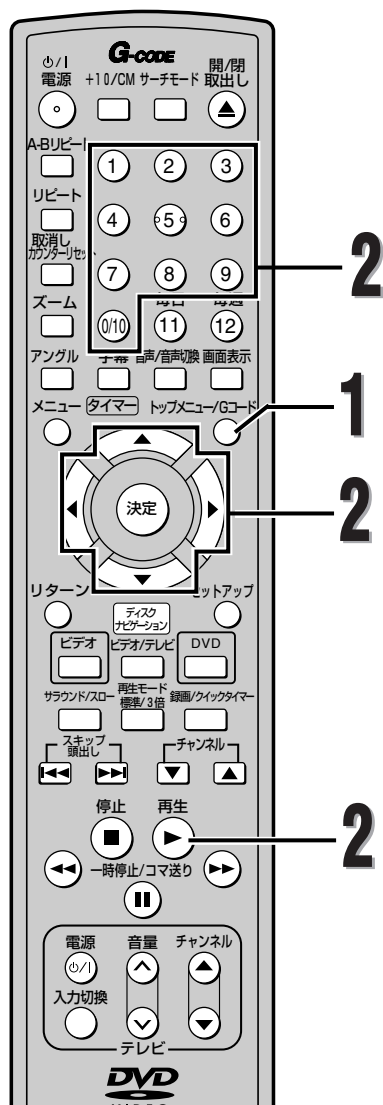
DVD編 ディスクメニューを使う

再生のしかた［DVD編］

タイトルメニューを使う

DVD

タイトルメニューが入っているDVDの場合は、このメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れ、ディスクを挿入します。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

1

トップメニュー/Gコード ○ を押す

- タイトルメニューが表示されます。

2

希望するタイトルを選択する

- カーソルボタン ◀/▲/▶/▼ を押して選びます。

  次に（決定）を押します。

- ディスクによっては、数字ボタンや再生ボタンが有効な場合があります。
- 選択したタイトルから再生が始まります。

再生中にメニュー画面を呼び出す

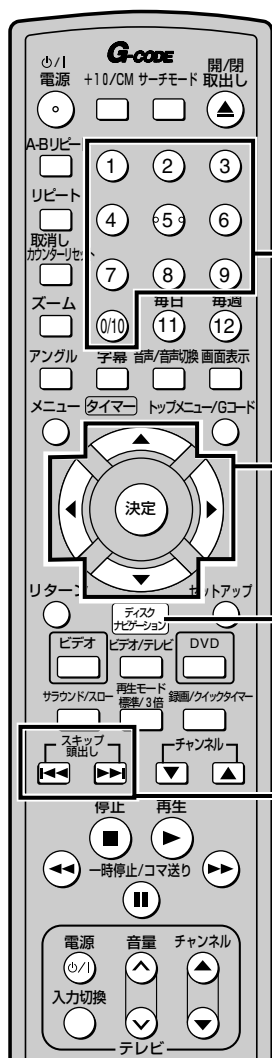
- メニュー ○ を押してDVDメニューを呼び出します。
- トップメニュー/Gコード ○ を押してタイトルメニューを呼び出します。
  （ディスクによっては同じ画面が表示されます。）

再生のしかた［DVD編］

ナビゲーション機能を使う

DVD

ディスクナビゲーション画面の中から希望するチャプターを選択することができます。

- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れ、ディスクを挿入します。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

1 ディスクナビゲーション を押す

- タイトル再生中または、リジュームオン時は、再生中のタイトルのチャプター画面が表示されます。
- 再生中のチャプターの子画面が黄色の枠で選択された状態で表示されます。
- チャプターの番号が子画面の右下に表示されます。
- リジュームオフ時は、タイトル1の各チャプターの最初の画面が表示されます。
- ディスクによりチャプターの最初の子画面から表示されない場合があります。

2 希望するチャプターを選択する

- カーソルボタン◀/▲/▶/▼を押して選びます。
- 1ページに6画面まで表示されます。6画面以上ある場合はスキップ頭出し ⏮ ⏭（またはカーソルボタン◀/▶）を押してページを切り換えてください。
- 上側の3つの画像に黄色の枠があるとき、カーソルボタン▲を押すとタイトルを選択することができます。
- 数字ボタンを押し、希望するタイトルを選ぶと選択したタイトル画面になります。
- タイトル番号を変更することで、お好みのタイトルの各チャプターを表示することができます。

3 決定 を押す

- 選択したチャプターから再生が始まります。
- 再生ボタンを押しても再生が始まります。

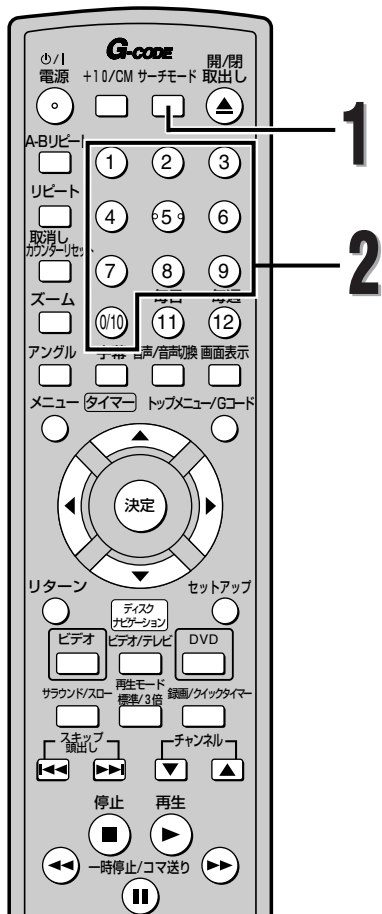
ちょっと一言！

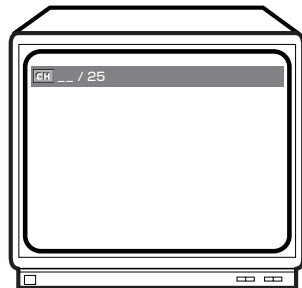
- 手順3で、決定ボタンを押す前にディスクナビゲーションボタンを押すと、ディスクナビゲーション機能が停止し、再生が停止します。リジューム情報は保持されません。次に再生を始めるとディスクの最初から再生されます。
- ディスクによっては、ディスクナビゲーションの画面の一部が表示されなかったり、位置がずれてしまうことがありますが、故障ではありません。
- 子画面に横すじや部分的な乱れが発生することがありますが、故障ではありません。
- ディスクによっては、ディスクナビゲーション画面を表示できない場合があります。
- ディスクナビゲーション画面表示中は、音声はでません。
- 6画面を表示するまで約15秒かかりますがディスクによっては長くかかることもあります。続けて操作する場合は、6画面表示終了後に次の操作を行ってください。
- ディスクナビゲーション画面を長時間表示していると、ご使用のテレビによって画面の残像が残る場合がありますので、ディスクナビゲーション画面を表示したままにしないでください。
- ディスクによってはチャプター表示が「－－－」となる場合があります。

再生のしかた［DVD編］

希望するチャプターまたはタイトルからの再生

DVD

1

再生中に サーチモード を押す

- チャプターサーチ画面が表示されます。
- サーチモード を押すたびに選択モードが切り換わります。

チャプター → タイトル → タイムカウント → マーカー設定 → 表示なし → チャプター

2

数字ボタンを押して希望するチャプター番号またはタイトル番号を入力する

- ディスクに2桁以上のチャプターやタイトルがある場合、1桁の数字を入力するには 0/10 を押してから希望の数字を押してください。
  例）チャプター１： 0/10 → 1

  例）チャプター12： 1 → 2
- ディスクが1桁のチャプターやタイトルの場合は、直接数字を押してください。
  例）チャプター１： 1

スキップ／頭出し（スキップ頭出し ⏮ ⏭）ボタンの使い方

再生中または再生が一時停止中に ⏭ を押すと、そのときに再生されていたチャプターを飛ばし、次のチャプターが再生されます。⏮ を1回押すと、再生されていたチャプターの頭出しをして再生を始めます。続けて2度 ⏮ を押すと、ひとつ前のチャプターの頭出しをして再生を始めます。

ちょっと一言！
- DVDによっては、希望するタイトルまたはチャプターからの再生ができないことがあります。
- 再生中に希望するチャプター番号の数字ボタンを押すと、現在再生中のタイトルのチャプターNo.をサーチし、再生されます。
- 停止中に希望するタイトル番号の数字ボタンを押すと、指定したタイトル番号の先頭から再生されます。2桁以上のタイトル番号を入力する場合は、+10/CM を押し、手順１の画面が表示されてから数字を入力します。

再生のしかた［DVD編］

希望するタイムカウントからの再生

DVD CD

1 再生中に サーチモード を、タイムカウント画面が表示されるまで押す

- CDの場合は、2回押します。

2 数字ボタンを押すと希望するタイムカウント(時間)から再生が始まる

- 例）1時間23分30秒

①→②→③→③→⓪/10

- DVDの場合、チャプターのタイムサーチはできません。
- 音楽用CDの場合、CD全体のタイムサーチはできません。
- ディスクによっては、タイムカウント(時間)からの再生ができないものがあります。
- ディスクのトータルを超えた数値を入れたとき、タイムサーチは働きません。
- 数字ボタンの入力をやり直す場合は、取消し カウンターリセット を押してください。
- タイトルやトラックの総時間に応じて、入力する必要のない個所にはあらかじめ0が表示されます。例えばタイトルの総時間が10分未満ならば、「0：0_：_ _」と表示されます。

DVD編

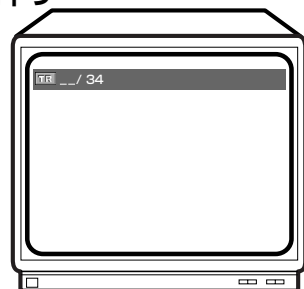
希望するタイムカウントからの再生

再生のしかた［DVD編］

希望するトラック（ファイル）からの再生

CD

1 再生中に サーチモード を押す

● トラックサーチ画面が表示されます。

2 数字ボタンを押すと希望するトラック（ファイル）番号から再生が始まる

● ディスクに2桁以上のトラック（ファイル）がある場合、1桁の数字を入力するには 0/10 を押してから希望の数字を押してください。

例）トラック（ファイル）1： 0/10 → 1

例）トラック（ファイル）12： 1 → 2

● ディスクが1桁のトラック（ファイル）しかない場合は、直接数字を押してください。

例）トラック（ファイル）1： 1

スキップ／頭出し（スキップ頭出し ⏮ ⏭）ボタンの使い方

再生中または再生が一時停止中に スキップ頭出し ⏭ を押すと、そのときに再生されていたトラック（ファイル）を飛ばし、次のトラック（ファイル）が再生されます。スキップ頭出し ⏮ を一回押すと、再生されていたトラック（ファイル）の頭出しをして再生を始めます。再生が始まってから1秒以内に スキップ頭出し ⏮ をもう1回押すと、ひとつ前のトラック（ファイル）の頭出しをして再生を始めます。

ちょっと一言！

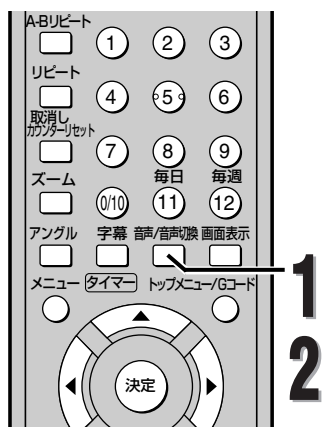
● 再生または停止中に数字ボタンを使って、希望するトラック（ファイル）から再生を始めることができます。2桁以上のトラック番号を入力する場合は、 +10/CM を押し、手順１の画面が表示されてから数字を入力します。

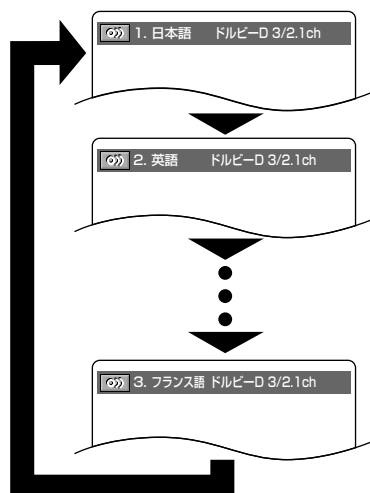
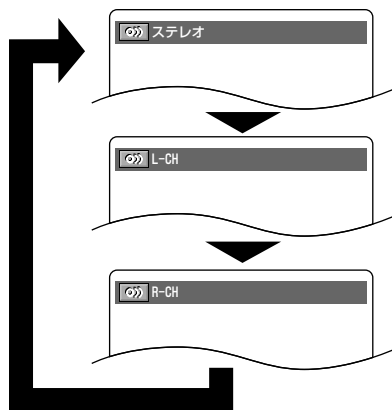
再生のしかた［DVD編］

音声（言語）をかえる

DVD CD

本機には、希望する音声(言語)および音声モードが選択できる機能が備えられています。

1 再生中に 音声/音声切換 を押す

2 音声/音声切換 を繰り返し押して、希望する音声(言語)を選択する

- DVDディスクに複数の音声（言語）が含まれている場合に切り換えることができます。

言語が切り換わります。

ちょっと一言！

- ディスクによっては、複数の言語が入っていても 音声/音声切換 が作動しないことがあります。このような場合は、メニュー画面で音声言語を切り換えてください。
- 音声/音声切換 を数回押しても希望する言語が表示されないとき、言語がディスクに含まれていません。
- 電源投入時は、初期画面で選択される言語に戻ります。選択された言語がディスクに含まれていないときは、ディスクに入っている言語が選ばれます。
- 音声言語表示画面は、約5秒後に消えます。
- 音声言語の表示には"日本語"や"英語"のほかに、アルファベット3文字や"－－－"と表示される場合があります。
- DTS CDの場合、音声モードを切り換えることはできません。
- CDの場合、バーチャルサラウンド［➡ 95ページ］が働いているときは、音声モードを切り換えることができません。

再生のしかた［DVD編］

字幕（言語）をかえる

DVD

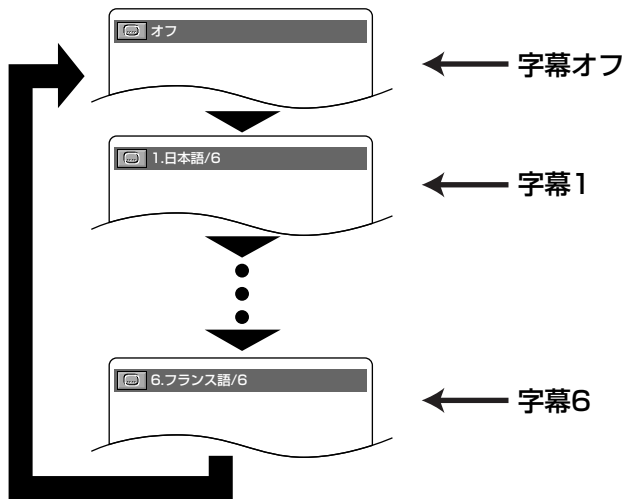
本機には、希望する字幕(言語)を選択できる機能が備えられています。

1 再生中に 字幕/タイマー を押す

2 さらに 字幕/タイマー を押して、希望する言語の字幕を選択する

- 再生中のDVDに複数の言語が含まれている場合に、字幕(言語)を切り換えることができます。
- 再生中のDVDに1つの言語しか含まれていない場合は、字幕（言語）を切り換えることができません。

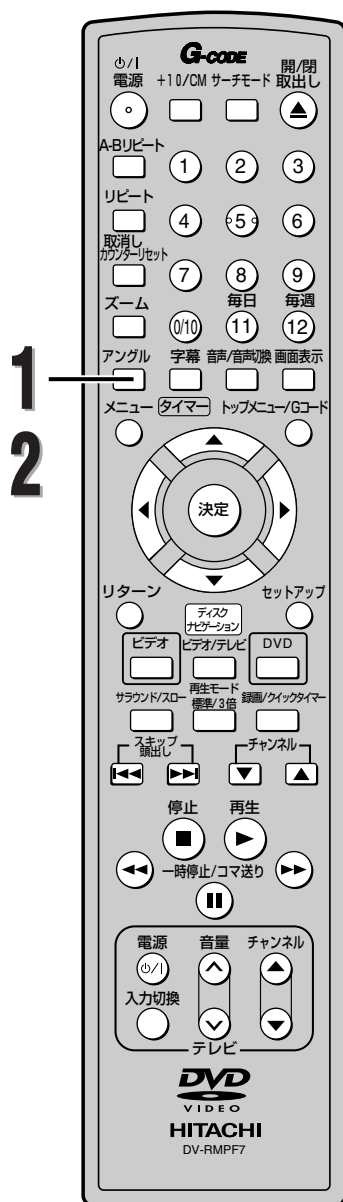
- 字幕/タイマー を押すと字幕(言語）が、字幕1、字幕2---と切り換わります。
- 字幕(言語)の“オン/オフ”の切り換えは次のように行うことができます。

1. 字幕/タイマー を押す。
2. を押す。

ちょっと一言!

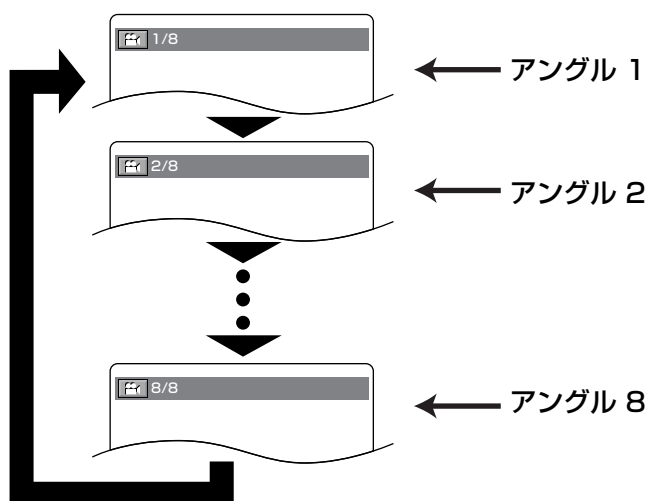
- 字幕/タイマー を数回押しても希望する言語が表示されないときは、その言語の字幕がディスクに含まれていません。このような場合は、ディスクのメニュー画面で字幕を切り換えてください。
- 電源投入時は、初期画面で選択される言語に戻ります。選択された言語がディスクに含まれていないときは、ディスクに入っている言語が選ばれます。
- 変更した字幕(言語)が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。
- 字幕言語表示画面は、約5秒後に消えます。
- “なし”が画面上に表示されたときは、字幕はそのシーンに入っていません。
- 字幕言語には、"日本語"や"英語"のほかに、アルファベット3文字や"－－－"と表示される場合があります。
- ディスクによっては複数の字幕が入っていても字幕（言語）の切り換えを受けつけないものがあります。

アングル（カメラアングル）をかえる

DVD

本機には、希望するカメラアングルを選択できる機能が備えられています。

1 再生中に アングル を押す

- 各種カメラアングルの画像が記録されたDVDでは、画面右上にアングルアイコン（ ）が表示されます。画面上にこのアイコンが表示されているときに､カメラアングルを変更できます。
- 画面に「禁止アイコン」があらわれた場合は、カメラアングルを変更することができません。

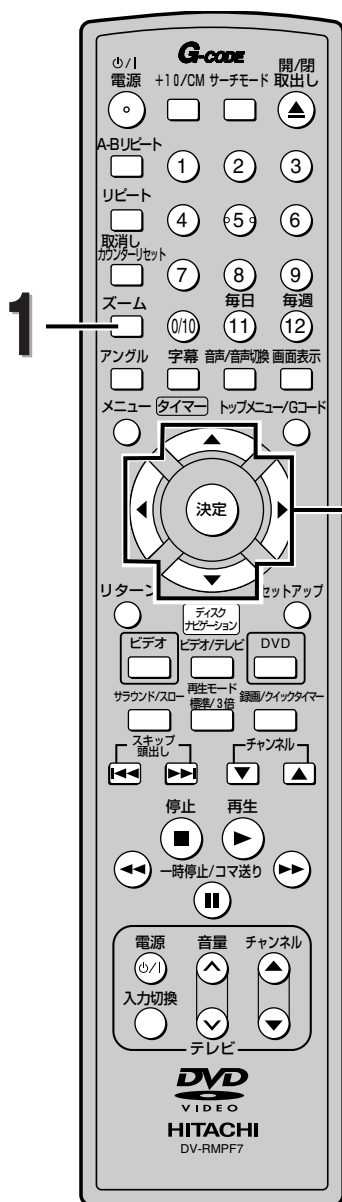
2 アングル番号が画面上に表示されている間に アングル を押す

ちょっと一言！

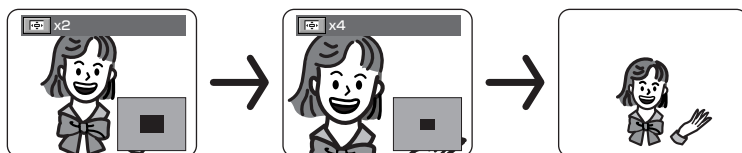
- アングル画面は、約5秒後に消えます。
- アングルマークの設定をオフにしている場合は、アングルアイコン（ ）は表示されません。アングルマークの設定をオンにしている場合、各種カメラアングルの画像が記録されたシーンではアングルアイコン（ ）が常時表示されます。[➡ 102～103ページ]

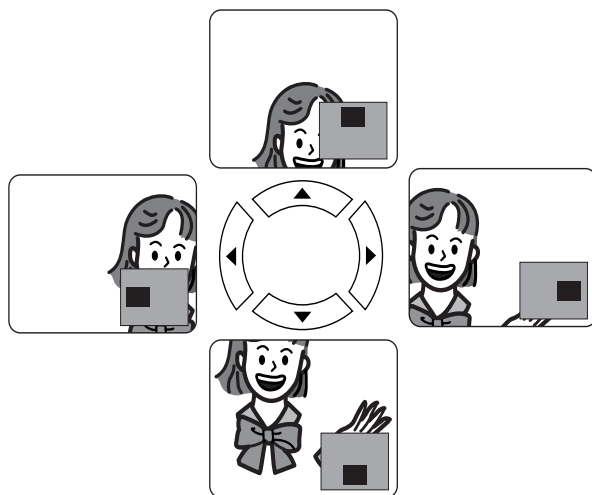
再生のしかた［DVD編］

ズーム再生（画面上で拡大）

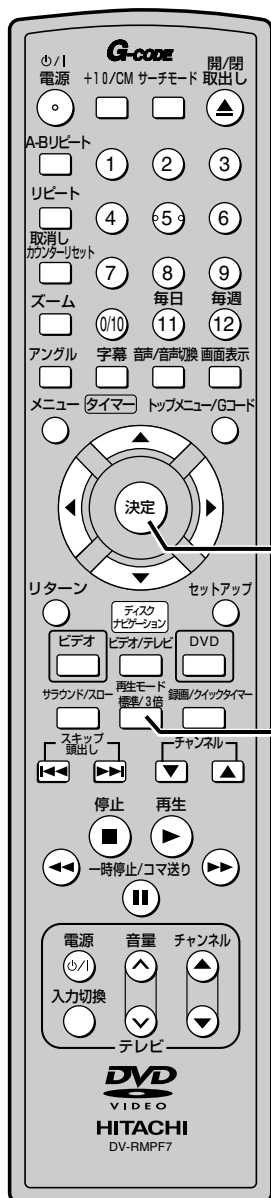
DVD

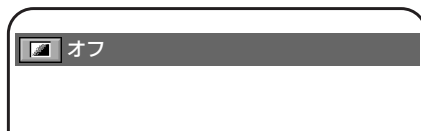
お好みにより画面上で2倍または4倍の大きさに拡大できます。

1 再生中に ズーム を押す

- 画面中央で画像が拡大されます。
- ズーム を繰り返し押すと、2段階の切り換えができます。

2 ズーム再生中に ◀/▲/▶/▼ を押し、ズームする部分を移動させる

- ズームフレームを中心から上下左右に移動させることができます。2倍ズームのときは4段階、4倍ズームのときは6段階。
- 現在拡大されている個所は画面右下のカーソル部分です。
- 画面右下の表示が不要な場合は 決定 を押してください。
- ディスクによっては4倍ズームができないものもあります。

黒レベル設定

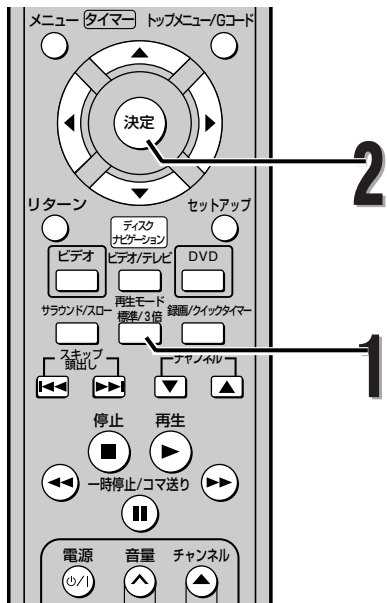
DVD

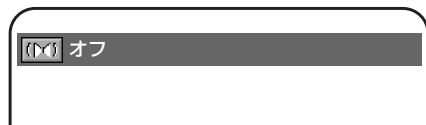
画面で暗いところを明るくします。

1 再生中に 再生モード 標準/3倍 を押す

オフ

2 決定 でオン/オフを切り換える

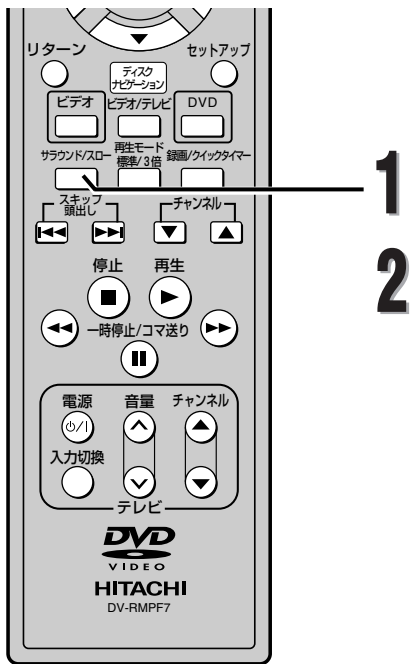
再生中に切りかえる［DVD編］

バーチャルサラウンド設定

DVD　CD

1

再生中に［再生モード 標準/3倍］を「バーチャルサラウンド設定画面」が表示されるまで押す

2

［決定］で「1(標準)/2(強)/オフ」を切り換える

1

再生中に［サラウンド/スロー］を押す

- 現在のサラウンド設定が表示されます。

2

［サラウンド/スロー］で「1(標準)/2(強)/オフ」を切り換える

- ディスクによってはサラウンド効果がでにくいものや、でないものがあります。
- 音声がひずむ場合は、バーチャルサラウンド設定を“オフ”にしてください。
- CDで音声モードを“ステレオ”以外に設定している場合は、バーチャルサラウンドを切り換えることができません。
- 黒レベル、バーチャルサラウンドの各種設定値は、電源をオフにしても記憶します。

再生中に切りかえる［DVD編］

マーカー設定

DVD CD

マーカー機能を使って、指示した個所より再生することができます。マーカーは10個まで設定することができます。

マーカーを設定する

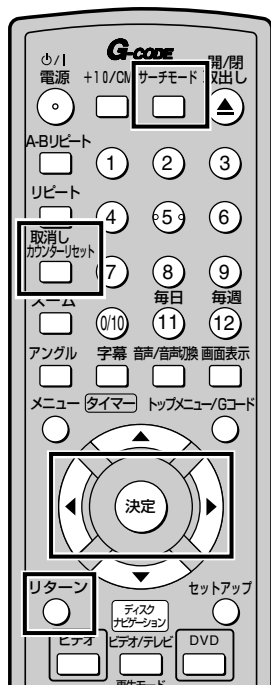
1 再生中に サーチモード を「マーカー設定画面」が表示されるまで押す

2 ◀/▶ で、設定されていない1〜10までの数字を選ぶ

3 決定 を押す

- マーカーをつけた個所の時間が表示されます。

4 サーチモード または リターン を押す

- 再生画面に戻ります。

マーカー設定した個所から再生する

1 再生中に サーチモード を「マーカー設定画面」が表示されるまで押す

2 ◀/▶ でマーカーをつけた数字を選び 決定 を押す

- 設定されていなければ、"__ __:__:__"と表示されます。
- 選択された個所から再生が始まります。

マーカー設定を削除する

1 再生中に サーチモード を「マーカー設定画面」が表示されるまで押す

2 ◀/▶ でマーカーをつけた数字を選び 取消し カウンターリセット を押す

- すべてのマーカー設定を削除するには、▶ でACを選び、決定 を押します。

3 サーチモード または リターン を押す

- 再生画面に戻ります。

ちょっと一言！

- 設定したマーカーは電源をオフにするか、トレイを開けると削除されます。

再生中に切りかえる［DVD編］

画面表示の切りかえ

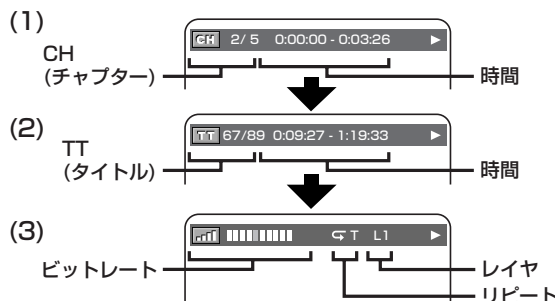
DVD CD

ワイヤレスリモコンの画面表示ボタンを押してディスクについての情報を確認することができます。

再生情報の表示

1 再生中に 画面表示 を押す

- 画面上に情報が表示されます。
- 画面表示 を繰り返し押すと、次の情報が表示されます。

DVDの場合

	項目	表示内容
(1)	CH	現チャプター番号/総チャプター数
	時間	チャプター経過時間/チャプター残り時間
(2)	TT	現タイトル番号/総タイトル数
	時間	タイトル経過時間/タイトル残り時間
(3)	ビットレート	画像の情報量 DVDに記録されている画像の情報量を示す値です。表示は目安です。
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは、表示されません)。C：チャプター　T：タイトル
	レイヤ	L0/L1 2層ディスクを再生している時、現在再生しているレイヤ（層）を表示します。

リターンボタン、または画面表示ボタンを押すと再生画面に戻ります。

音楽用CDの場合

(3) プログラム/ランダム再生中のみ

TR プログラム　または　TR ランダム

	項目	表示内容
(1)	TR	現トラック番号/総トラック数
	時間	トラック経過時間/トラック残り時間
(2)	オール	現トラック番号/総トラック数
	時間	ディスク経過時間/ディスク残り時間

リターンボタン、または画面表示ボタンを押すと再生画面に戻ります。

設定をかえる(セットアップ)［DVD編］

設定一覧（出荷設定）

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

- ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。詳しくは各ページをご参照ください。
- パレンタル設定以外の設定を初期化する方法は、[➡ 111ページ]をご覧ください。

メニュー項目	設定項目(は工場出荷設定)		設定内容
1. 言語設定 ➡ 99〜101ページ	音声言語	オリジナル 日本語 英語 ⋮	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	オフ 日本語 英語 ⋮	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
	ディスクメニュー言語	日本語 英語 ⋮	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	プレーヤーメニュー言語 QUICK	日本語 ENGLISH	設定画面の言語やテレビ画面に表示される言語の設定
2. ビデオ設定 ➡ 102〜104ページ	TV出力設定 QUICK	4:3レターボックス 4:3パンスキャン 16:9ワイド	接続するテレビのタイプに合わせて設定
	スチルモード	オート フィールド フレーム	一時停止中の画質を設定します。
	アングルマーク	オン オフ	アングルアイコン（ ）の画面表示有無の設定
	ロゴ	オン オフ	背景画面表示の有無
3. オーディオ設定(デジタル出力) ➡ 105〜106ページ	DRC	オン オフ	音量範囲をコントロールするか設定
	ダウンサンプリング	オン オフ	デジタル端子接続時、96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換するか設定
	ドルビーデジタル QUICK	ビットストリーム PCM	デジタル音声出力端子から出る音声信号の種類を設定
	DTS QUICK	オフ ビットストリーム	
4. パレンタル設定(視聴制限) ➡ 107〜108ページ	パレンタルレベル	オール 8〜1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	パスワード変更	4桁のパスワードを入力	パスワードの設定・変更

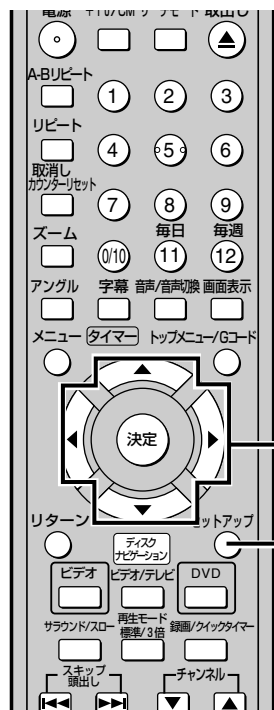
- 設定を変更すると、その内容は電源を切った状態でも保持されます。
- 停止状態でないと、セットアップ機能は利用できません。
- メニュー画面付きDVDを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。
- QUICK とかかれた項目は、クイックセットアップモード内で設定できます。[➡ 109〜110ページ]
  そのほかの項目は、カスタムセットアップモード内で設定を変更してください。

設定をかえる(セットアップ)［DVD編］

言語設定

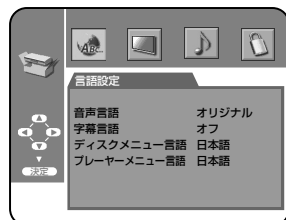
- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れます。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

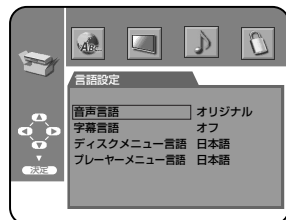
再生中の場合、を押します。

ちょっと一言！
- 手順3以降は、◀ または リターン を押すと、前画面に戻ることができます。

1 セットアップ を押す

- セットアップ画面が表示されます。

2 ◀/▶ を押して"CUSTOM"を選択し、決定 を押す

- カスタムモードが表示されます。

3 ◀/▶ を押して"ABC"を選択し、決定 を押す

- 言語設定画面が表示されます。

4 ▲/▼ を押して選択したい項目を選び、決定 を押す

音声言語（初期設定：オリジナル）
再生ディスクの言語(音声)を選択します。
＊オリジナル：ディスクのオリジナル言語(音声)となります。

決定 を押す

▲/▼ を押して選択したい項目を選び、決定 を押す

DVD編 言語設定

字幕言語（初期設定：オフ）
再生ディスクの言語(字幕)を選択します。
＊オフ：字幕なしとなります。

／ を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

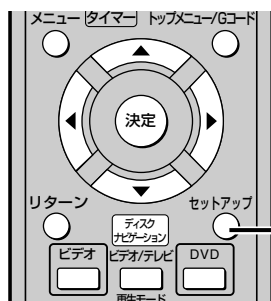
ディスクメニュー言語（初期設定：日本語）
ディスクメニューの表示言語を選択します。
＊オリジナル：ディスクのオリジナルディスクメニューとなります。

／ を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

音声言語または字幕言語、ディスクメニュー言語に入っていない言語を選ぶ場合

“その他”を選択し、言語コード設定画面を表示させ 決定 を押します。[➡ 101ページ]のリストを参照しながら数字ボタンを押して希望する言語コードを入力します。

プレーヤーメニュー言語（初期設定：日本語） QUICK
本機の設定画面や画面表示の言語を選択します。

／ を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

5 セットアップ を押す

● 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

ちょっと一言!

● 一部のディスクでは音声と字幕の言語設定が利用できませんので、ディスクメニュー画面で言語設定を行います。

DVD編 言語設定

言語コード一覧表

言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語(DAN)	5047
ドイツ語※(GER)	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語(GRE)	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※(SPA)	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語(FIN)	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※(FRE)	5264
フリジア語	5271
アイルランド語(IRI)	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語(HUN)	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語(ICE)	5565
イタリア語※(ITA)	5566
ヘブライ語	5569
日本語※(JPN)	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カンナダ語	5760
韓国語※(KOR)	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※(DUT)	6058
ノルウェー語(NOR)	6061
プロバンス語	6149
アファン語(オロモ語)	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語(POR)	6266

言語名	言語コード
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語(RUM)	6461
ロシア語※(RUS)	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語(SWE)	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語(TUR)	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラピュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※(CHI)	7254
ズルー語	7267

音声/音声切換ボタンを押したとき、※は画面上にそのまま表示されます。また、( )で示されている言語は( )通り、それ以外の言語は“－－－”で表示されます。

設定をかえる(セットアップ)【DVD編】

ビデオ設定

- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れます。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

再生中の場合、停止(■)を押します。

1 セットアップを押す

● セットアップ画面が表示されます。

2 ◀/▶を押して"CUSTOM"を選択し、決定を押す

● カスタムモードが表示されます。

3 ◀/▶を押して"(ビデオ設定アイコン)"を選び、決定を押す

ちょっと一言!

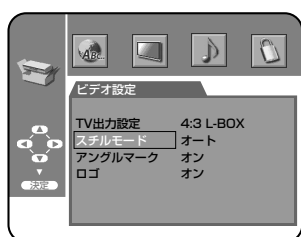
- 手順3以降は、◀ または リターン を押すと、前画面に戻ることができます。

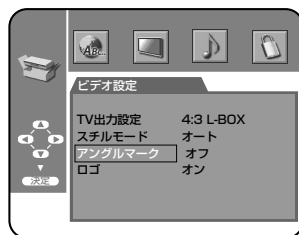
DVD編 ビデオ設定

設定をかえる(セットアップ)［DVD編］

TV出力設定（初期設定：4:3 レターボックス） QUICK
4:3 レターボックス：上下に黒い帯つきの画面
4:3 パンスキャン：左右をカットした画面
16:9ワイド：ワイド画面テレビに接続されている場合、自動的に横長の画面になります。

／ を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

スチルモード（初期設定：オート）
一時停止時の画質を設定します。
オート：通常はこの設定を選びます。
フィールド：オートに設定しても画像のブレが発生するとき設定します。"フィールド"を選択すると、情報量が少ないため、画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。
フレーム：動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいとき選びます。"フレーム"を選択すると、画質は良くなりますが、2枚のフィールドを同時に出力させるため、画像にブレを生じることがあります。

／ を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

アングルマーク（初期設定：オン）
画面上にアングルマークを表示／非表示します。

DVD編 ビデオ設定

ロゴ（初期設定：オン）
背景画面表示の有無を設定します。オフ時には背景が黒画面となります。
（また電源を入れたときは、5秒間ロゴ画面を表示してから黒画面になります。）
＊プラズマテレビや液晶テレビと接続している場合は、ロゴ設定を“オフ”にしてください。CD再生などで背景画面を表示しているとテレビに背景画面の残像が残ることがあります。

5

セットアップ ○ を押す

● 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

設定をかえる(セットアップ)［DVD編］

オーディオ設定

- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れます。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

再生中の場合、を押します。

1

セットアップを押す

- セットアップ画面が表示されます。

2

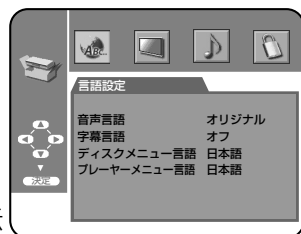
◁/▷を押して"CUSTOM"を選択し、決定を押す

- カスタムモードが表示されます。

3

◁/▷を押して"♪"を選び、決定を押す

4

△/▽を押して項目を選び、決定を押す

ちょっと一言！

- 手順3以降は、◁または リターンを押すと、前画面に戻ることができます。

DRC（初期設定：オン）
オン：ダイナミックレンジを圧縮します。
- この機能は音量範囲をコントロールするものです。音量範囲を圧縮することにより出力を抑制するだけでなく低音部の音量をあげることもできます。
- この機能はドルビーデジタルで録音した音声の場合のみ有効です。

設定をかえる(セットアップ)［DVD編］

ダウンサンプリング（初期設定：オン）
デジタル端子接続時、96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する/しないを設定します。また、96kHzの高音質で楽しむためには96kHzに対応したアンプに接続する必要があります。

オフ：“オフ”に設定した場合、96kHzで出力されますが、ディスクのコピーガード機能がはたらいているとき、96kHzで録音された音は、デジタル出力で48kHzに変換して出力されます。
オン：96kHzに対応していないアンプまたはデコーダーと接続したときに選びます。

／ を押して
選択したい項目を選び、

- **ダウンサンプリング設定は、96KHzで録音されたディスクをデジタル接続で出力しているときのみ有効になります。**

ドルビーデジタル（初期設定：ビットストリーム） QUICK
ビットストリーム：ドルビーデジタルデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
PCM：ドルビーデジタルに対応しないアンプと接続したときに選びます。

DTS（初期設定：オフ） QUICK
ビットストリーム：DTSデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
オフ：DTSに対応しないアンプと接続したときに選びます。このとき、DTS音声は出力されません。

セットアップ を押す

- 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

- **ディスクメニューでも設定が必要となることがあります。**

DVD編 オーディオ設定

パレンタル設定（視聴制限）

- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れます。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

再生中の場合、停止(■)を押します。

ちょっと一言!
- 手順3以降は、◁または リターン を押すと、前画面に戻ることができます。

パレンタル（視聴制限）について

お子さんが誤ってDVDプレーヤーを操作できないようにするための機能です。

ディスクによって、子供に見せたくないシーンをカットしたり、再生できなくするなど、視聴規制レベルが設定されているものがあります。本機では子供が設定を変えることのないように、パスワードで設定を保護することができます。

本機はディスクにパレンタルコードが記録してあればパレンタルロックをかけることができます。パレンタルロック対応のディスクを再生したとき、暴力シーン等、子供には見せたくない部分を飛ばして見ることができます。選んだ規制レベルより上のレベルのディスクは、パレンタルロックを解除しないかぎり、再生できません。

1

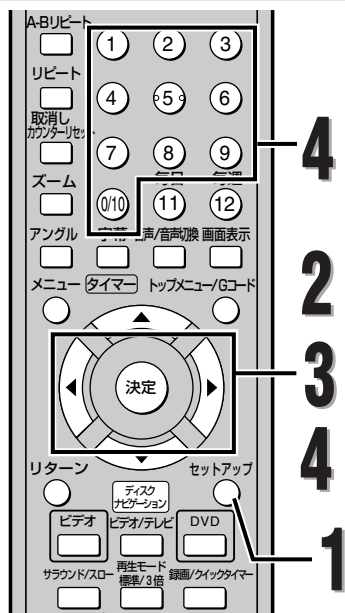
セットアップ を押す

- セットアップ画面が表示されます。

2

◁/▷ を押して"CUS TOM"を選択し、決定 を押す

- カスタムモードが表示されます。

3

◁/▷ を押して"🔒"を選び、決定 を押す

- パレンタル設定画面が表示されます。

4

数字ボタンを押して4桁のパスワードを入力する

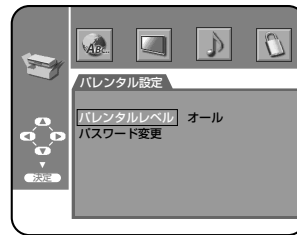
- 最初に設定をするとき、任意の4桁の数字を入力し、決定 を押します。
  この数字は次回からパスワードとして使用されます。忘れないようにご注意ください。
- パスワードを入力して、パレンタルレベルとパスワード設定を変更することができます。
- 「4737」をパスワードにすることはできません。[➡ 108ページ]

5 ▲/▼を押して項目を選び、決定を押す

パスワード変更を選択した場合

●数字ボタンで4桁のパスワードを入力し、決定を押します。

パレンタルレベルを選択した場合

●▲/▼を押して〝オール〟または〝8〟～〝1〟までの項目を選び、決定を押します。

(オール)

パレンタルロックをオフ状態にします。

(レベル8)

どのグレードのDVDディスク（成人、一般、子供）でも再生できます。

(レベル7から2)

一般用と子供向けのDVDディスクのみ再生できます。

(レベル1)

子供用のDVDディスクのみ再生できます。成人向け、一般用のDVDディスクは利用できません。

ちょっと一言！
- 設定した方法で、パレンタルロック機能が作動するか確認してください。
- パスワードを忘れないように、どこかに書きとめておいてください。

6 セットアップを押す

●設定を完了し、通常の画面が表示されます。

パスワードを忘れたとき

手順4で以下の操作を行ってください。

■ワイヤレスリモコンの数字ボタンを[4]、[7]、[3]、[7]の順に押す。

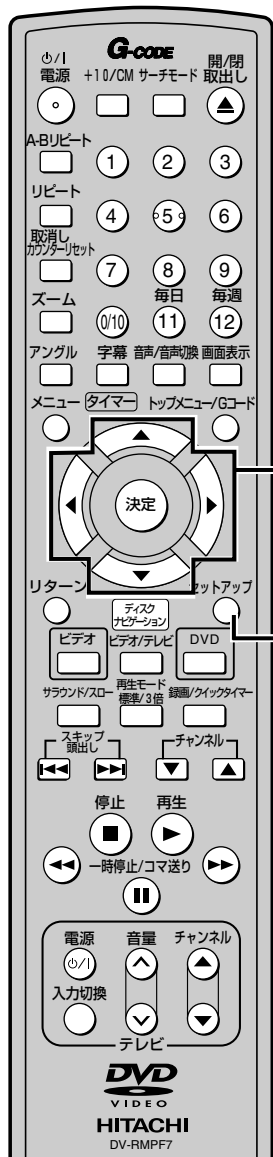
※すでに入力されていたパスワードが解除されます。

設定をかえる(セットアップ)［DVD編］

クイックセットアップ

各設定の主要項目はクイックセットアップモード内からでも設定できます。

- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れます。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

再生中の場合、停止(■)を押します。

1 セットアップ を押す

- セットアップ画面が表示されます。

2 ◀/▶ を押して"QUICK"を選択し、決定 を押す

- クイックセットアップモードが表示されます。

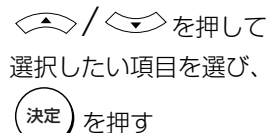
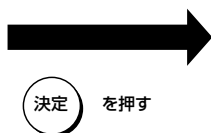
3 ▲/▼ を押してそれぞれの項目を選び、決定 を押す

ちょっと一言！

- 手順3以降は、◀ または リターン を押すと、前画面に戻ることができます。

DVD編 クイックセットアップ

設定をかえる(セットアップ)［DVD編］

プレーヤーメニュー言語（初期設定：日本語） QUICK
本機の設定画面や画面表示の言語を選択します。

△/▽を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

TV出力設定（初期設定：4:3 レターボックス） QUICK
4:3 レターボックス：上下に黒い帯つきの画面
4:3 パンスキャン：左右をカットした画面
16:9ワイド：ワイド画面テレビに接続されている場合、自動的に横長の画面になります。

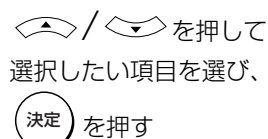
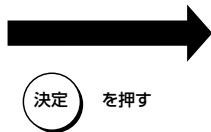
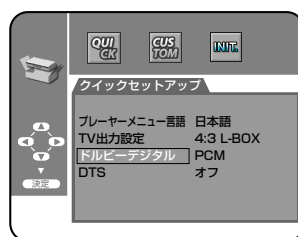
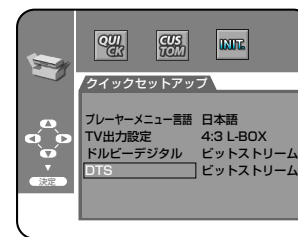
△/▽を押して
選択したい項目を選び、
決定 を押す

ドルビーデジタル（初期設定：ビットストリーム） QUICK
ビットストリーム： ドルビーデジタルデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
PCM： ドルビーデジタルに対応しないアンプと接続したときに選びます。

DTS（初期設定：オフ） QUICK
ビットストリーム： DTSデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
オフ： DTSに対応しないアンプと接続したときに選びます。このとき、DTS音声は出力されません。

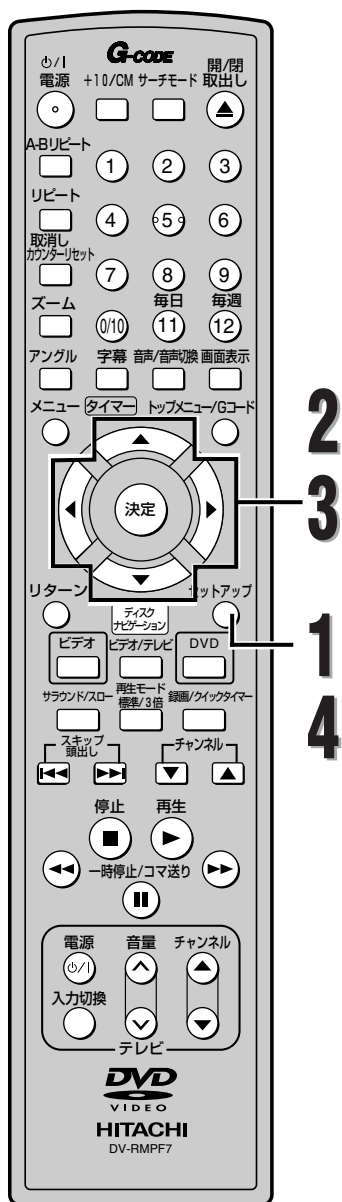
を押す

● 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

DVD編 クイックセットアップ

設定をかえる(セットアップ)［DVD編］

パレンタル設定以外の設定を初期化する

- 本機と本機に接続されている機器の電源を入れます。
- ワイヤレスリモコンのDVDボタンを押し、本体のDVDランプを点灯させてから操作してください。

1

セットアップ ◯ を押す

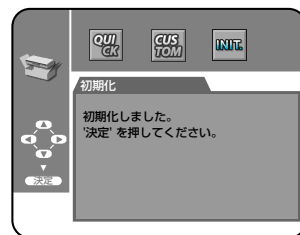
- セットアップ画面が表示されます。

2

◁/▷ を押して"INIT."を選択し、決定 を押す

- 初期化画面が表示されます。

3

△/▽ を押して"はい"を選び、決定 を押す

4

セットアップ ◯ を押す

- 設定を完了し、通常の画面が表示されます

ちょっと一言!

- 手順2以降は、◁ または リターン ◯ を押すと、前画面に戻ることができます。

故障かな？と思ったときは…

ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買あげの販売店にお問い合わせください。

	症状	原因	処置	参照ページ
共通	電源が入らない。 操作ができない。	※ 電源プラグがはずれている。 ※ 停電で電源が切れている。 ※ 静電気など外部からの影響を受けている。	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 ● 安全保護装置が働いていることがあります。このときは、1度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れる。 ● 本機を外部からの影響を受けない場所に置く。	— — —
	リモコンで操作できない。	※ リモコン操作切換ボタンを押していない。 ※ リモコンが本体の受光部に向いていない。 ※ リモコンと本体が離れすぎている。 ※ リモコンと本体の受光部の間に障害物がある。 ※ リモコンの乾電池が消耗している。 ※ リモコンに水など水分を含む物をこぼした。 ※ 製品本体のリモコン受光部不良の可能性がある。	● ビデオの操作をする場合は**ビデオボタン**、DVDの操作をする場合は**DVDボタン**を押す。 ● リモコンを本体の受光部に向ける。 ● 7m以内の所で操作する。 ● 障害物を取り除く。 ● 乾電池を交換する。 ● リモコンの交換が必要です。お近くの販売店にご相談ください。 ● ラジオを利用し、次のようなチェックを行う。AM放送で放送局のない周波数(雑音の出る状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押す。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえてきたらリモコンは正常です。**お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。**	28 20 20 — 20
	ステレオ音声にならない。	※ 音声モードが左、右、モノラルのいずれかになっている。	● 音声モードをステレオに切替える。	66
	時計表示が出ない。 (表示例) --:--	※ 停電があった。 ※ 電源プラグがはずれている。	● 電源を入れ、時計を合わせ直す。 ● 電源プラグをコンセントに差し込み、時計合わせをやり直す。	31—32 —
ビデオ部	ビデオの操作ができない。	※ リモコンの操作モードがDVDになっている。 ※ 録画予約されている。	● 本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのビデオボタンを押し、ビデオランプを点灯させる。 ● リモコンの字幕/タイマーボタンまたは本体の停止/取出しボタンを押し、予約スタンバイを解除する。	28 55
	テレビの番組が映らない。	※ アンテナ線がはずれている。 ※ アンテナ線が断線、ショートしている。 ※ 受信チャンネルが設定されていない。 ※ ビデオ/テレビボタンで「テレビ」に設定されている。 ※ テレビ放送の電波が弱い。 ※ テレビのチャンネルがビデオ用に正しく調整されていない。	● アンテナ線を正しくつなぐ。 ● アンテナ線を点検する。 ● 「自動チャンネルの設定」を行う。 ● ビデオ/テレビボタンで「ビデオ」に設定する。 ● 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。 ● テレビのチャンネルをビデオ用の1CHまたは2CHにセットする。調整のしかたはテレビの取扱説明書をごらんください。	21—22 — 33—35 — — 24
	録画予約ができない。	※ 時計合わせが正確に行われていない。 ※ 録画予約が正しくセットされていない。 ※ ビデオテープが入っていない。 ※ ビデオテープのツメが折れている。 ※ 停電があった。	● **日付、時計合わせ**を正確に行う。 ● 録画予約を正しくセットする。 ● ビデオテープを入れる。 ● ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。 ● 電源を入れ、時計合わせを正確に行い、録画予約をやり直す。	31—32 52—55 47 9 31—32、52—55
	BS・CSチューナーから録画予約ができない。	※ 本機の録画スタンバイ操作が正しくない。	● 本機の録画スタンバイ操作を正しく行なう。	64—65
	録画ができない。	※ ビデオテープが入っていない。 ※ ビデオテープのツメが折れている。	● **ビデオテープ**を入れる。 ● ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。	47 9
	再生画像、音声がでない。	※ ビデオ/テレビボタンで「テレビ」に設定されている。 ※ AV接続コードの映像/音声が逆になって いる。 ※ AV接続コードが外れている。	● ビデオ/テレビボタンで「ビデオ」に設定する。 ● AV接続コードの映像/音声を**正しく接続**してください。 ● AV接続コードを端子の根元まで**キッチリと差し込んでください。**	— 24 24
	再生の画面がきれいに映らない。	※ テレビのチャンネルが正しくセットされていない。 ※ テレビの画面調整が正しくない。	● テレビのチャンネルをビデオ用の1CHまたは2CHにセットする。 ● テレビの画面調整をする。	24 —
	再生画像にノイズが出る。	※ テレビの画面調整が正しくない。 ※ ビデオヘッドが汚れている。 ※ トラッキングの調整が合っていない。 ※ 別のビデオで録画したカセットテープを再生している。 ※ 傷んだテープを使用している。	● テレビの**画面調整**をする。 ● ヘッドクリーニングが必要です。**クリーニングテープ（市販品）でヘッドクリーニングを行なってください。** ● 見やすい画像になるように、**チャンネル(▲▼)ボタン**で調整する。 ● 見やすい画像になるように、**チャンネル(▲▼)ボタン**で調整する。 ● このテープのご使用は**おひかえください。**	— 9 8 8 —
	カセットテープを入れた直後、カセットテープがでてきた。	※ テープを保護するための安全機構がはたらいた。 ※ 本体内部に異物が混入した。	● 1度カセットテープを取出してから、再度カセットテープをまっすぐに**入れ直す**。 ● 異物の取り出しが必要です。**異物を確認し、お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。**	— 119—裏表紙
	再生音声は出るが、再生画像がブルー一色またはノイズ画像になる。	※ ビデオヘッドが汚れている。	● ヘッドクリーニングが必要です。**クリーニングテープ（市販品）でヘッドクリーニングを行なってください。**	9
	テレビの入力切換などを「ビデオ」に設定しても映像が出ない。	※ 入力が1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している。	● 入力が1系統のテレビをお持ちの場合は基本接続で、ごらんください。	24
	テレビの入力切換などを「ビデオ」に設定しても映像が出ない。「ブー」音のみが出る。	※ AV接続コードの映像／音声が逆になっている。	● AV接続コードの映像／音声を正しく接続してください。	24
	録画スタート時やつなぎ録りのとき、虹色のシマがテレビ側に映る。	※ 本機の機構的な現象です。	● 本機はFEヘッド（フライングイレースヘッド）が搭載されていないため、本症状は改善できません。	—
	市販ビデオソフトをダビングしたら、画像が乱れる。	※ ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされています。従って規格上ダビングできなくなっています。	● 故障ではありません	—
	テープが完全に巻き戻されない。	※ 巻き戻しは2段階で行います。高速巻き戻しから低速巻き戻しに変わる際一時停止しますので、その時点で取り出されますと完全に巻き取られていない場合があります。	● 故障ではありません	—
	テープが巻き付いた。	※ 結露によりテープがビデオヘッドに貼り付き、からまったものです。	● お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	9、119—裏表紙
	テープ走行中、テープにより走行音が大きくなる。	※ 本機の機構的な現象です。	● 故障ではありません。	—

故障かな？と思ったときは…

	症　状	原　因	処　置	参照ページ
DVD部	DVDの操作ができない。	※ リモコンの操作モードがビデオになっている。	● 本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させる。	28
	画像が出ない。	※ 映像接続コードがはずれている。 ※ 違う種類のディスクが入っている。 ※ ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。 ※ ビデオランプが点灯している。	● 映像接続コードをしっかり接続する。 ● DVD（リージョン番号2、ALL)、音楽用CD以外の物が入っていないか確認する。 ● このプレーヤーとテレビを直接接続する。他のテレビと直接接続する。 ● 本機のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させる。	24—25 12—13 26 28
	再生が始まらない。	※ 結露が発生している。 ※ ディスクが入っていない。 ※ ディスクが裏返しに入っている。 ※ ディスクが汚れている。 ※ パレンタル設定(視聴制限)が有効になっている。	● 電源「入」のまま、しばらく放置する。 ● ディスクを入れる。 ● ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す。 ● ディスクを清掃する。 ● パレンタル設定を解除するか、規制レベルを変更する。	9 73 73 8 107—108
	音声が出ない。	※ 音声接続コードがはずれている。 ※ 音声出力の選択が正しくない。 ※ 音声接続をしている機器の電源が入っていない。 ※ 音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない。 ※ DTS音声を再生している。	● 音声接続コードをしっかり接続する。 ● 音声出力の選択を正しく行なう。 ● 音声接続をしている機器の電源を入れる。 ● 音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行なう。 ● デジタル音声出力端子に接続する。	24—26 105—106 — — 27
	映像が乱れる。	※ ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。 ※ 早送り、早戻しをした直後である。 ※ 携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	● 本機とテレビを直接接続する。他のテレビと直接接続する。 ● 画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 ● 本機から離して使用する。	26 — 74
	セットアップで選んだ音声言語、字幕言語にならない。	※ DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	● DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	90—91
	アングルを変えて見ることができない。	※ DVDディスクに複数のアングルが記録されていない。	● DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	92
	音声言語、字幕言語の切り換えができない。	※ DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない。 ※ DVDの仕様によっては操作方法が異なる場合があります。	● DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。 ● ディスクメニューから音声言語、字幕言語を選択する。	90—91 84
	テレビ画面に“⊘”が表示され、操作できない。	※ 本機またはディスクがその操作を禁止しています。	● 故障ではありません。	74
	再生中に画像が動かなくなる。	※ ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない。 ※ ディスクが汚れている。 ※ ディスクにキズがある。 ※ 2層ディスクが1層から2層に切り換わった。	● **停止ボタン**を押してから、**再生ボタン**を押してみる。 ● ディスクを清掃する。 ● 電源プラグをコンセントから抜き再度接続して再生する。 ● 映像が止まることがありますが、故障ではありません。	— 8 — —
	勝手にDVDランプからビデオランプに切り換わった。	※ 停止状態で35分経過すると、自動的にDVDの電源が切れる。	● 本体のDVD/ビデオボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させる。	28
	“ディスクエラー ーーディスクを取り出してください。ーー 再生可能なディスクを挿入してください。” と画面表示される。	※ 再生できないディスクが入っている。 ※ ディスクが汚れている。 ※ ディスクが裏返しに入っている。 ※ ディスクにキズがある。	● 再生できるディスクを入れる。 ● ディスクを清掃する。 ● ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 ● キズのないディスクと取り替えて再生する。	12—13 8 73 —
	“リージョンエラー ーーディスクを取り出してください。ーー この地域での再生は禁止されています。” と画面表示される。	※ リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている。	● リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	12—13
	“パレンタルエラー 現在のパレンタル設定では再生が制限されています。”と画面表示される。	※ パレンタル設定が有効になっている。	● パレンタル設定を変更する。	107—108

ちょっと一言！

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。

その他

用語の解説

用語	説明
拡張子	OSやアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類を表す文字符号です。ピリオドと3文字のアルファベットで構成されています。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
コンポーネント映像出力	Y、CB、CRの3つの信号からなり、コンポーネント入力付きのテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
視聴制限（パレンタルレベル）	DVDディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
初期設定	本機でディスクを再生して楽しむための、映像出力設定や視聴制限（パレンタルレベル）などを設定します。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名（タイトル）などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル（dB）単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する（オーディオDRC）と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターと言います。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。
トラッキング	ビデオテープ再生中に画面にでたノイズを少なくし、きれいな再生画像になるように調節することです。
トラック	音楽用CDの各曲をトラックと言います。
ドルビーデジタル（5.1ch）	ドルビー社が開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。ドルビーデジタルを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
光デジタル音声出力	音声は通常、電気信号に変えてDVDからアンプなどのほかの機器に伝達しますが、これをデジタル信号に変えて、光ファイバーで伝達できるようにしたものが光デジタル音声出力です。
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめます。

その他

用語の解説

用語	説明
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声が楽しめます
リニアPCM音声	音楽用CDなどに用いられている信号記録方式です。
リージョン番号（再生可能地域番号）	DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
DRC	音声の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調節します。DRCオン/オフを切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
DTS	Digital Theater Systemの略です。デジタルシアターシステムズ社が開発したデジタル音声システムです。音声5.1chを使って、正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。ドルビーデジタルとは異なるサラウンドシステムです。
D1映像出力端子（D端子）	デジタル放送に対応したテレビなどの機器に装備されている映像信号です。D映像入力端子やコンポーネント映像入力（Y、C_B、C_R）端子でテレビと接続することにより、よりきれいな映像が楽しめます。
Gコード予約	新聞・雑誌等のテレビ番組表に載っている最大8ケタの数字を使って、簡単に録画予約することができます。
MPEG	Moving Picture Experts Groupの略でエムペグと読みます。これは動画音声圧縮方法の国際標準です。DVDの映像/音声はこの方式で記録されています。
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。
VHF放送とUHF放送	VHF放送は1～12チャンネル、UHF放送は13～62チャンネルでご覧になれます。
4:3パンスキャン	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。 テレビ画面
4:3レターボックス	4：3のテレビと本機を接続しワイド（16：9）ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 テレビ画面

索　引

あ行

か行

さ行

た行

索　引

その他

仕　　様

都合により製品の仕様、および外観の一部を予告なく変更することがあります。

ビデオ部	テレビシステム		NTSC方式
	ビデオヘッド		回転式4ヘッド
	録画システム		回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、 色信号低域変換直接記録方式VHS規格
	音声トラック		ハイファイ音声トラック: 2チャンネル ノーマル音声トラック: 1チャンネル
	使用テープ		1/2インチ（VHS）
	テープ速度		「標準」：33.4mm/秒、「3倍」：11.1mm/秒
	最大録画再生時間		「標準」：2時間40分(T-160使用時) 「3倍」：8時間(T-160使用時)
	受信チャンネル		VHF：1～12チャンネル、UHF：13～62チャンネル、CATV：C13～C63チャンネル
	受信方式		インターキャリア方式
	ＲＦ変換器		内蔵VHF変換器
	変換器出力		VHF 1チャンネルまたは2チャンネル
	タイマー表示		午前/午後12時間システム
ＤＶＤ部	形　式		DVDビデオ、音楽用CD
	使用ディスク		DVDビデオディスク、音楽用CDディスク、DVD-R、CD-R/RW
	出力信号方式		NTSCカラー方式
	周波数特性		DVD（リニア音声） 20Hz～22kHz（48kHzサンプリング周波数） 20Hz～44kHz（96kHzサンプリング周波数） 音楽用CD 20Hz～20kHz (JEITA)
	信号対雑音比（S／N比）		CD：120dB (JEITA)
	ダイナミックレンジ		DVD（リニア音声）：100dB、CD：99dB (JEITA)
	総合ひずみ率		DVD：0.0025%、CD：0.045%
	ワウ・フラッター		測定限界（±0.001%　W　PEAK）以下
端　子	ビデオ部	アンテナ入力	VHF/UHF：F型コネクター（一軸）
		アンテナ出力	VHF/UHF：F型コネクター（一軸）
		映像入力	ピンジャック×2（背面1、前面1）
		音声入力	ピンジャック×4（背面2、前面2）
	ビデオ/DVD共用部	映像出力	ピンジャック×1（背面1）
		音声出力	ピンジャック×2（背面2）
	DVD部	S映像出力	ミニDIN 4pin (75Ω) （C）0.286 V(p-p) (75Ω)
		コンポーネント映像出力	D1出力端子、Y、CB、CR出力端子
		光デジタル音声出力	光コネクタ
		同軸デジタル音声出力	ピンジャック×1　0.5V(p-p) (75Ω)
		アナログ音声出力	ピンジャック×2 2V(rms) (100kΩ)
電気的仕様	映像出力インピーダンス		75Ω
	映像出力レベル		1.0Vp-p
	音声出力レベル		－6dBv
	映像入力レベル		0.5～2.0Vp-p
	音声入力レベル		－10dBv
	映像S/N比		45dB以上
	音声S/N比		40dB以上
	ハイファイ音声		周波数特性：20～20.000Hz、ワウフラッター：0.05%WRMS以下 ダイナミックレンジ：80dB以上
その他	電　源		AC100V/50Hz,60Hz
	消費電力		約18.0W 待機時3.3W
	停電保障		約30秒
	使用環境温度		5℃～40℃
	許容湿度範囲		80%以下
	寸　法		435mm（幅）× 94mm（高さ）× 233mm（奥行）
	質　量		約2.7kg

日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表

日立家電品についてのご相談や修理はお買あげの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL 0120ー3121ー68
FAX 0120ー3121ー87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL 0120ー3121ー11
FAX 0120ー3121ー34

＊ダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口 家電品についてのご意見やご要望は各地区の**お客様相談センター**へ

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町１－１－４５
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55 (日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

＜こんなテープは使わないで！！＞

ビデオヘッドはゴミを嫌います。
次のようなテープをご使用になるとヘッドが汚れたり、テープがからむなどの故障の原因となります。

●ジュースなどのついたテープ
●カビのはえたテープ
●分解したテープ
●傷ついたテープ
●ほこりだらけのテープ
●つないだテープ
●異物のついたテープ

愛情点検　　長年ご使用の本機の点検を！

ビデオカセットレコーダーは、映像信号を磁気テープに記録したり再生したりするために、非常に高い精度を必要とする機械です。
特に、ビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり、摩耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくためには、およそ1000時間を目処に点検（清掃、注油、一部部品交換）されることをおすすめします。
くわしくは、お買いあげの販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（別添）

保証書は、必ず「**お買いあげ日・販売店名**」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みになったあとは大切に保存してください。保証期間は、お買いあげ日から**1年**です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このビデオ一体型DVDプレーヤーの補修用性能部品を、製造打切後**8年間**保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点は、**お買いあげの販売店**または、「**日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表**」（119ページ）の窓口にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買いあげの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電品取扱店をご紹介させていただきます。
なお、本機は**50Hz（ヘルツ）、60Hz（ヘルツ）**の切り換えが自動的に行われますので、切り換えなしでどちらの地域でも使用できます。

修理を依頼されるとき（出張修理）

本機が正常に動作しないときは、「**故障かな？と思ったときは**」（116〜117ページ）にしたがって調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。
保証期間中は、保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください。

品名	ビデオ一体型DVDプレーヤー
形名	DV-PF6
お買いあげ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

● 修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

● 長年ご使用のビデオの点検をぜひ！

● ビデオ一体型DVDプレーヤーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

このようなことはありませんか。	●電源コード、プラグが異常に熱くなる。 ●画像が乱れたり、きれいに映らない。 ●そのほかの異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡を……。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名　　　　電話（　　）　　—

ご購入年月日　平成　年　月　日

製造番号は品質管理上重要なものです。
お買いあげの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

株式会社 日立製作所

〒312-8505　茨城県ひたちなか市稲田1410番地

Printed in China

1VMN20058/H9655JD ★★★★★